

葛飾区子ども・子育て支援

ニーズ調査報告書（案）

-子育て支援施設の利用希望等に関する調査-

令和元年（2019年）6月

葛 飾 区

目次

第1章 調査概要	3
1. 調査目的	3
2. 調査設計	3
3. 調査項目	3
4. 回収結果	3
5. 報告書を利用するにあたって	4
第2章 調査結果	5
1. 子どもの基本属性について	5
2. 子どもと家族の状況について	7
3. 子育てに関する人のつながりについて	11
4. 保護者のはたらき方について	23
5. 平日の定期的な教育・保育事業等の利用状況について	32
6. 教育・保育の無償化の実施後における利用希望について	48
7. 地域の子育て支援事業の利用状況等について	50
8. 平日夜間（20時以降）や土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業等の利用希望について	58
9. 子どもの病気の際の対応について	61
10. 不定期の教育・保育事業等や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	67
11. 小学校就学後の放課後の過ごし方について	74
12. 職場の両立支援制度について	80
13. 子育て支援施策に関する満足度について	89
第3章 資料	102
1. 調査票	102

第1章 調査概要

1. 調査目的

葛飾区では、子育ての環境をこれまで以上に充実するために「葛飾区子ども・子育て支援事業計画」（平成27年度～平成31年度）を策定し、本区の子どもたちの健やかな育成のために様々な取組みをすすめてきました。この調査は計画の期間満了に伴い、現状や将来想定される課題等を反映した「第二期葛飾区子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたり、新計画策定の基礎資料とさせていただくための子育てに関する状況やニーズを把握するために実施しました。

2. 調査設計

【調査対象】 子ども（5歳以下）を持つ保護者

【抽出方法】 無作為抽出

【調査方法】 郵送配布、郵送回収

【調査期間】 平成30年12月14日（金）～平成31年1月10日（木）

3. 調査項目

項目
1 子どもの基本属性について
2 子どもと家族の状況について
3 子育てに関する人のつながりについて
4 保護者のはたらき方について
5 平日の定期的な教育・保育事業等の利用状況について
6 教育・保育の無償化の実施後における利用希望について
7 地域の子育て支援事業の利用状況等について
8 平日夜間（20時以降）や土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業等の利用希望について
9 子どもの病気の際の対応について
10 不定期の教育・保育事業等や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
11 小学校就学後の放課後の過ごし方について
12 職場の両立支援制度について
13 子育て支援施策に関する満足度について

4. 回収結果

【配布数】 6,000件

【回収数】 3,307件

【回収率】 55.1%

5. 報告書を利用するにあたって

- 図・表中のn、回答者数とは、基数となる実数のことである。
- 回答はn、回答者数を100%として百分率で算出してある。小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が全体を示す数値と一致しないことがある。
- 図・表中の「-」は回答者が皆無のものである。
- 複数回答ができる質問では、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- 図・表において、回答の選択肢表記を簡略化している場合がある。
- 回答者数が極端に少ない場合は、分析対象から外している場合がある。

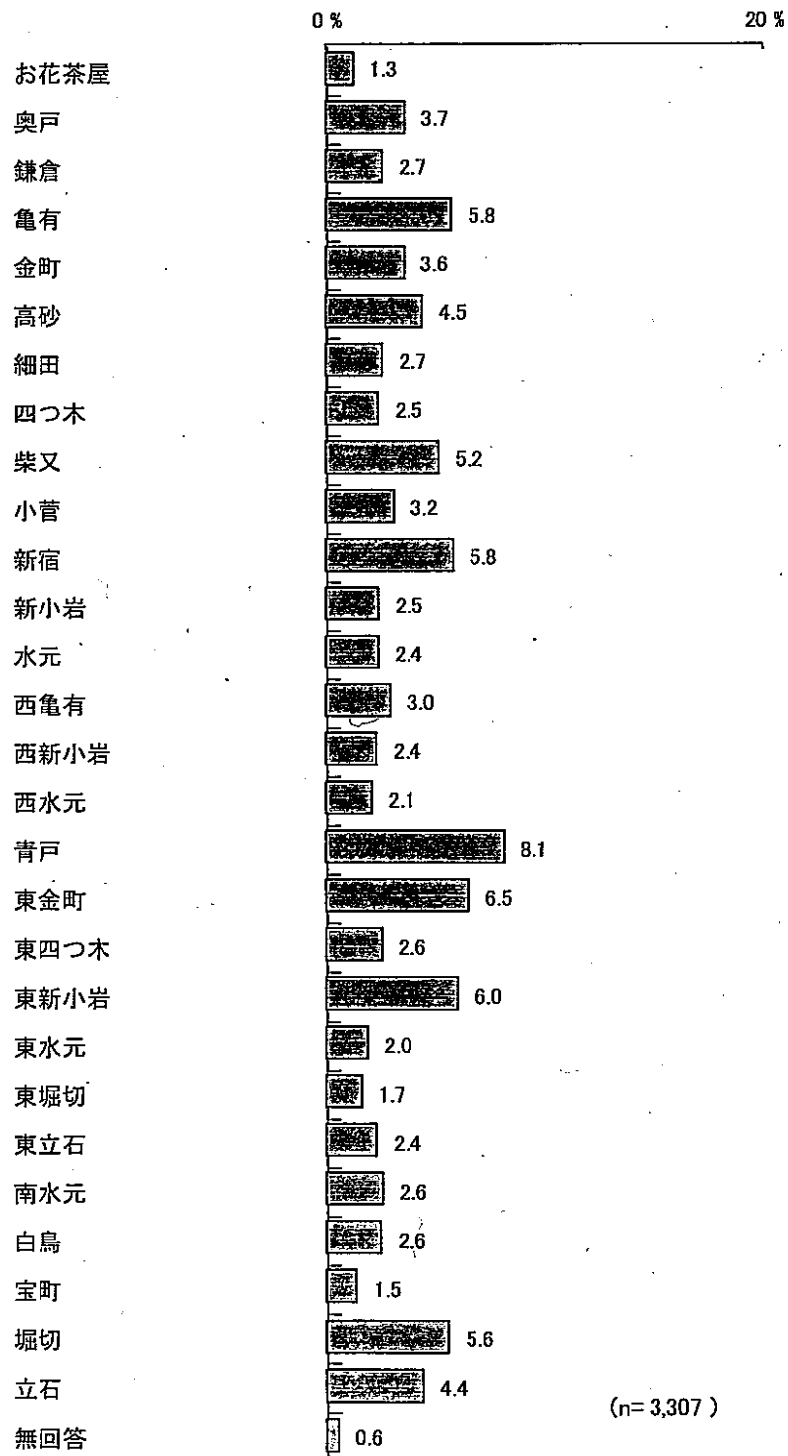
第2章 調査結果

1. 子どもの基本属性について

(1) お住まいの地域

問1 お住まいの地域をお答えください。

「青戸」が最も多く8.1%、次いで「東金町」が6.5%、「東新小岩」が6.0%となっています。



(2) 住まいの形態

問2 お住まいについて、お答えください。(1つに〇)

「持ち家(戸建て)」が最も多く36.3%、次いで「持ち家(マンション等の集合住宅)」が27.6%、「借家(戸建て、マンション、アパートの民間住宅)」が25.9%となっています。

持ち家(戸建て)	持ち家(マンション等の集合住宅)	借家(戸建て、マンション、アパートの民間住宅)	借家(社宅、寮、公務員住宅等)	借家(公営住宅、UR賃貸住宅)	その他	無回答
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(n)

(%)

全体

(3,307)

36.3	27.6	25.9	3.7	4.4	0.5
------	------	------	-----	-----	-----

【年齢別】

年齢別にみると、0歳、1歳は「借家(戸建て、マンション、アパートの民間住宅)」、2歳～5歳は「持ち家(戸建て)」が最も多くなっています。

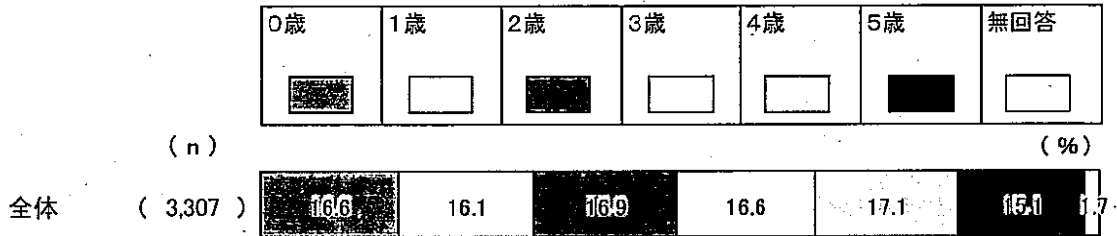
	回答者数	持ち家(戸建て)	持ち家(マンション等の集合住宅)	借家(戸建て、マンション、アパートの民間住宅)	借家(社宅、寮、公務員住宅等)	借家(公営住宅、UR賃貸住宅)	その他	無回答	
全体	3,307	36.3	27.6	25.9	3.7	4.4	0.5	1.5	
年齢	0歳	549	24.6	24.0	38.1	6.0	6.0	0.5	0.7
	1歳	532	32.0	26.7	32.3	3.8	3.6	0.6	1.1
	2歳	558	36.6	27.4	26.0	3.4	5.0	0.4	1.3
	3歳	548	36.5	31.2	21.5	3.1	4.9	0.5	2.2
	4歳	564	44.3	26.8	21.1	2.3	3.9	0.4	1.2
	5歳	499	45.3	29.7	16.4	4.0	2.8	0.4	1.4

2. 子どもと家族の状況について

(1) 子どもの年齢

問3 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。

「4歳」が最も多く 17.1%、次いで「2歳」が 16.9%、「0歳」と「3歳」が 16.6%となっています。

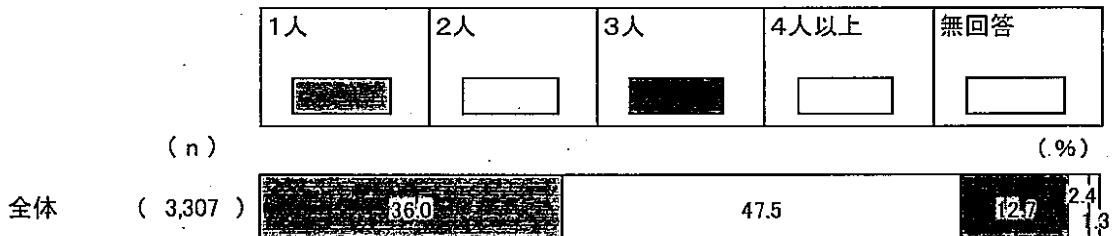


(2) 兄弟・姉妹の数、末子の年齢

問4 あて名のお子さんは何人兄弟・姉妹ですか。あて名のお子さんを含めた人数をお答えください。(1つに〇) また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下のお子さんの生年月をご記入ください。

【きょうだい数】

「2人」が最も多く 47.5%、次いで「1人」が 36.0%、「3人」が 12.7%となっています。



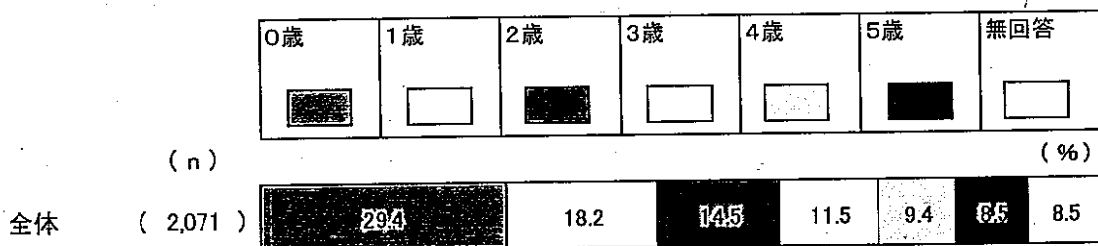
【経年比較】

前回調査と比べて、「1人」が多くなっています。

	回答者数	1人	2人	3人	4人以上	無回答
今回	3,307	36.0	47.5	12.7	2.4	1.3
前回(H25)	3,618	28.1	47.1	18.9	4.2	1.8

【末子の年齢】

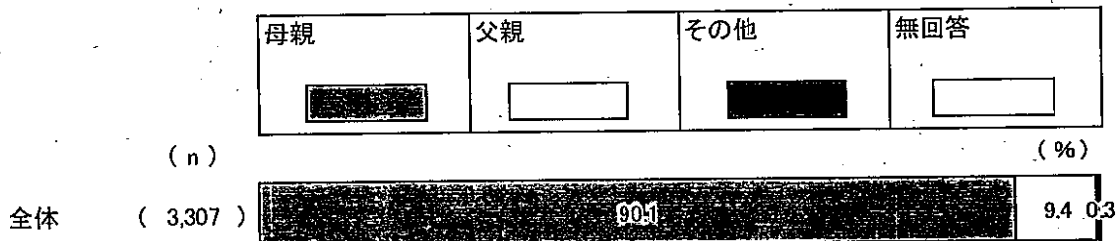
「0歳」が最も多く29.4%、次いで「1歳」が18.2%、「2歳」が14.5%となっています。



(3) 調査票の回答者

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに〇)

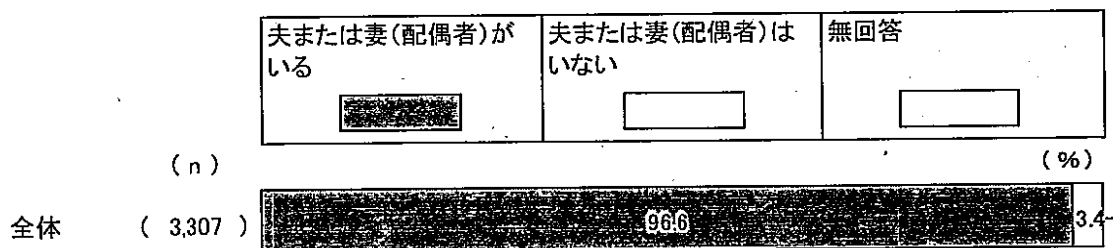
「母親」が90.1%、「父親」が9.4%となっています。



(4) 調査票の回答者の配偶関係

問6 この調査票にご回答いただいている方についてお答えください。(1つに〇)

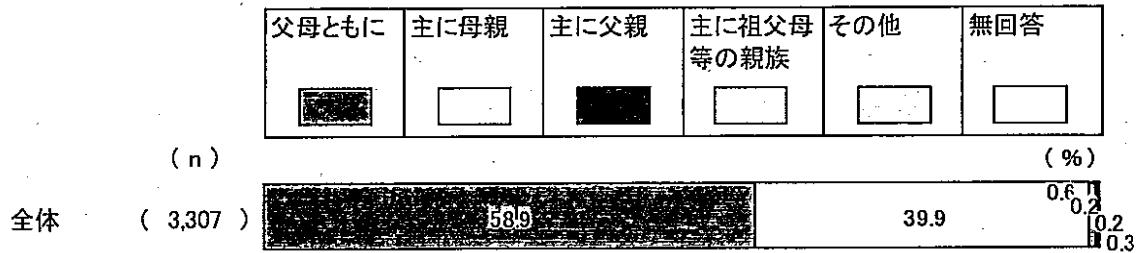
「夫または妻(配偶者)がいる」が96.6%、「夫または妻(配偶者)はいない」が3.4%となっています。



(5) 子育て(教育を含む)を行っている人

問7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに〇)

「父母ともに」が最も多く 58.9%、次いで「主に母親」が 39.9%、「主に父親」が 0.6%となっています。



【経年比較】

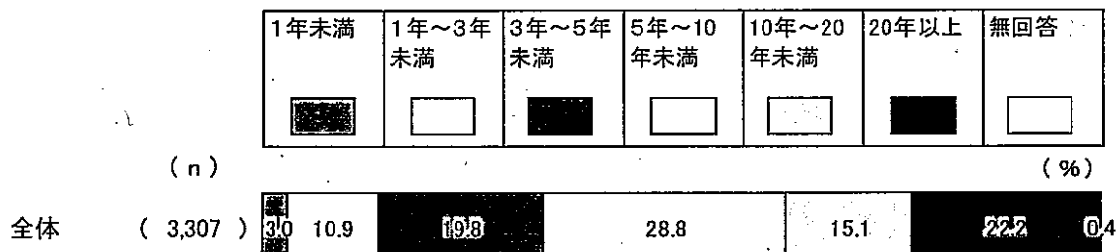
前回調査と比べて、「父母ともに」が多くなり、「主に母親」が少なくなっています。

	回答者数	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母等の親族	その他	無回答
今回	3,307	58.9	39.9	0.6	0.2	0.2	0.3
前回(H25)	3,618	45.1	52.8	0.4	0.7	0.3	0.7

(6) 子育て(教育を含む)を行っている人の居住年数

問8 問7で回答された方は、葛飾区に何年お住まいですか。(1つに○)

「5年～10年未満」が最も多く 28.8%、次いで「20年以上」が 22.2%、「3年～5年未満」が 19.8%となっています。



【年齢別】

0歳は「1年～3年未満」、1歳は「3年～5年未満」、2歳～5歳は「5年～10年未満」が最も多くなっています。

	回答者数	1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～20年未満	20年以上	無回答	
全体	3,307	3.0	10.9	19.8	28.8	15.1	22.2	0.4	
年齢	0歳	549	5.6	25.1	24.4	17.9	8.6	18.4	—
	1歳	532	4.3	15.4	27.4	26.7	7.0	19.0	0.2
	2歳	558	2.2	10.8	23.5	28.0	13.6	21.9	0.2
	3歳	548	2.9	6.2	21.4	32.3	14.6	22.4	0.2
	4歳	564	1.4	4.4	12.4	32.8	21.5	27.5	—
	5歳	499	1.2	3.4	9.4	36.7	25.3	23.6	0.4

(7) 子育て(教育を含む)を行っている人の居住のきっかけ

問8-1 問7で回答された方が、葛飾区に住むことになったきっかけは何ですか。(1つに〇)

「結婚を機に転入した」が最も多く29.0%、次いで「実家が区内や近隣だったから」が25.2%、「結婚や妊娠・出産の前から住んでいる」が12.9%となっています。

結婚を機に 転入した	保育所・幼 稚園への 入園のため に転入した	結婚や妊 娠・出産の 前から住 んでいる	子どもの妊 娠や出産 を機に転入 した	実家が区 内や近隣 だったから	その他	無回答
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(n)

(%)

全体 (3,307)

29.0	2.2	12.9	9.7	25.2	20.2	0.8
------	-----	------	-----	------	------	-----

【年齢別・居住地域別】

年齢別にみると、0歳～3歳は「結婚を機に転入した」、4歳～5歳は「実家が区内や近隣だったから」が最も多くなっています。

居住地域別にみると、東部地域、西部地域、南部地域は「結婚を機に転入した」、北部地域は「実家が区内や近隣だったから」が最も多くなっています。

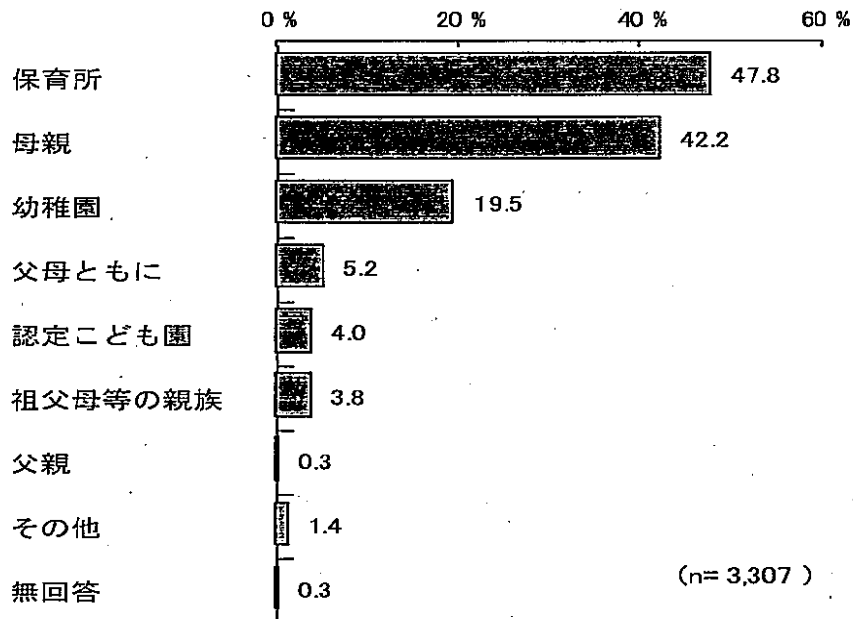
	回答者数	結婚を機 に転入し た	保育所・幼 稚園への 入園のため に転入 した	結婚や妊 娠・出産の 前から住 んでいる	子どもの妊 娠や出産 を機に 転入した	実家が区 内や近隣 だったから	その他	無回答	
全体	3,307	29.0	2.2	12.9	9.7	25.2	20.2	0.8	
年齢	0歳	549	31.5	1.8	15.1	9.8	22.2	18.9	0.5
	1歳	532	32.7	1.9	12.6	10.5	20.9	21.2	0.2
	2歳	558	29.4	2.3	12.0	8.6	24.4	22.6	0.7
	3歳	548	27.4	2.2	12.6	11.3	25.9	20.1	0.5
	4歳	564	25.7	2.7	14.0	8.9	28.2	19.5	1.1
	5歳	499	28.1	2.4	11.6	9.6	28.9	18.6	0.8
地域	東部地域	702	29.6	2.1	13.4	8.5	29.1	16.8	0.4
	西部地域	1,118	29.2	1.9	12.3	9.9	23.1	22.9	0.7
	南部地域	855	30.6	2.6	12.6	10.4	23.4	19.5	0.8
	北部地域	608	26.0	2.3	13.7	9.4	27.6	20.6	0.5

3. 子育てに関する人のつながりについて

(1) 子育て（教育を含む）に日常的に関わっている人や施設

問9 あて名のお子さんの平日（日中）の子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなた（どの施設）ですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（あてはまるものすべてに○）

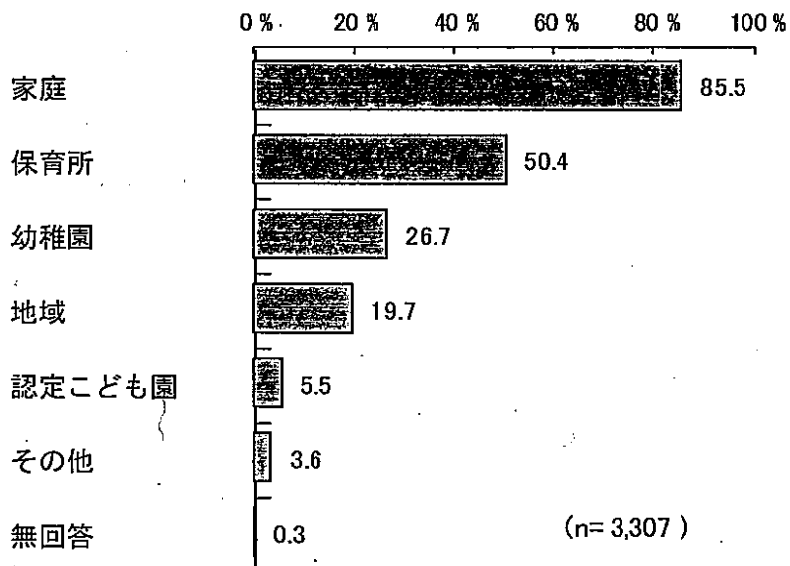
「保育所」が最も多く47.8%、次いで「母親」が42.2%、「幼稚園」が19.5%となっています。



(2) 子育てに強く影響すると思われる環境

問10 あて名のお子さんの子育てに、強く影響があると思われる環境はなんですか。（あてはまるものすべてに○）

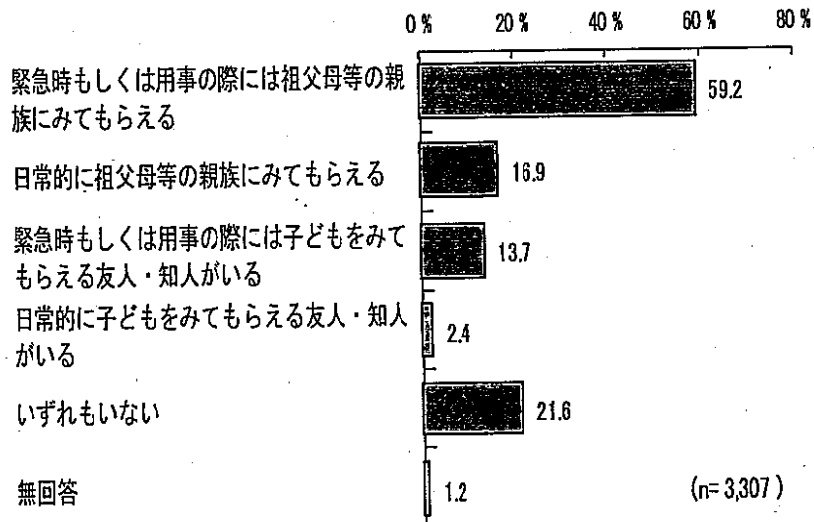
「家庭」が最も多く85.5%、次いで「保育所」が50.4%、「幼稚園」が26.7%となっています。



(3) 子どもをみてもらえる親族、友人・知人の有無

問11 あて名のお子さんを日頃みてもらえる祖父母等の親族や友人・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が最も多く 59.2%、次いで「いずれもない」が 21.6%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 16.9%となっています。



【経年比較】

前回調査と比べて、「いずれもない」が多くなっています。

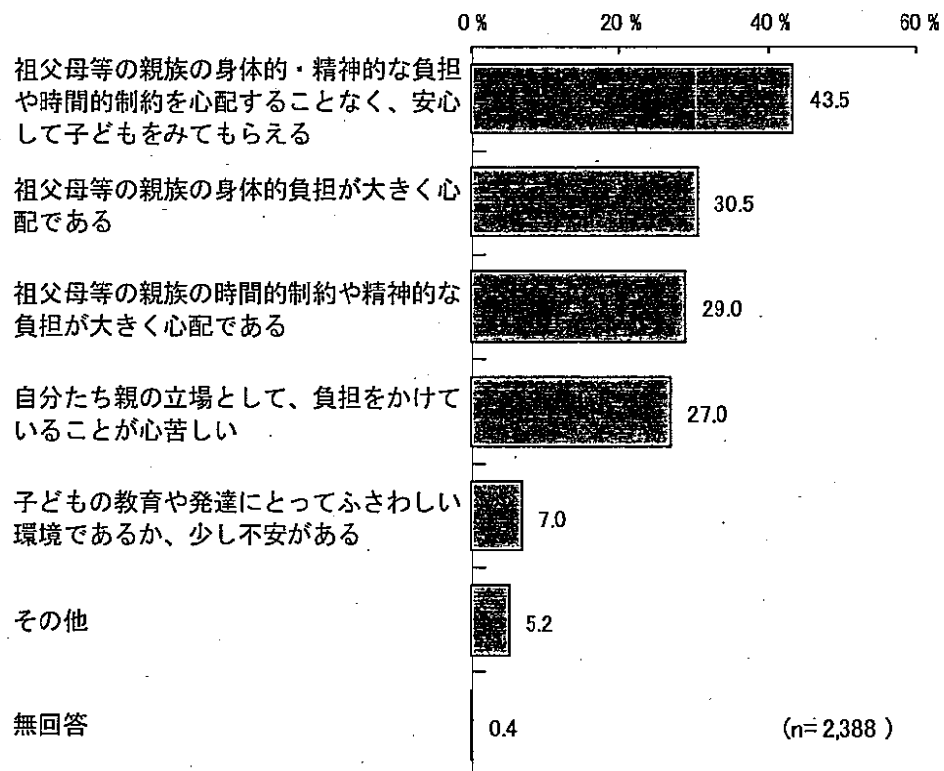
	回答者数	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
今回	3,307	16.9	59.2	2.4	13.7	21.6	1.2
前回(H25)	3,618	22.2	60.0	2.8	19.6	15.1	2.2

(4) 子どもをみてもらっている親族の負担等

◆問 11-1 は、問 11 で、「1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」とお答えの方にかがいます

問11-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が最も多く 43.5%、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が 30.5%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 29.0%となっています。

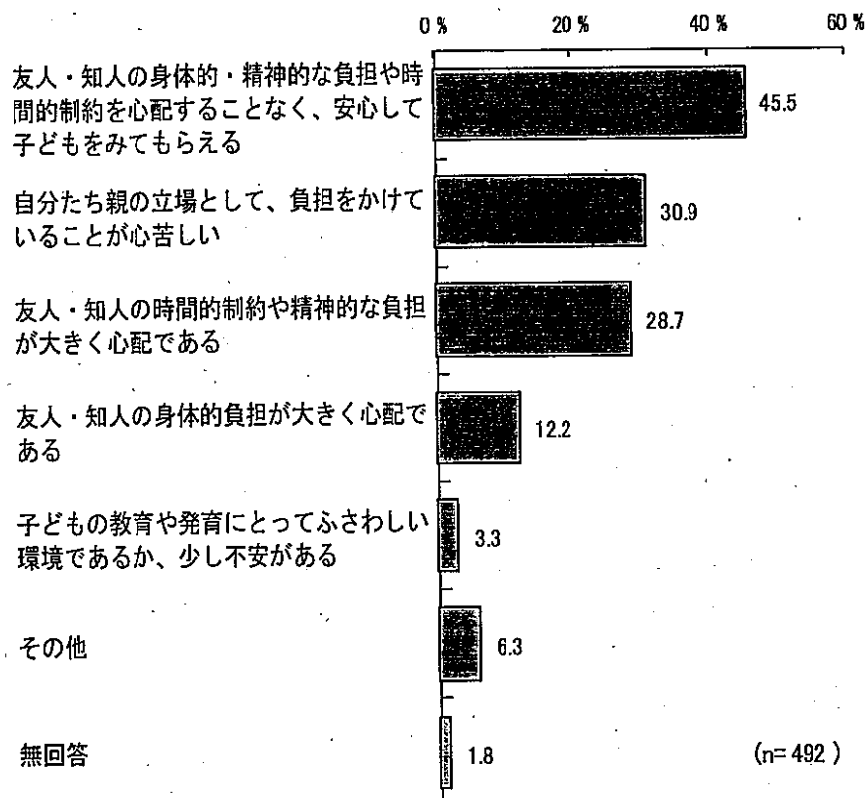


(5) 子どもをみてもらっている友人・知人の負担等

◆問 11-2 は、問 11 で、「3 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」とお答えの方にかがいます

問11-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

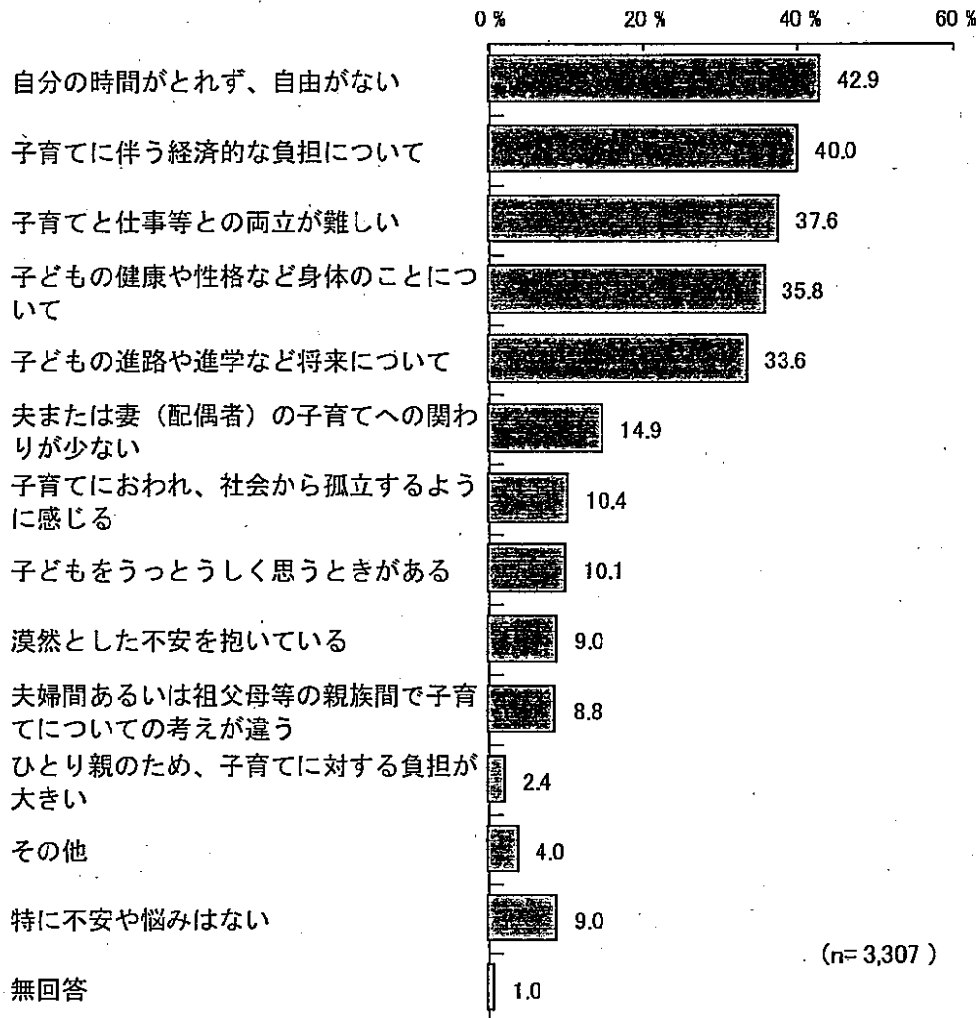
「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が最も多く 45.5%、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 30.9%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 28.7%となっています。



(6) 不安や悩みの有無

問12 子育てをする上で、どのような不安や悩みを抱えていますか。(あてはまるものすべてに○)

「自分の時間がとれず、自由がない」が最も多く 42.9%、次いで「子育てに伴う経済的な負担について」が40.0%、「子育てと仕事等との両立が難しい」が37.6%となっています。



【年齢別、居住地域別】

年齢別にみると、0歳～3歳は「自分の時間がとれず、自由がない」、4歳～5歳は「子育てに伴う経済的な負担について」が最も多くなっています。

居住地域別にみると、東部地域、西部地域、南部地域は「自分の時間がとれず、自由がない」、北部地域は「子育てに伴う経済的な負担について」が最も多くなっています。

	回答者数	自分の時間がとれず、自由がない	子育てにおわれ、社会から孤立するよ うに感じる	子育てと仕事等との両立が難しい	ひとり親のため、子育てに対する負担 が大きい	夫間あるいは祖父母等の親族間で子 育てについての考えが違う	夫または妻(配偶者)の子育てへの関わ りが少ない	子どもの健康や性格など身体のこと について	子どもの進路や進学など将来について	子育てに伴う経済的な負担について	子どもをうつうつと深く思うときがある	漠然とした不安を抱いている	その他	特に不安や悩みはない	無回答	
全体	3,307	42.9	10.4	37.6	2.4	8.8	14.9	35.8	33.6	40.0	10.1	9.0	4.0	9.0	1.0	
年齢	0歳	549	49.5	18.0	39.0	1.6	6.2	16.2	38.1	28.1	40.4	9.8	13.3	5.1	5.8	0.7
	1歳	532	45.3	10.0	38.5	2.3	9.4	13.0	36.3	29.9	41.7	9.6	10.2	4.5	7.5	1.1
	2歳	558	48.7	10.6	37.1	2.2	7.9	13.4	33.3	31.5	37.6	11.8	9.0	4.8	9.5	1.6
	3歳	548	42.9	10.6	40.7	3.6	10.4	16.1	36.1	35.8	40.9	12.6	6.8	3.3	9.3	0.7
	4歳	564	36.7	7.6	38.1	2.3	9.8	15.1	36.5	37.1	39.7	8.0	7.1	3.0	10.6	1.2
5歳	499	34.1	6.2	32.9	2.4	9.6	14.6	34.5	38.9	40.5	9.2	6.8	3.2	10.6	0.6	
地域	東部 地域	702	44.9	11.4	38.5	2.4	7.7	17.0	33.2	29.8	40.3	9.7	10.3	4.7	7.5	0.9
	西部 地域	1,118	41.8	10.7	37.1	2.0	8.9	13.7	37.5	34.9	40.9	10.0	8.6	3.9	9.8	1.0
	南部 地域	855	42.6	10.6	36.7	3.0	9.8	15.6	34.6	32.2	36.3	11.0	9.1	4.0	9.6	0.8
	北部 地域	608	42.4	8.9	38.8	2.1	8.7	13.3	37.3	37.5	44.1	9.5	7.6	3.1	8.2	1.6

(7) 気軽に相談できる人の有無

問13 子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。(1つに○)

「いる」が91.1%、「いない」が8.3%となっています。

いる	いない	無回答
■	□	□

(n)

(%)

全体

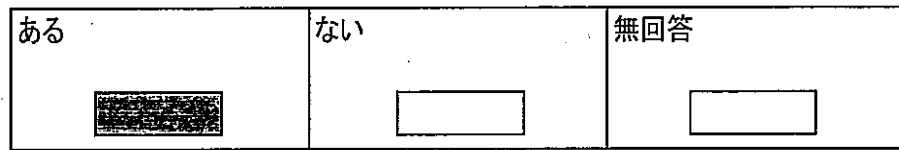
(3,307)

91.1	8.3	0.6
------	-----	-----

(8) 気軽に相談できる場所の有無

問13-1 子育てをする上で、相談できる場所はありますか。(1つに〇)

「ある」が62.0%、「ない」が19.6%となっています。



(n)

(%)

全体

(3,307)

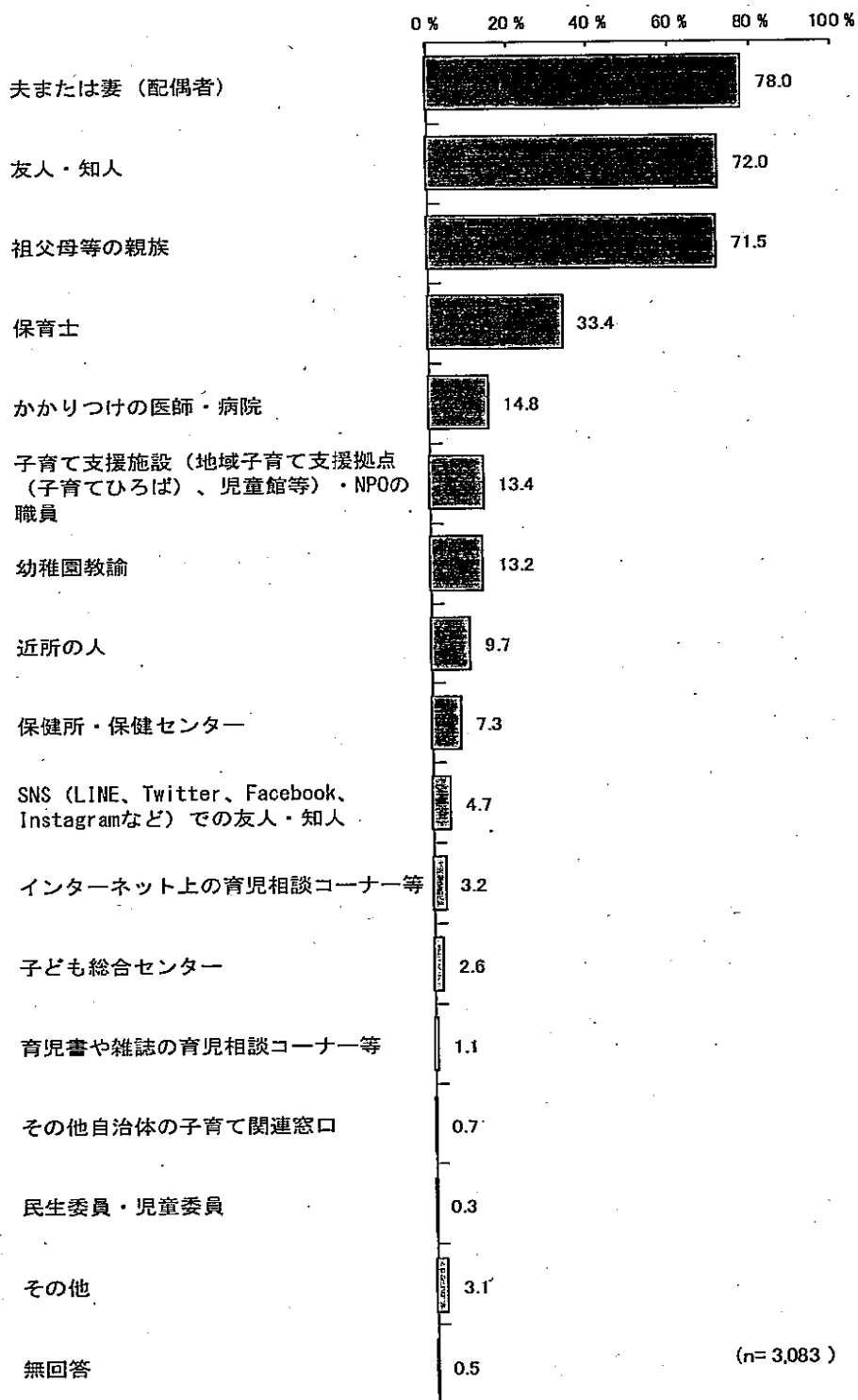
	62.0	19.6	18.4
--	------	------	------

(9) 気軽に相談できる人や機関

◆問13-2は、問13もしくは問13-1で「1 いる／ある」とお答えの方にかがいます

問13-2 子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

「夫または妻（配偶者）」が最も多く78.0%、次いで「友人・知人」が72.0%、「祖父母等の親族」が71.5%となっています。



【経年比較】

前回調査と比べて、「子育て支援施設（地域子育て支援拠点（子育てひろば）、児童館等）・NPOの職員」「保育士」が多くなっています。

	回答者数	夫または妻（配偶者）	祖父母等の親族	友人・知人	近所の人	子育て支援施設・NPOの職員	保健所・保健センター	保育士	幼稚園教諭	民生委員・児童委員	かかりつけの医師・病院	子ども総合センター	その他自治体の子育て関連窓口	育児書や雑誌の育児相談コーナー等	インターネット上の育児相談コーナー等	SNSでの友人・知人	その他	無回答
今回	3,083	78.0	71.5	72.0	9.7	13.4	7.3	33.4	13.2	0.3	14.8	2.6	0.7	1.1	3.2	4.7	3.1	0.5
前回 (H25)	3,367	-	74.5	82.3	11.0	9.9	7.4	30.5	15.2	0.1	14.8	1.8	0.2	-	-	-	2.7	0.1

（7）子育てをする上で必要なサポート

問14 子育てをする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えですか。ご自由にお書きください。

1,268名の意見が寄せられました。主なものを掲載します。

【利用者支援事業について】

- ・家の近くに児童館があうて児童館で子供も遊んで、親も子供とのかかわり合い方について相談できると良い。
- ・今までのサポートでもよいので、サポートする人の知識を（保健師や児童館スタッフなど）もっと向上させてほしい。何か質問しても“うーんどうだろう…”と曖昧なことしか答えてくれないので、相談する意味がない。
- ・児童館にはよく行きますが、遊びや、ストレス発散の場としては良いのですが、子育ての相談という面ではほとんどサポートがないと思います。定期的に子育て相談の場をもうけてくれたり、子育て経験者の相談員がいてくれたらと思います。

【学童保育クラブ事業について】

- ・長女が来年小4になりますが、学童に入れませんでした。入りたい人は入れる様な体制になって欲しいです。
- ・小学校の学童で、預けたい日だけ申し込めるように、一時保育のようなサービスが欲しい。

- 学童の職員の方々がかなり若い方が多いので、もう少し子育て経験のある方達がいらっしやると相談する内容も広がるかと思うことがある。
- 学童の値段をもう少し下げてほしい。他の区は4,000円台のところもある。おやつは持参でかまわないので…。

【子育て短期支援事業について】

- 育児疲れや虐待要件以外でも使いやすい形でショートステイなどがあると良い。

【地域子育て支援拠点事業について】

- 児童館や地域の子育てひろば（幼稚園・保育所）など、子ども連れてゆったりと過ごせる場所や機会をありがたく利用させていただいています。家庭の中で子ども達とずっといるとどうしても息が詰まってしまう事もありますが、そういった施設で大人と話をできる事がリフレッシュになっています。なに気ない話が出来ただけで嬉しいです。
- 現在とても子育てをする上で助かっているのは子育てひろば「りぼん」です。こちらに顔を出すようになってからママ友が沢山でき、子育ての悩みや相談事などを話せてとても子育てが楽しくなりました。
- 子育てひろばにいる保育士さんと顔見知りになると、親子共々孤立感が軽減する。第一子をもつ親（特に母親）に対してこういった場所があることをもっとアピールしてもよいと思う。

【一時預かり事業について】

- どの保育園・幼稚園にも一時預かりがあると遠い所まで（目的地と逆方向）行かずにすむのに…預かり代金をもっと安いと、頼みやすい。
- 一時保育の充実を願います。0歳児はほぼ預かってくれるところがなく、あっても月1の予約の電話が数分でいっぱいになり、全く使用できません。病院にも簡単に行くことができません。
- 現在、平日は家庭で子育てしているが、急な用事やちょっとした外出、自分の体調不良時に近所の保育園の一時保育を利用したいと思っても、予約は一ヶ月前で既に埋まっていて利用出来ない事が多い。かと言ってフルタイムで共働きで保育園に入れる様な生活は、家庭の余裕が確実に無くなると思うので無理。もっと一時保育を利用し易くして、アルバイトやパートができる様になって欲しい。
- 預かり保育をしてくれる施設がもっと増えて欲しい。施設があっても常に予約がいっぱいでなかなか利用できない。小さい子がいると日常的な買い物もむずかしい時があるので、スーパーに行く短時間だけでも見てくれる施設があればと思います。
- 一時保育（認可保育園の）もハードルが高く（慣らし保育や予約など）で実用的ではないです。気軽に少し預けられる場所、サービスがあったら安心する。

- ・朝の早い時間も対応してくれるとありがたいです。

【病児・病後児保育事業について】

- ・病気の子供を預けて仕事に行くのは本当に心苦しいのですが、どうしても利用しなければならない時、病児保育室は予約がなかなか取れません。病院との連携などすぐにたくさんの施設を作れないと思いますがもう少し増えると良いなと思います。
- ・病気の時、特にインフルエンザ流行時は病児保育の予約が取れないので、もっと数を増やして欲しい。
- ・仕事を休むのが本当に嫌なので病気の時預けられる所がもっとあればうれしいです。本当は休みたいし子供の側にもっといてあげたいのですが…。
- ・病児保育、病後児保育が利用しづらい。熱が下がったけどまだ保育園に行かせづらい時、病院の診断をもらって病後児保育事業所に連絡してという手間が利用のハードルを上げている。
- ・保育園は病気になったら見てもらえず病児、病後児保育は定員数などから、お願いしてもなかなか厳しいのが現状です。友人・知人をお願いしたくても、病児はその子の子どもにうつるのでは…と心配でお願いしづらいです。近くに頼れる祖父母がいないため、病気になってしまうと自営業のためとても困ります。区の方で、公認のベビーシッター、病児シッターなどがあればとてもありがたいです。
- ・共働きで、近くに親戚などの頼れる人もいないので、子供が病気や発熱で保育園に預けられなくて困る時が多々ある。病児保育も利用しているが当日利用ができなかったり、延長保育もなく、お金もかかるので、もっと利用しやすくなれば良いなと思っています。

【子育て援助活動支援事業について】

- ・安く家事や子育てをサポートしてもらえるとところがあるといい。ファミリーサポートがあると聞いたが、なかなかマッチングしないと聞いた。
- ・ファミリーサポートのサポーターがもっと増えて、気軽に利用できるようになって欲しい。
- ・ファミリーサポートも登録だけしたが、ニーズがマッチしないので利用した事がない。
- ・ファミリーサポートのサポーターが見つかりにくいです。難しいサポート、ボランティアと思いますが、改善をお願いしたいです。
- ・ファミリーサポートなどネット等で空き状況等の確認ができ、スポット的に利用できると良いと思う。
- ・以前ファミリー・サポート・センターを利用したいと思いましたが、地域に登録されているサポーターさんがいませんでした。サポート側も知らない方も多いかと思うので、ファミリー・サポート・センターをもっと周知していただけたらいいなと思いました。

【乳児家庭全戸訪問事業について】

- ・子供が生まれてすぐの時、助産師さんの訪問により、話を聞いてもらうことで気持ちが楽になりました。

た。ぜひ今後も継続していただきたい事業だと思います。

- 自宅訪問（専門的知識と子育て経験がある方のみ）が一番良いと思います。最初の子を産んだとき、自宅訪問でお子さんをお持ちの助産婦さんが来て色々話がリラックスしてできました。話をするだけで気が楽になる。それだけで救われることは沢山あると思います。
- こんにちは赤ちゃん訪問事業がありますが、これらと同様に幼稚園や小学校へ入学する際など節目節目で訪問事業があると良いなと思います。
- 妊婦訪問や新生児訪問があるようにイヤイヤ期の2・3才や自我などがめばえ意見を言うようになる、5・6才など少し大きくなってからもその時の不安や悩みがあると思うので訪問形式があれば嬉しい。自ら相談センターなどに行くのは勇気がいるし、3才児健診などの保健センターでやる時に相談もできると言われますが、周りの目がありなかなかできない。来て頂けたら安心して話せる気がします。

【保育について】

- 助けてくれる親族が夫以外にいないので、保育園の開所時間がもう少し広がると良いなと思います。
（現在7：15－19：15）
- 日曜保育を利用しやすくしてほしい（少し高いので気楽に利用できない）。
- 休日に仕事がある場合に保育園では無理。休日保育の実施施設はほぼなし。シッターさん、ファミサポの利用も難しい現状を相談しても、解決策は仕事をやめるしか出てきません。有料（高額でも可）のサービス提供を行政には期待しています。
- 働いているので、平日は保育園で預かってもらえますが、土（日）曜に用事がある時にも（有料でも良いので）同じ保育園か近くの保育園で一時預かりしてもらえると助かります。
- 保育園の0歳児が入りやすいのは良いのですが、1歳、2歳からでも入りやすい環境が欲しいです。

【その他】

- 健康面について、体験談や経験談を教授してもらうことや、病院（夜間、休日）対応の連絡や情報が欲しい。
- 任意の予防接種も全て無償化してほしい。
- 予防接種の計画的な受け方、フローみたいなものを資料でほしい。年齢（0か月など）と時期（インフルエンザなど）をまぜて教えてもらえると抜けもれがなくて助かる。
- 双子がいるので、双子の子育てについて双子の親同士が悩みを共有できる場所があれば良いと思う。双子親の先輩から話を聞ける場所もあったら良いと思う。
- 密な関わりも必要ですが、あいさつ程度の日頃の声かけのようなサポートも必要なのかなと感じます。保育所に通う前は孤立感が強く、常に見守られていると感じられると子育てがいくらか楽に（精神的に）なると思います。

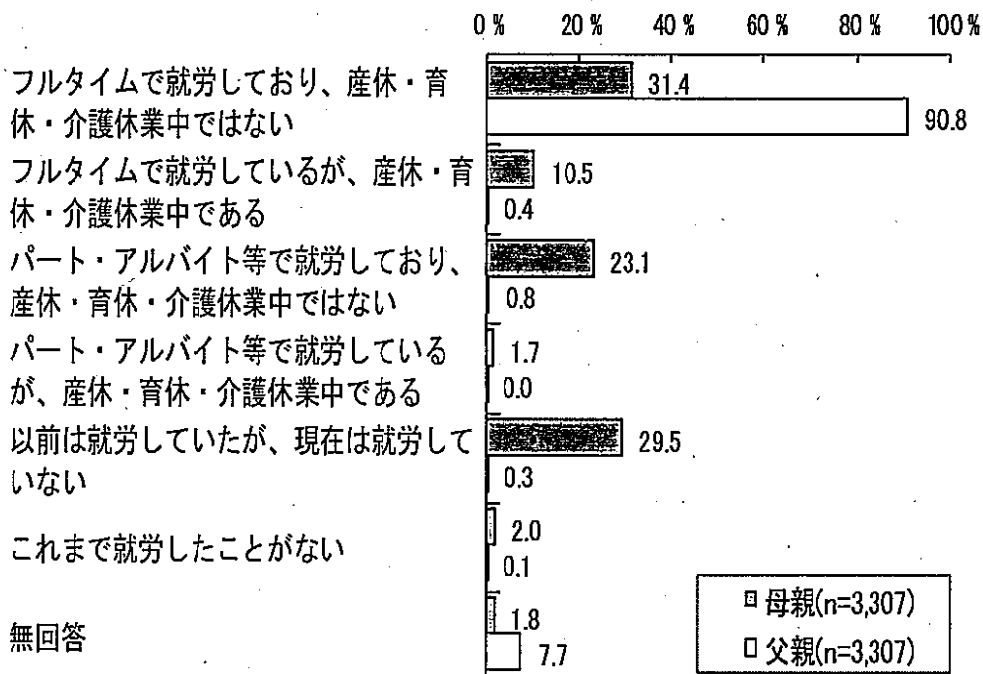
4. 保護者のはたらき方について

(1) 就労状況

問15 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
（1つに〇）

母親は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く31.4%、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が29.5%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が23.1%となっています。

父親は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く90.8%、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が0.8%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が0.4%となっています。



【母親：年齢別、居住地域別、経年比較】

年齢別にみると、0歳は「以前は就労していたが、現在は就労していない」、1歳～5歳は「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多くなっています。

居住地域別にみると、東部地域、南部地域、北部地域は「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、西部地域は「以前は就労していたが、現在は就労していない」が最も多くなっています。

前回調査と比べて、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が多くなっています。

回答者数		フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答	
今回	3,307	31.4	10.5	23.1	1.7	29.5	2.0	1.8	
年齢	0歳	549	22.0	29.1	12.6	3.1	30.6	0.9	1.6
	1歳	532	36.1	10.9	17.7	2.1	29.7	2.1	1.5
	2歳	558	32.8	9.3	21.7	2.0	31.0	1.4	1.8
	3歳	548	33.0	6.8	27.0	0.5	28.6	2.2	1.8
	4歳	564	32.4	3.2	28.9	1.2	30.1	1.8	2.3
5歳	499	31.5	4.2	30.5	1.2	27.7	3.6	1.4	
地域	東部地域	702	32.1	12.4	21.5	1.0	29.6	2.0	1.4
	西部地域	1,118	29.2	9.8	24.7	2.0	30.6	1.9	1.9
	南部地域	855	35.7	10.8	19.6	1.5	28.5	1.8	2.1
	北部地域	608	28.9	9.4	27.0	2.0	28.6	2.5	1.6
前回(H25)	3,618	25.0	5.4	24.3	0.9	38.9	3.9	1.5	

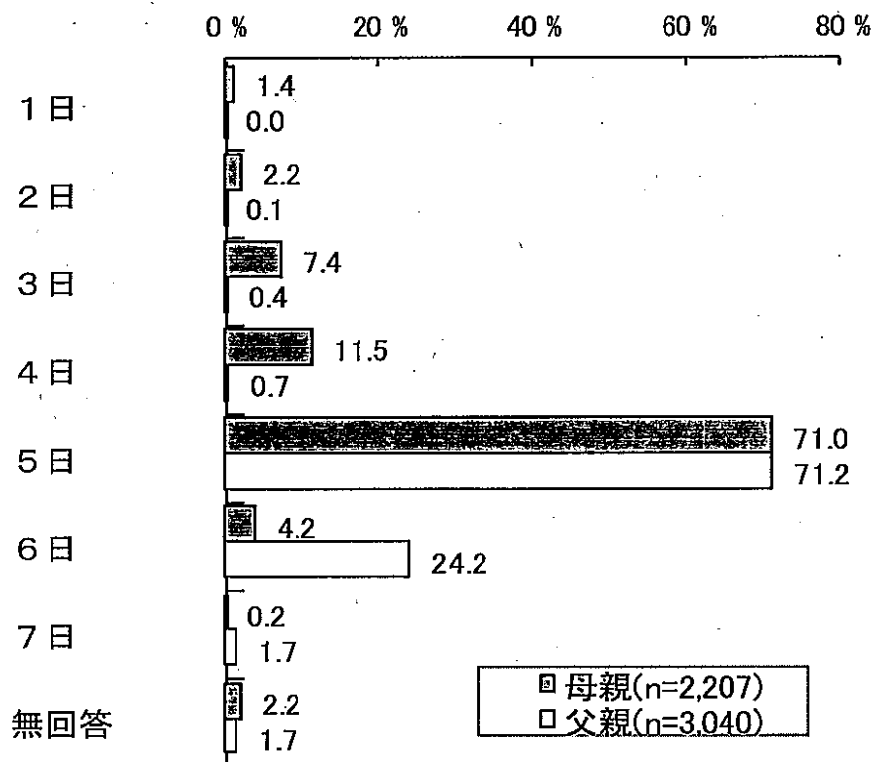
(2) 就労日数・就労時間

◆問 15-1 は、問 15 の「母親」または「父親」で「1」～「4」（就労している）とお答えの方にか
がいます

問15-1 週のおおよその就労日数と就労時間、家を出る時間と帰宅時間についてご記入くださ
い。(数字は一枠に一字) 時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答
えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えく
ださい。

【1週あたり平均就労日数】

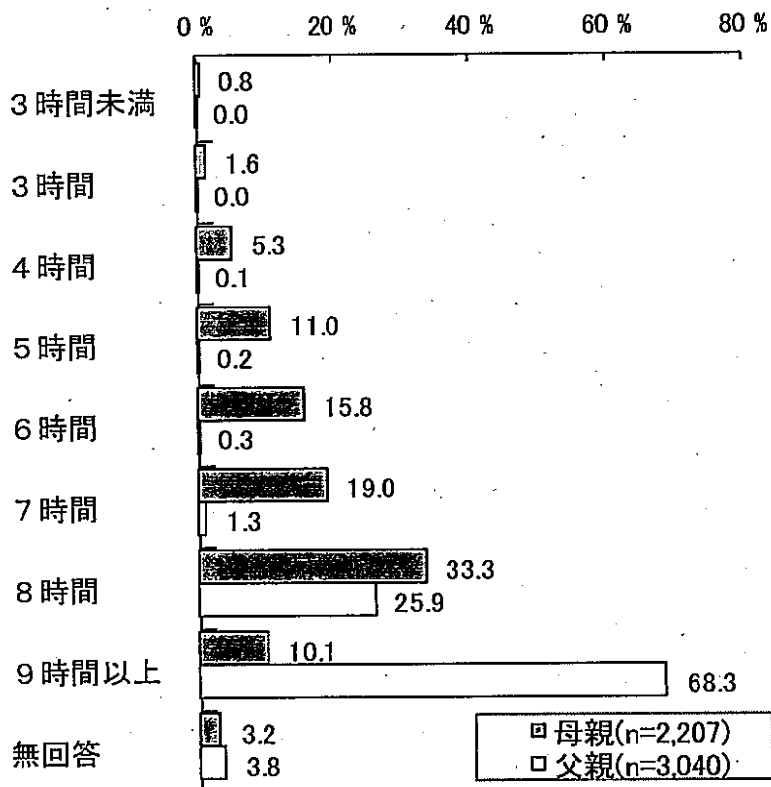
母親は、「5日」が最も多く71.0%、次いで「4日」が11.5%、「3日」が7.4%となっています。
父親は、「5日」が最も多く71.2%、次いで「6日」が24.2%、「7日」が1.7%となっています。



【1日あたり平均就労時間】

母親は、「8時間」が最も多く33.3%、次いで「7時間」が19.0%、「6時間」が15.8%となっています。

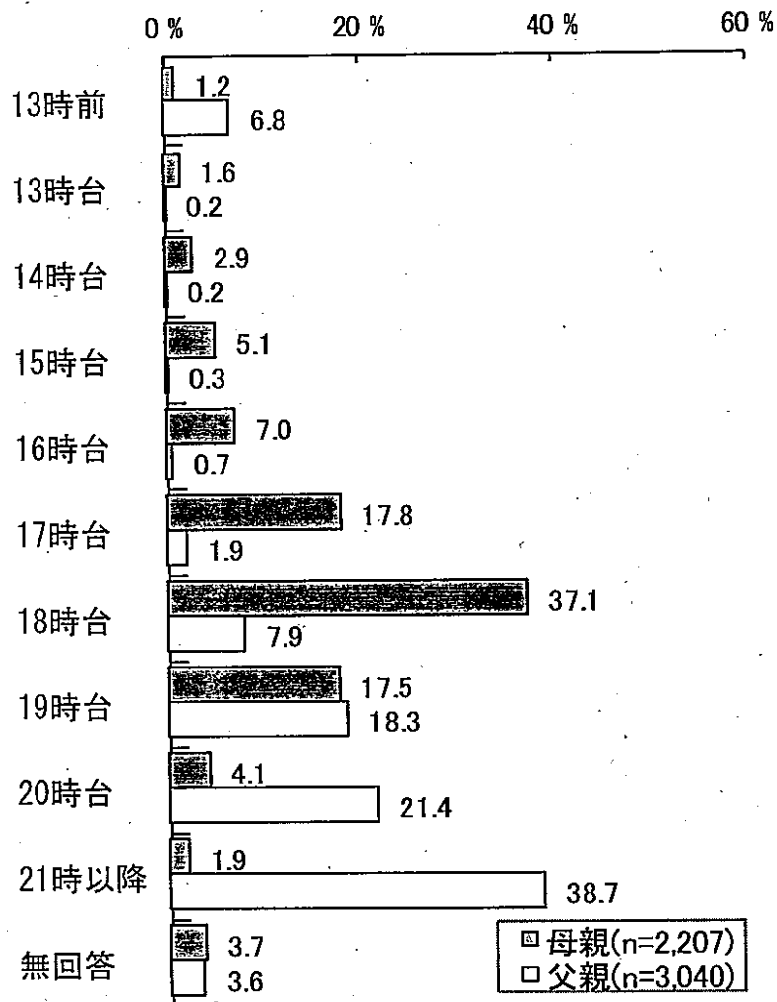
父親は、「9時間以上」が最も多く68.3%、次いで「8時間」が25.9%、「7時間」が1.3%となっています。



【帰宅時間】

母親は、「18時台」が最も多く37.1%、次いで「17時台」が17.8%、「19時台」が17.5%となっています。

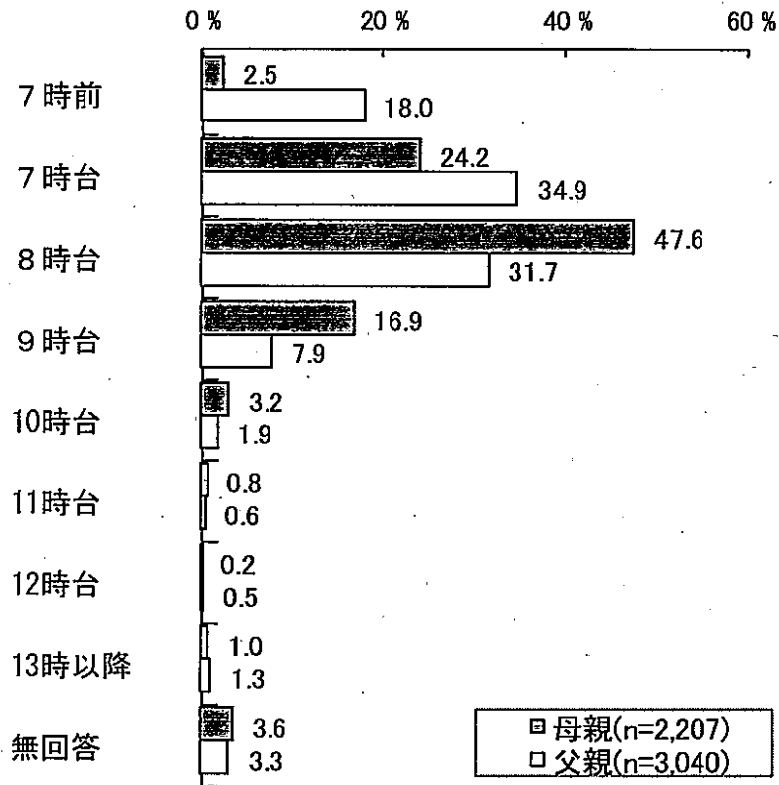
父親は、「21時以降」が最も多く38.7%、次いで「20時台」が21.4%、「19時台」が18.3%となっています。



【家を出る時間】

母親は、「8時台」が最も多く47.6%、次いで「7時台」が24.2%、「9時台」が16.9%となっています。

父親は、「7時台」が最も多く34.9%、次いで「8時台」が31.7%、「7時前」が18.0%となっています。



(3) フルタイムへの転換希望

◆問 15-2 は、問 15 の「母親」または「父親」で、「3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」とお答えの方にうかがいます

問15-2 フルタイムへの転換希望はありますか。

母親は、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が最も多く 54.0%、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 29.6%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 9.5%となっています。

父親は、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が最も多く 34.6%、次いで「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 30.8%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 19.2%となっています。

	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	無回答
(n)					
(%)					
母親 (820)	9.5	29.6	54.0	4.0	2.8
父親 (26)	19.2	34.6	30.8	15.4	

【母親：年齢別、居住地域別、経年比較】

年齢別にみると、すべての年齢で「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が最も多くなっています。

	回答者数	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	無回答	
全体	820	9.5	29.6	54.0	4.0	2.8	
年齢	0歳	86	14.0	32.6	43.0	8.1	2.3
	1歳	105	12.4	22.9	59.0	2.9	2.9
	2歳	132	9.1	38.6	48.5	3.8	—
	3歳	151	9.9	24.5	59.6	3.3	2.6
	4歳	170	8.2	37.1	47.6	5.3	1.8
	5歳	158	7.6	23.4	60.8	2.5	5.7

(4) 就労希望

◆問 15-3 は、問 15 の「母親」または「父親」で、「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6 これまで就労したことがない」とお答えの方にかがいます。

問15-3 就労したいという希望はありますか。

母親は、「1年より先、一番下の子どもが【 】歳になった頃に就労したい」が最も多く 47.2%、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が22.3%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が19.7%となっています。

父親は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が最も多く 50.0%、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が14.3%、「1年より先、一番下の子どもが【 】歳になった頃に就労したい」が7.1%となっています。

	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1年より先、一番下の子どもが【 】歳になった頃に就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	無回答
(n)				
(%)				
母親 (1,041)	19.7	47.2	22.3	10.9
父親 (14)	14.3	7.1	50.0	28.6

【一番下の子どもが何歳になった頃に就労したいか】

※「1年より先、または一番下の子どもが【 】歳になった頃に就労したい」に○をつけた方がうかがいました。

母親は、「7歳」が最も多く 23.0%、次いで「3歳」が22.8%、「4歳」が19.1%となっています。

父親は、「8歳」が1件となっています。

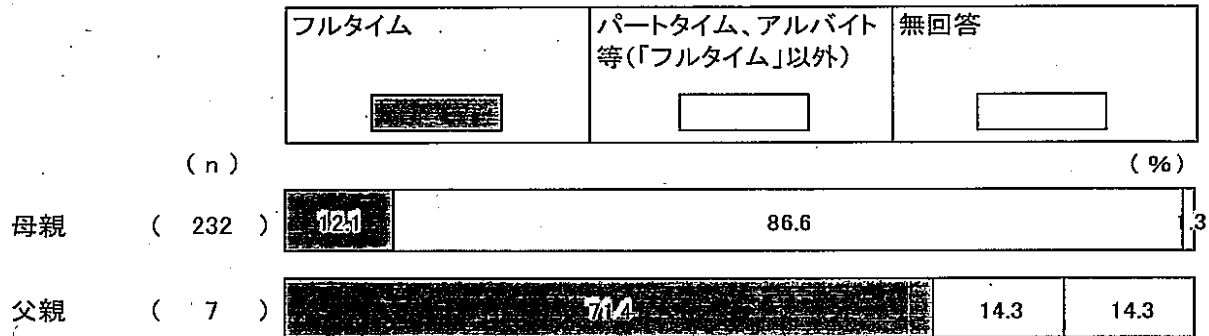
	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳以上	無回答
(n)											
(%)											
母親 (491)	0.2	2.8	22.8	19.1	4.7	13.2	23.0	4.1	2.2	6.7	0.2
父親 (1)						100.0					

【就労形態】

※「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方にうかがいました。

母親は、「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が最も多く86.6%、次いで「フルタイム」が12.1%となっています。

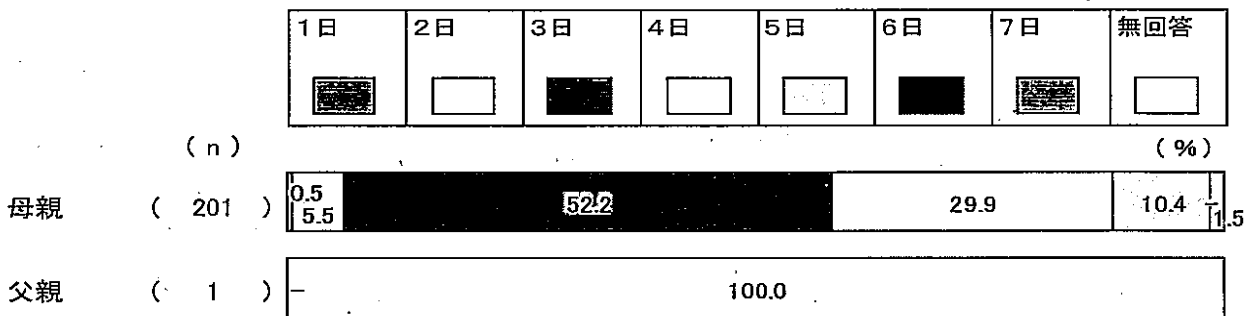
父親は、「フルタイム」が5件、「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が1件となっています。



【1週当たりの就労日数】

※「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム以外）」に○をつけた方にうかがいました。

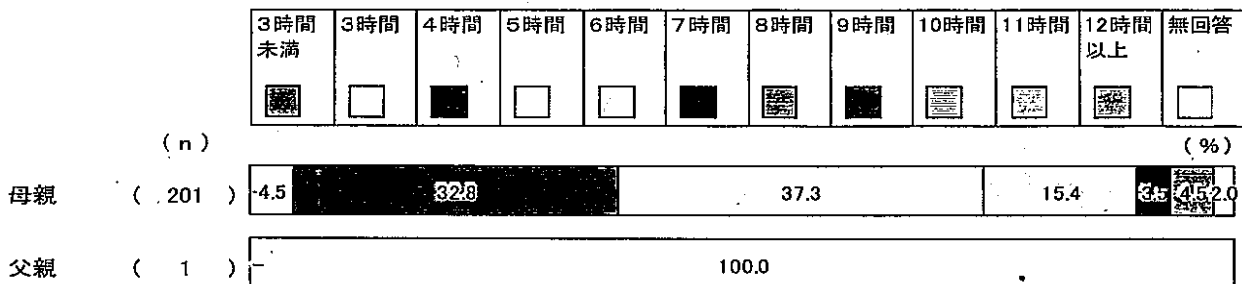
母親は、「3日」が最も多く52.2%、次いで「4日」が29.9%、「5日」が10.4%となっています。父親は、どの項目も挙げられていません。



【1日当たりの就労時間】

※「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム以外）」に○をつけた方にうかがいました。

母親は、「5時間」が最も多く37.3%、次いで「4時間」が32.8%、「6時間」が15.4%となっています。父親は、どの項目も挙げられていません。



5. 平日の定期的な教育・保育事業等の利用状況について

(1) 定期的な教育・保育事業等の利用の有無

問16 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業等」を利用していますか。(1つに○)

「利用している」が76.5%、「利用していない」が23.4%となっています。

	利用している	利用していない	無回答
(n)	765		
			(%)
全体 (3,307)	76.5		23.4 0.1

【年齢別、経年比較】

年齢別にみると、0歳は「利用していない」、1歳～5歳は「利用している」が多くなっています。前回調査と比べて、「利用している」が多くなっています。

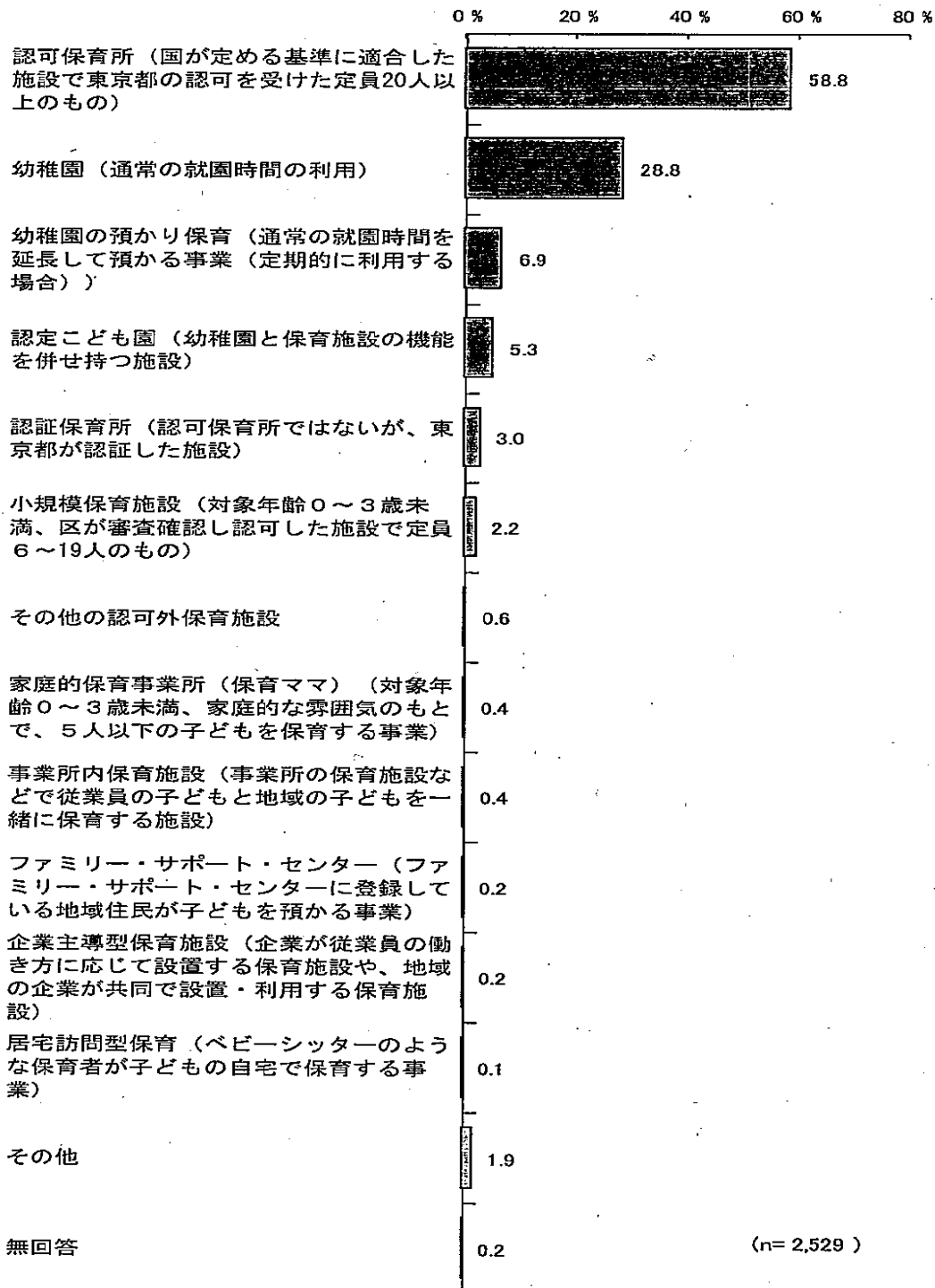
		回答者数	利用している	利用していない	無回答
今回		3,307	76.5	23.4	0.1
年齢	0歳	549	34.2	65.8	—
	1歳	532	58.5	41.4	0.2
	2歳	558	71.3	28.5	0.2
	3歳	548	97.1	2.9	—
	4歳	564	98.9	0.9	0.2
	5歳	499	99.4	0.6	—
前回(H25)		3,618	73.9	25.8	0.3

(2) 利用している定期的な教育・保育事業と現在の利用状況・今後の利用希望

◆問16で「1 利用している」とお答えの方にかがいます

問16-1 あて名のお子さんは、平日の定期的な教育・保育事業等として、どのようなものを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業等をお答えください。また、現在の利用状況と今後の利用希望をご記入ください。(あてはまるものすべてに○)

「認可保育所（国が定める基準に適合した施設で東京都の認可を受けた定員 20 人以上のもの）」が最も多く 58.8%、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 28.8%、「幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業（定期的に利用する場合）」が 6.9%となっています。



【年齢別、経年比較】

年齢別にみると、すべての年齢で「認可保育所」が多くなっています。

前回調査と比べて、「認可保育所」「認定こども園」が多くなっています。

	回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育施設	家庭的保育事業所(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	その他の認可外保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
今回	2,529	28.8	6.9	58.8	5.3	2.2	0.4	0.4	3.0	0.2	0.6	0.1	0.2	1.9	0.2
年齢	0歳	188	—	0.5	75.5	1.6	7.4	0.5	1.6	9.6	0.5	1.1	0.5	1.6	0.5
	1歳	311	1.9	0.6	80.4	2.3	6.1	1.3	0.3	4.5	—	1.9	0.6	1.0	0.6
	2歳	398	9.5	1.5	73.1	5.0	3.3	1.3	0.5	4.0	0.5	0.3	0.3	2.5	0.3
	3歳	532	37.0	7.0	52.1	7.7	—	—	0.4	2.4	—	0.6	—	1.5	—
	4歳	558	45.7	12.5	47.5	5.6	—	—	0.2	0.5	0.2	0.2	—	0.2	2.3
5歳	496	44.2	11.3	46.8	6.3	—	—	—	2.0	0.2	0.4	—	0.2	2.2	—
前回(H25)	2,674	38.0	9.3	51.7	0.1	—	0.7	0.3	8.1	—	0.4	0.4	1.3	1.8	0.6

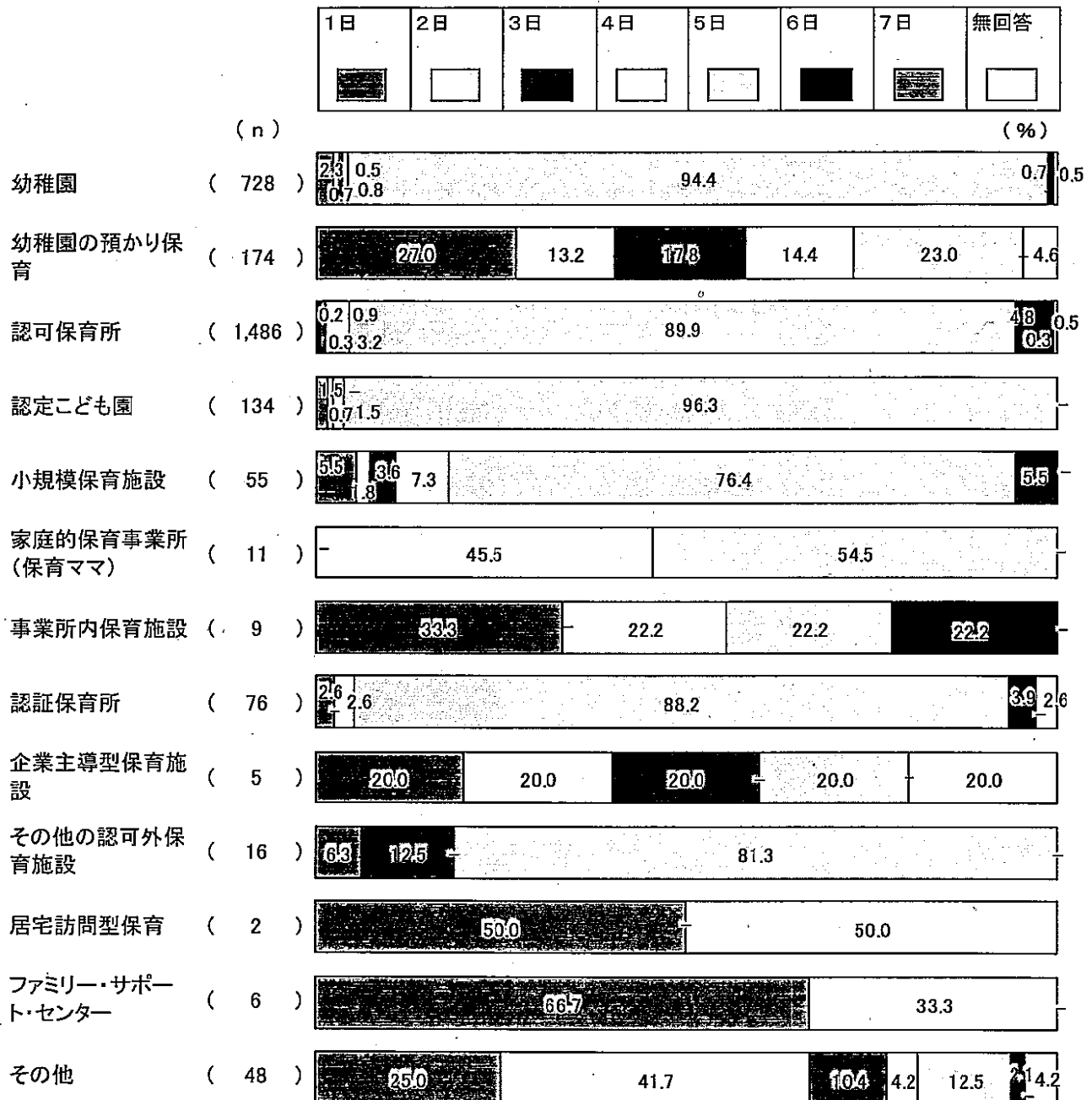
※上記以外に、定期利用保育 (0.7%)

①現在の利用状況

【1週あたりの利用日数】

幼稚園、認可保育所、認定こども園、小規模保育施設、家庭的保育事業所（保育ママ）、認証保育所、その他の認可外保育施設は「5日」、幼稚園の預かり保育、事業所内保育施設、ファミリー・サポート・センターは「1日」が最も多くなっています。

企業主導型保育施設は「1日」「2日」「3日」「5日」、居宅訪問型保育は「1日」が1件となっています。



【1日あたりの利用時間】

幼稚園、認定こども園は「5時間」、幼稚園の預かり保育、ファミリー・サポート・センターは「3時間未満」、認可保育所、認証保育所、その他の認可外保育施設は「10時間」、小規模保育施設、事業所内保育施設は「9時間」、家庭的保育事業所（保育ママ）は「8時間」が最も多くなっています。

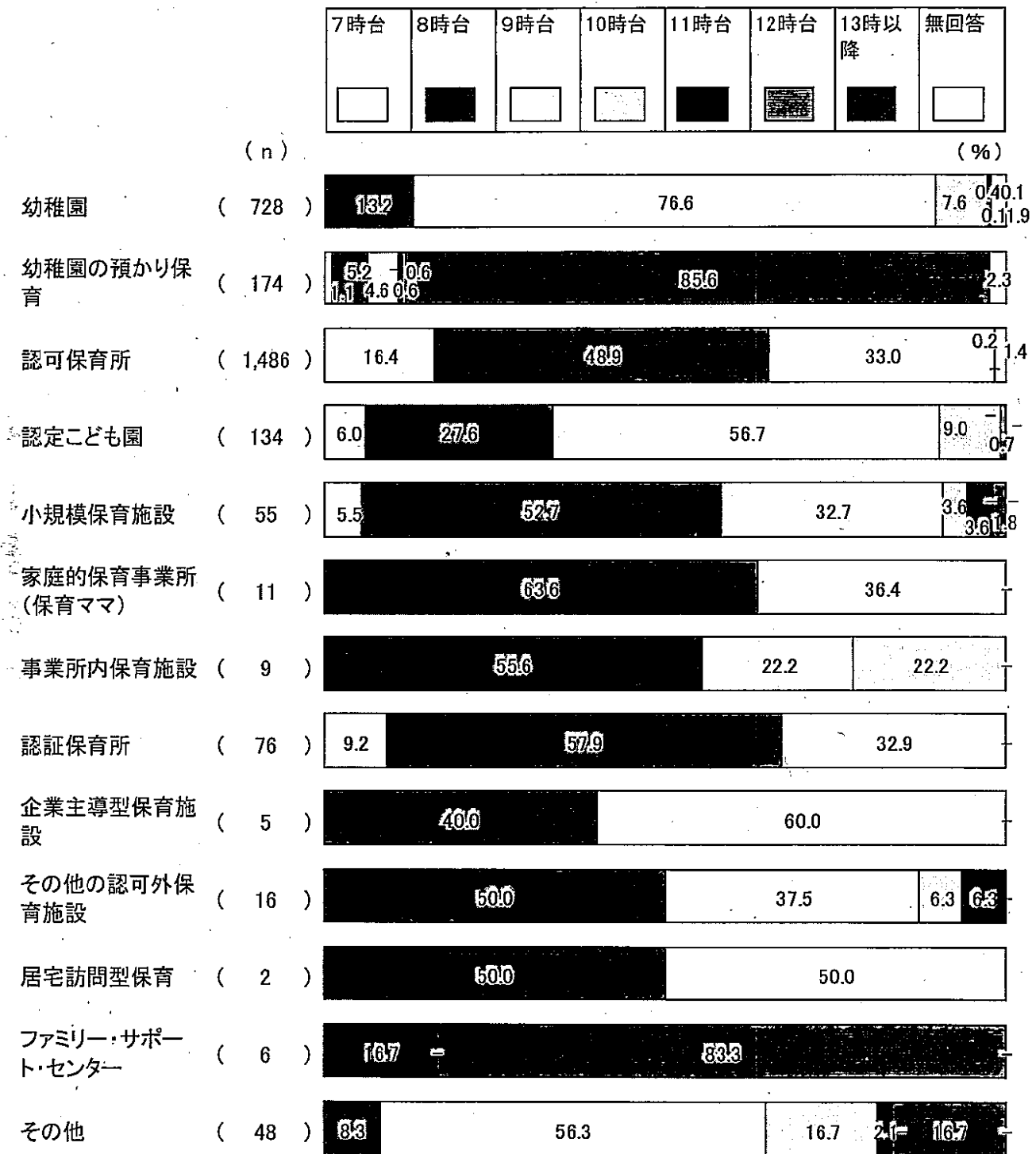
企業主導型保育施設は「3時間」「5時間」「7時間」「9時間」「10時間」、居宅訪問型保育は「3時間」「5時間」がいずれも1件となっています。

	3時間未満	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間以上	無回答	平均
	(n)												(%)
幼稚園 (728)	28.0	4.5		55.1							33.1		23.0
幼稚園の預かり保育 (174)				50.6				30.5			8.0		17.1
認可保育所 (1,486)	0.1	11.0		20.0		22.7		28.7			11.2		3.0
認定こども園 (134)	0.7	5.2		29.9		14.9	6.0	14.9		13.4		8.2	3.7
小規模保育施設 (55)	3.6	1.8	5.5	12.7	12.7		30.9				29.1		1.8
家庭的保育事業所(保育ママ) (11)		9.1	9.1				72.7						9.1
事業所内保育施設 (9)		22.2		11.1		11.1		33.3					22.2
認証保育所 (76)	2.6	5.3		23.7		25.0		28.9					10.5
企業主導型保育施設 (5)		20.0		20.0		20.0		20.0					20.0
その他の認可外保育施設 (16)	6.3	6.3	6.3	25.0		6.3		16.6					31.3
居宅訪問型保育 (2)				50.0							50.0		
ファミリー・サポート・センター (6)													100.0
その他 (48)		29.2		8.3		20.8		16.7		4.2	4.2		10.4

【利用開始時刻】

幼稚園、認定こども園、企業主導型保育施設は「9時台」、認可保育所、小規模保育施設、家庭的保育事業所（保育ママ）、事業所内保育施設、認証保育所、その他の認可外保育施設は「8時台」、幼稚園の預かり保育、ファミリー・サポート・センターは「13時以降」が最も多くなっています。

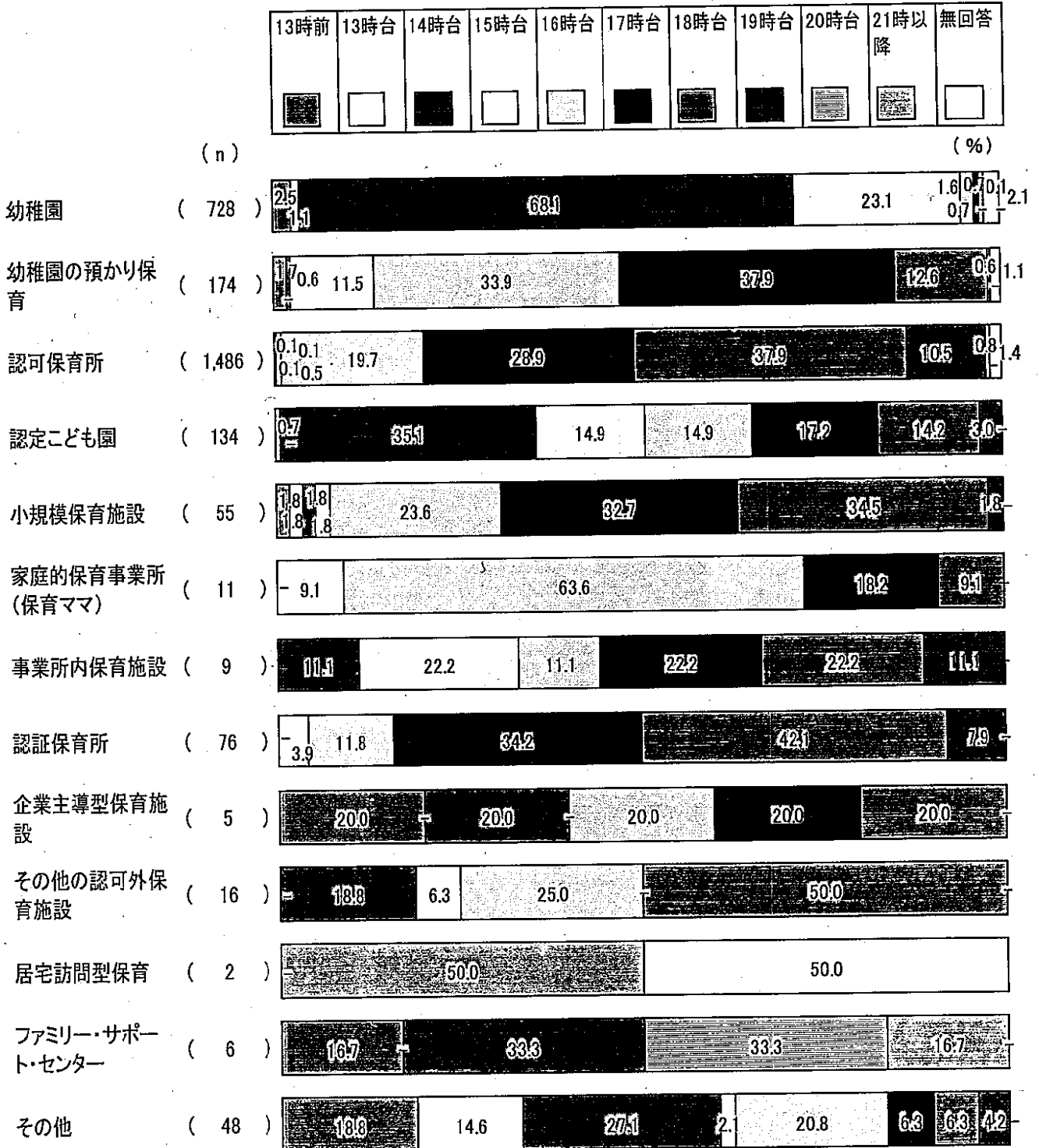
居宅訪問型保育は「13時以降」が1件となっています。



【利用終了時刻】

幼稚園、認定こども園は「14 時台」、認可保育所、小規模保育施設、認証保育所、その他の認可外保育施設は「18 時台」、幼稚園の預かり保育は「17 時台」、家庭的保育事業所（保育ママ）は「16 時台」、ファミリー・サポート・センターは「19 時台」「20 時台」が最も多くなっています。

事業所内保育施設は「15 時台」「17 時台」「18 時台」が2件、企業主導型保育施設は「13 時前」「14 時台」「16 時台」「17 時台」「18 時台」、居宅訪問型保育は「21 時以降」が1件となっています。



②今後の利用希望

【1週あたりの利用日数】

幼稚園、幼稚園の預かり保育、認可保育所、認定こども園、小規模保育施設、家庭的保育事業所（保育ママ）、事業所内保育施設、認証保育所、その他の認可外保育施設は「5日」、ファミリー・サポート・センターは「1日」が最も多くなっています。なお、家庭的保育事業所（保育ママ）は「4日」も多くなっています。

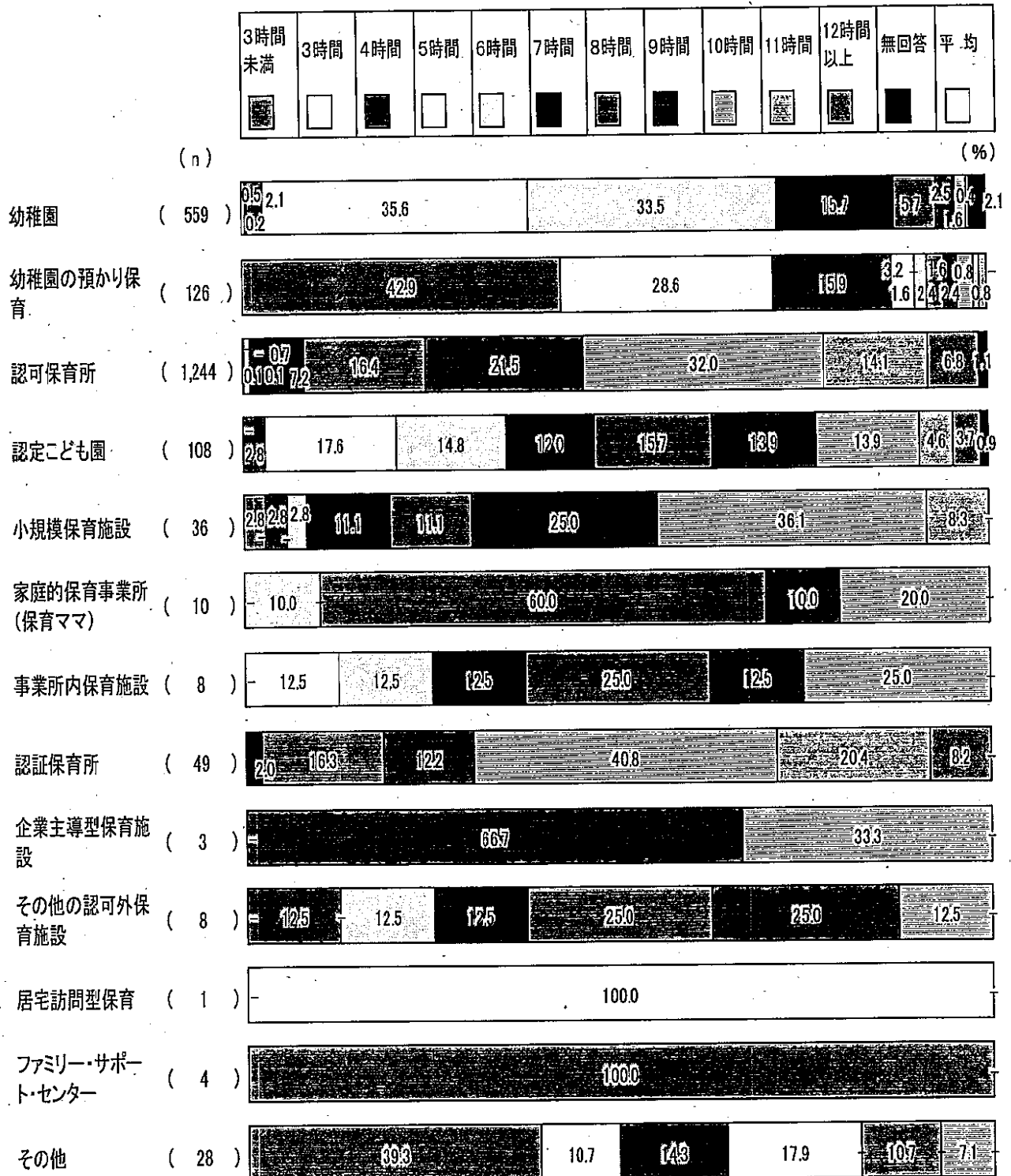
企業主導型保育施設は「2日」「5日」、居宅訪問型保育は「1日」が1件となっています。

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
	(n)							(%)
幼稚園	(559)	0.4	0.4		92.7			27.3
幼稚園の預かり保育	(126)	15.1	10.3	13.5	14.3	28.6	0.8	17.5
認可保育所	(1,244)	0.1	0.6		76.6		6.7	13.3
認定こども園	(108)	0.9			80.6		2.8	15.7
小規模保育施設	(36)	2.8	2.8	8.3		66.7		5.6
家庭的保育事業所（保育ママ）	(10)		40.0			40.0		20.0
事業所内保育施設	(8)		25.0	12.5		50.0		12.5
認証保育所	(49)			69.4			12.2	18.4
企業主導型保育施設	(3)		33.3		33.3			33.3
その他の認可外保育施設	(8)		12.5		62.5			25.0
居宅訪問型保育	(1)				100.0			
ファミリー・サポート・センター	(4)		50.0			25.0		25.0
その他	(28)	10.7		57.1		3.6	7.1	10.7

【1日あたり利用時間】

幼稚園、認定こども園は「5時間」、認可保育所、小規模保育施設、認証保育所は「10時間」、企業主導型保育施設は「9時間」、家庭的保育事業所（保育ママ）は「8時間」、幼稚園の預かり保育、ファミリー・サポート・センターは「3時間未満」が最も多くなっています。

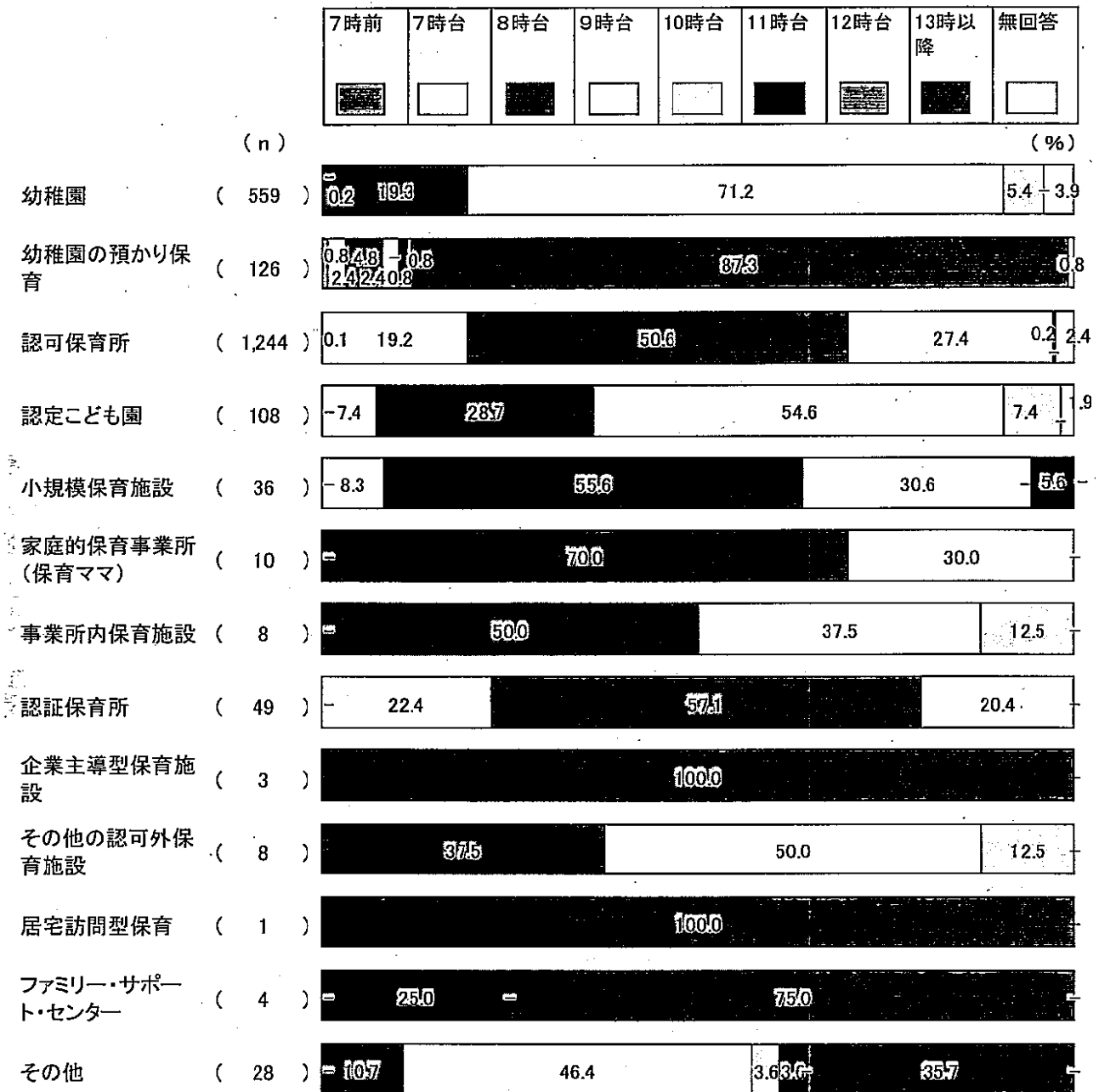
また、事業所内保育施設は「8時間」「10時間」、その他の認可外保育施設は「8時間」「9時間」が最も多くなっています。



【利用開始時刻】

幼稚園、認定こども園、その他の認可外保育施設は「9時台」、認可保育所、小規模保育施設、家庭的保育事業所（保育ママ）、事業所内保育施設、認証保育所、企業主導型保育施設は「8時台」、幼稚園の預かり保育、ファミリー・サポート・センターは「13時以降」が最も多くなっています。

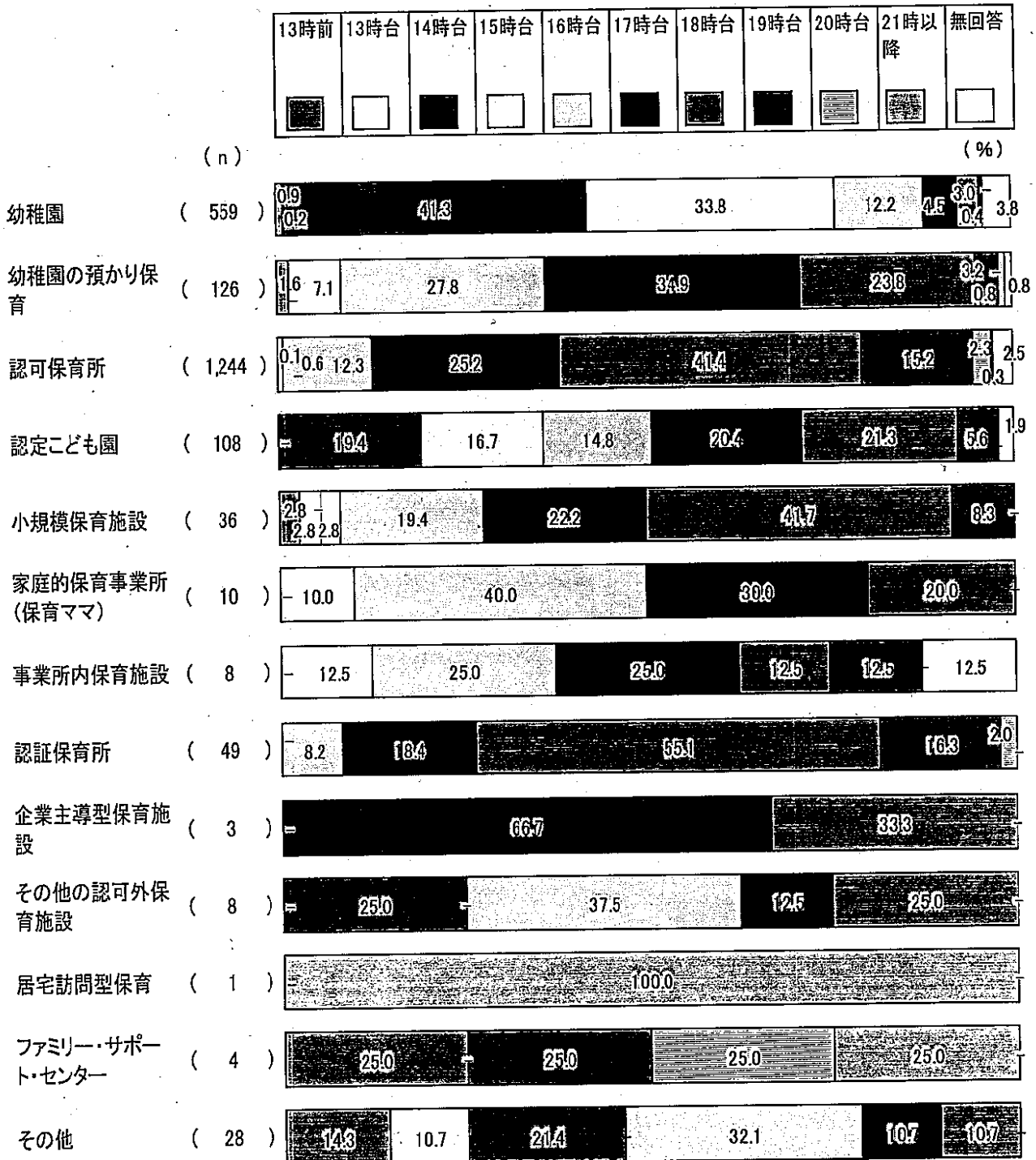
居宅訪問型保育は「13時以降」が1件となっています。



【利用終了時刻】

幼稚園は「14 時台」、認可保育所、認定こども園、小規模保育施設、認証保育所は「18 時台」、幼稚園の預かり保育、企業主導型保育施設は「17 時台」、家庭的保育事業所（保育ママ）、事業所内保育施設、その他の認可外保育施設は「16 時台」が最も多くなっています。事業所内保育施設は「17 時台」も最も多くなっています。

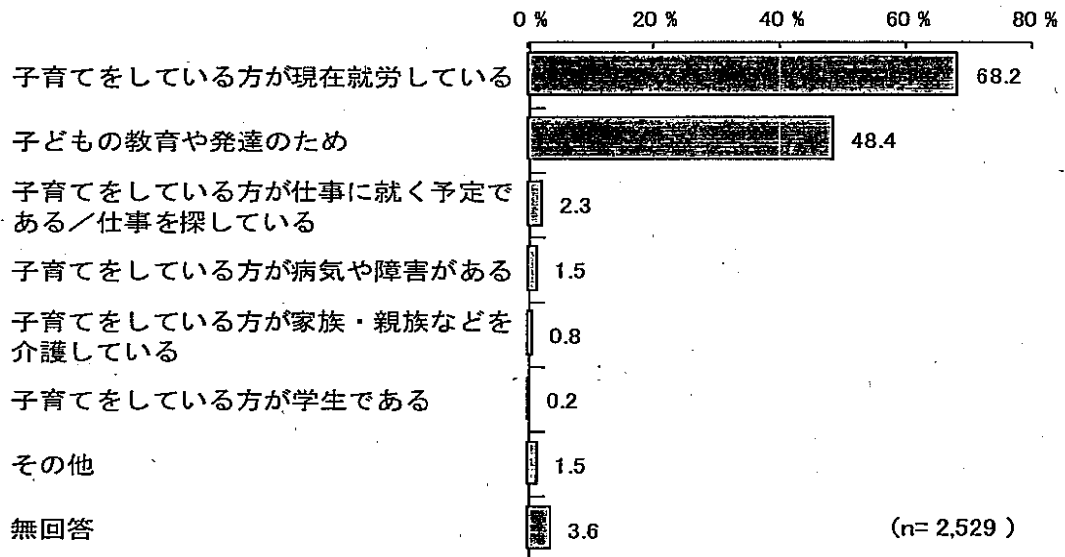
居宅訪問型保育は「17 時台」、ファミリー・サポート・センターは「13 時前」「19 時台」「20 時台」「21 時以降」が1件となっています。



(3) 定期的な教育・保育事業等を利用している理由

問16-2 利用している理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

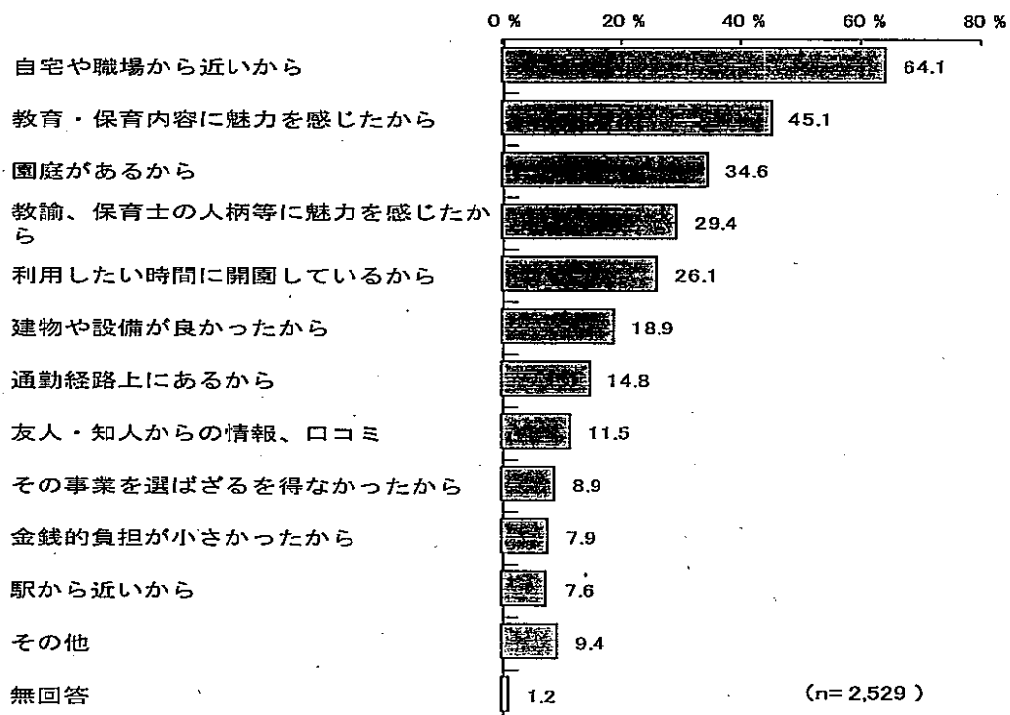
「子育てをしている方が現在就労している」が最も多く 68.2%、次いで「子どもの教育や発達のため」が48.4%、「子育てをしている方が仕事に就く予定である/仕事を探している」が2.3%となっています。



(4) 利用している定期的な教育・保育事業等を選んだ理由

問16-3 現在利用している事業等を選んだ理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「自宅や職場から近いから」が最も多く 64.1%、次いで「教育・保育内容に魅力を感じたから」が45.1%、「園庭があるから」が34.6%となっています。

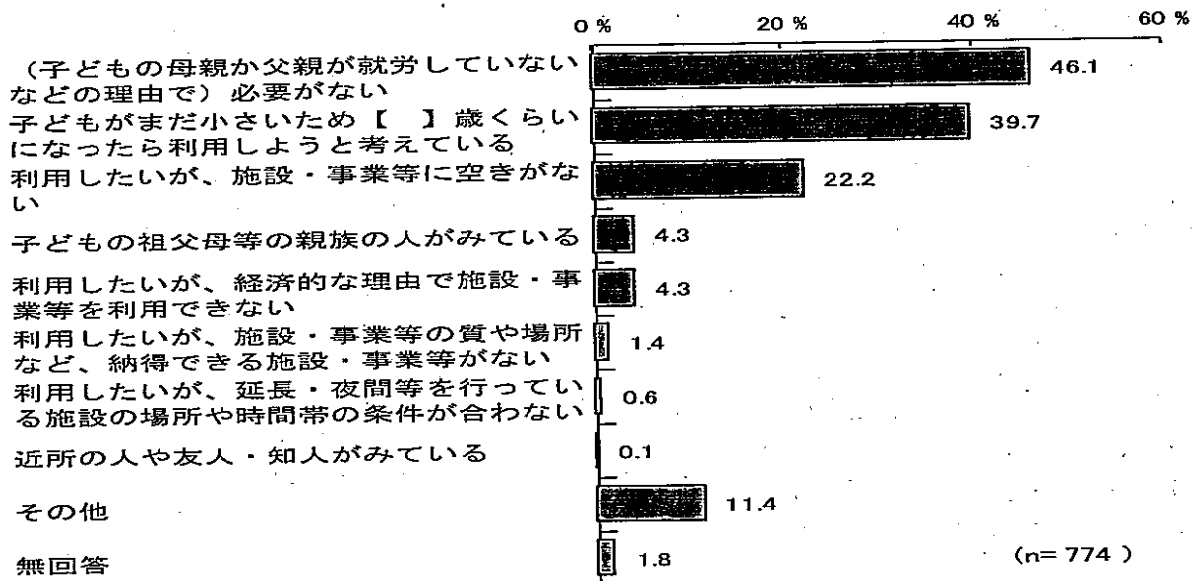


(5) 定期的な教育・保育事業等を利用していない理由

◆問16-4は、問16で「2 利用していない」とお答えの方にうかがいます

問16-4 現在幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業等」を利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「(子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 必要がない」が最も多く46.1%、次いで「子どもがまだ小さいため【 】歳くらいになったら利用しようと考えている」が39.7%、「利用したいが、施設・事業等に空きがない」が22.2%となっています。



【経年比較】

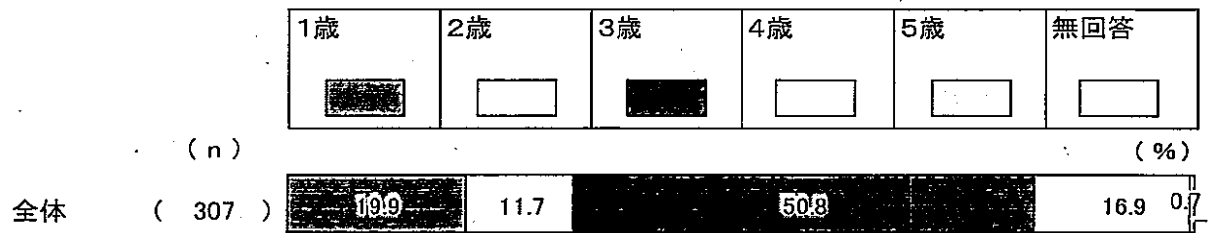
前回調査と比べて、「利用したいが、施設・事業等に空きがない」が多くなっています。

	回答者数	(子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)必要がない	子どもの祖父母等の親族の人がみている	近所の人や友人・知人がみている	利用したいが、施設・事業等に空きがない	利用したいが、経済的な理由で施設・事業等を利用できない	利用したいが、延長・夜間等を行っている施設の場所や時間帯の条件が合わない	利用したいが、施設・事業等の質や場所など、納得できる施設・事業等がない	子どもがまだ小さいため【 】歳くらいになったら利用しようと考えている	その他	無回答
今回	774	46.1	4.3	0.1	22.2	4.3	0.6	1.4	39.7	11.4	1.8
前回(H25)	933	46.3	6.1	0.6	13.0	6.3	0.8	1.6	45.1	12.1	3.6

【子どもが何歳くらいになったら「定期的な教育・保育の事業等」を利用したいか】

※「子どもがまだ小さいため【 】歳くらいになったら利用しようと考えている」に○をつけた方にうかがいました。

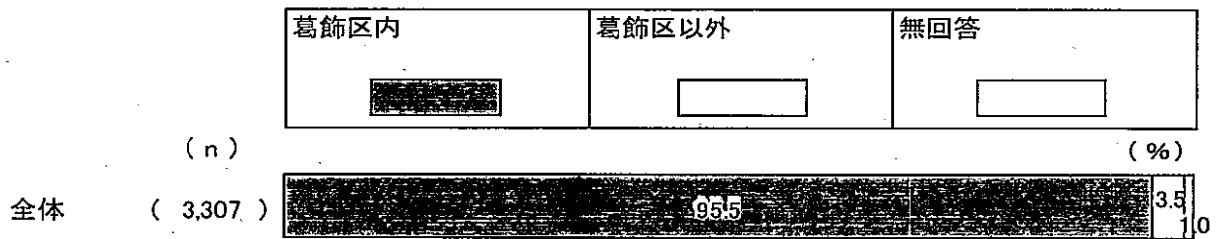
「3歳」が最も多く50.8%、次いで「1歳」が19.9%、「4歳」が16.9%となっています。



(6) 定期的な教育・保育事業等を利用したい場所

問17 定期的な教育・保育事業等を利用したい場所はどこですか。(どちらかに○)

「葛飾区内」が95.5%、「葛飾区以外」が3.5%となっています。

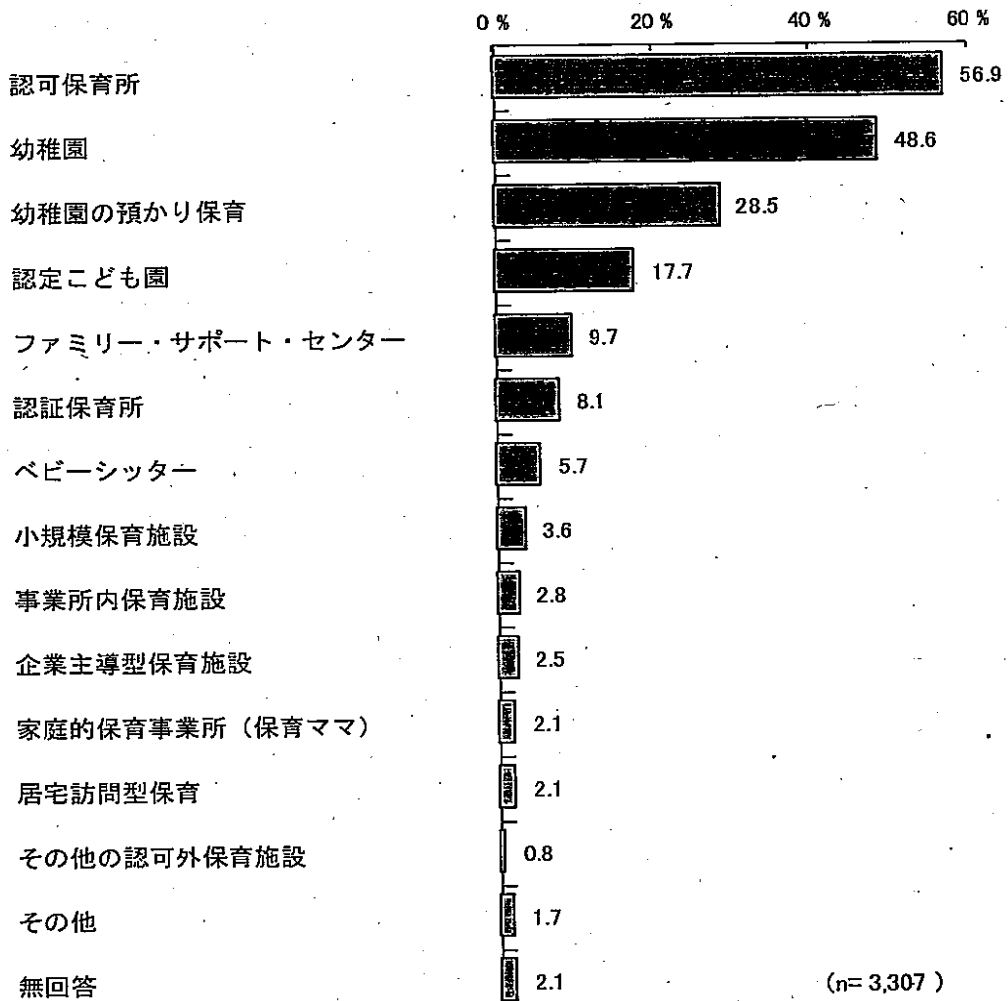


(7) 定期的な教育・保育事業の利用希望

問18 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業等として、「定期的に」利用したいと考える事業等をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

なお、これらの事業等の利用には、一定の利用者負担が発生する前提でお答えください。

「認可保育所」が最も多く 56.9%、次いで「幼稚園」が 48.6%、「幼稚園の預かり保育」が 28.5% となっています。



【年齢別・経年比較】

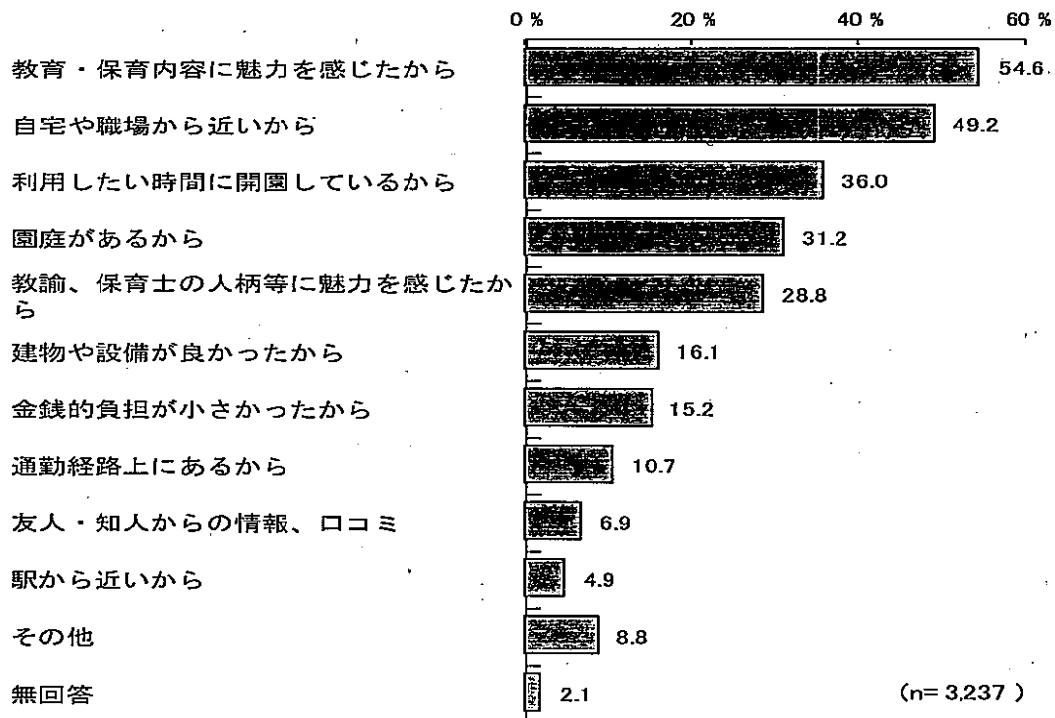
年齢別でみると、0歳～3歳は「認可保育所」、4歳～5歳は「幼稚園」が最も多くなっています。前回調査と比べて、「認可保育所」が多くなり、「幼稚園」が少なくなっています。

	回答者数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育施設	家庭的保育事業所(保育ママ)	事業所内保育施設	認証保育所	企業主導型保育施設	その他の認可外保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポートセンター	ベビーシッター	その他	無回答	
今回	3,307	48.6	28.5	56.9	17.7	3.6	2.1	2.8	8.1	2.5	0.8	2.1	9.7	5.7	1.7	2.1	
年齢	0歳	549	43.2	21.5	73.0	22.6	8.4	3.5	3.6	18.0	2.9	0.5	2.4	8.2	6.4	0.9	1.3
	1歳	532	46.4	25.4	63.9	20.9	5.6	2.6	2.4	8.3	2.8	1.1	1.7	10.5	5.8	1.1	2.6
	2歳	558	49.3	28.3	55.6	18.5	1.8	2.2	2.0	7.2	2.3	0.5	2.7	11.3	7.5	1.8	1.1
	3歳	548	47.8	29.4	53.3	16.1	2.2	1.1	2.9	6.6	1.8	1.3	1.6	9.3	5.7	2.0	1.5
	4歳	564	55.3	35.1	47.9	12.6	1.4	2.1	2.5	3.2	2.3	0.2	1.8	9.9	4.3	2.8	2.0
5歳	499	50.3	31.9	48.5	16.2	2.0	1.6	3.4	5.2	3.0	1.0	2.2	9.0	4.0	1.4	3.8	
前回(H25)	3,618	56.6	32.9	48.8	19.0	3.8	5.5	5.8	15.6	—	0.8	4.7	10.2	—	1.5	2.4	

(8) 希望する定期的な教育・保育事業等を選んだ理由

問18-1 問18で答えた事業等を選んだ理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「教育・保育内容に魅力を感じたから」が最も多く 54.6%、次いで「自宅や職場から近いから」が49.2%、「利用したい時間に開園しているから」が36.0%となっています。



(9) 幼稚園の希望の有無

◆問18-2は、問18で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ他の事業等のいずれかにも○をつけた方にうかがいます

問18-2 1～14の事業等の中で、特に幼稚園（預かり保育を合わせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（どちらかに○）

「はい」が64.6%、「いいえ」が31.0%となっています。

		はい	いいえ	無回答
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(n)				
全体	(803)	64.6	31.0	4.4
		(%)		

6. 教育・保育の無償化の実施後における利用希望について

(1) 利用希望

問19 現在、利用している、利用していないに関わらず、幼児教育・保育の無償化の実施後における、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業等の利用希望をお答えください。（1つに○）

「無償化の実施後も、現在利用している教育・保育の事業等是不変しない」が最も多く 64.7%、次いで「無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、新たに教育・保育の事業等を利用したい」が22.2%、「無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、現在利用している教育・保育の事業等を変更したい」が5.2%となっています。

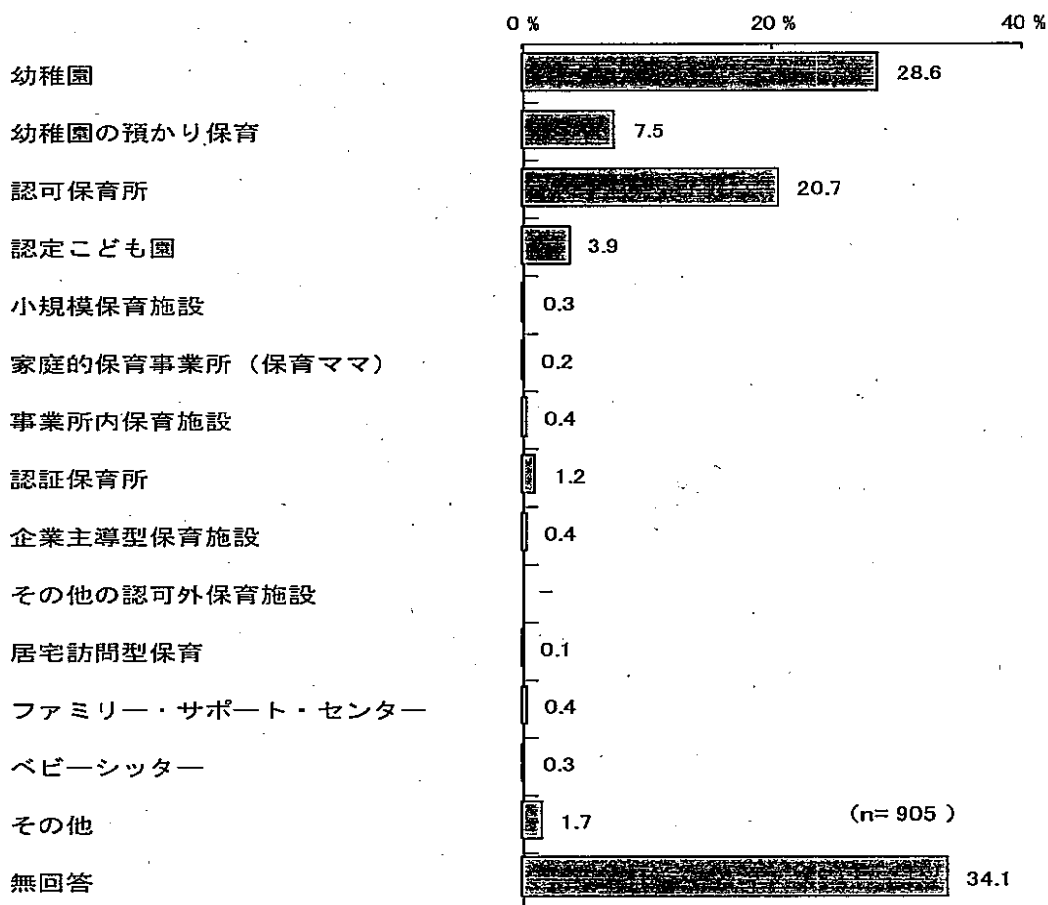
		無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、新たに教育・保育の事業等を利用したい	無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、現在利用している教育・保育の事業等を変更したい	無償化の実施後も、現在利用している教育・保育の事業等是不変しない	無償化の実施に関わらず、教育・保育の事業等是不変しない	その他	無回答
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(n)							
全体	(3,307)	22.2	5.2	64.7	1.2	3.3	3.4
		(%)					

(2) 利用を希望する事業

◆問 19-1 は、問 19 で「1 無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、新たに教育・保育の事業等を利用したい」または「2 無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、現在利用している教育・保育の事業等を変更したい」とお答えの方にうかがいます

問19-1 利用を希望する平日の教育・保育の事業等はどれですか。(1つに〇)

「幼稚園」が最も多く 28.6%、次いで「認可保育所」が 20.7%、「幼稚園の預かり保育」が 7.5% となっています。

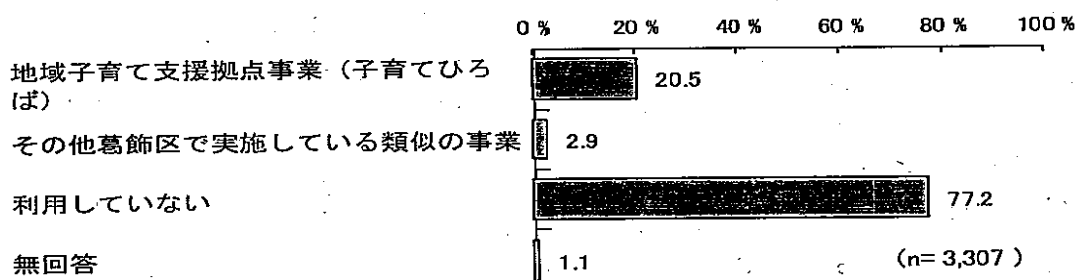


7. 地域の子育て支援事業の利用状況等について

(1) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

問20 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育てひろば」等と呼ばれています）を利用していますか。また、利用している場合は、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。（あてはまるものすべてに○）

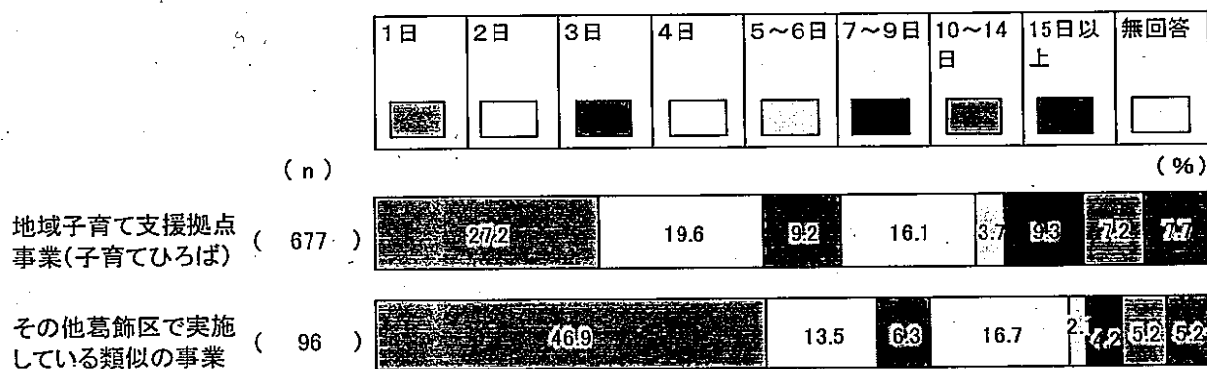
「利用していない」が最も多く 77.2%、次いで「地域子育て支援拠点事業（子育てひろば）」が 20.5%、「その他葛飾区で実施している類似の事業」が 2.9%となっています。



【1ヶ月あたりの利用回数】

地域子育て支援拠点事業（子育てひろば）では、「1日」が最も多く 27.2%、次いで「2日」が 19.6%、「4日」が 16.1%となっています。

その他葛飾区で実施している類似の事業では、「1日」が最も多く 46.9%、次いで「4日」が 16.7%、「2日」が 13.5%となっています。



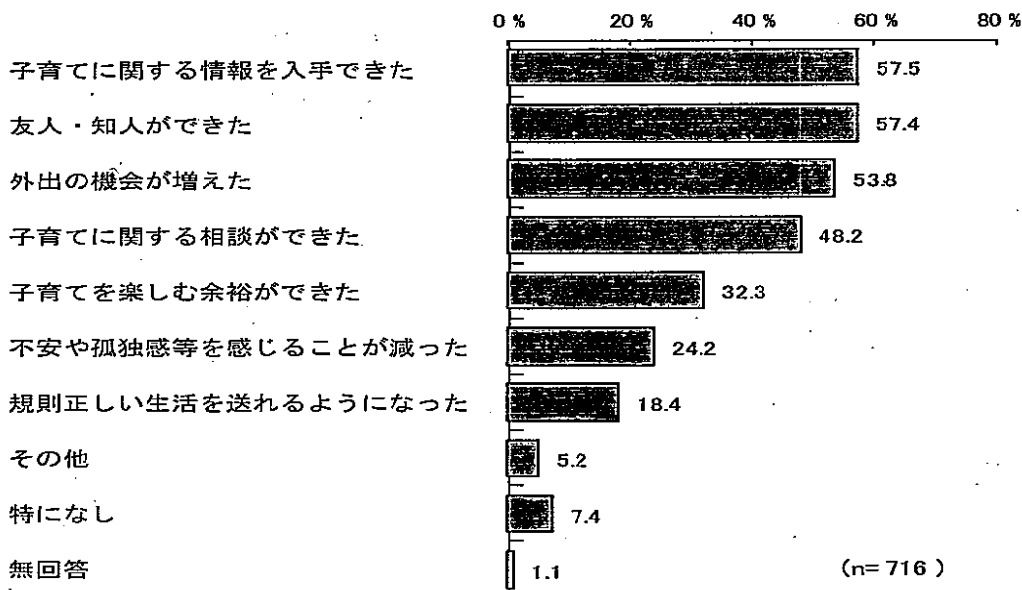
(2) 地域子育て支援拠点事業を利用した感想

◆問 20-1 は、問 20 で「1 地域子育て支援拠点事業（子育てひろば）」または「2 その他葛飾区で実施している類似の事業」を利用しているとお答えの方にはうかがいます

問20-1 実際に事業を利用して、いかがでしたか。(①②ごとにそれぞれあてはまるものすべてに○)

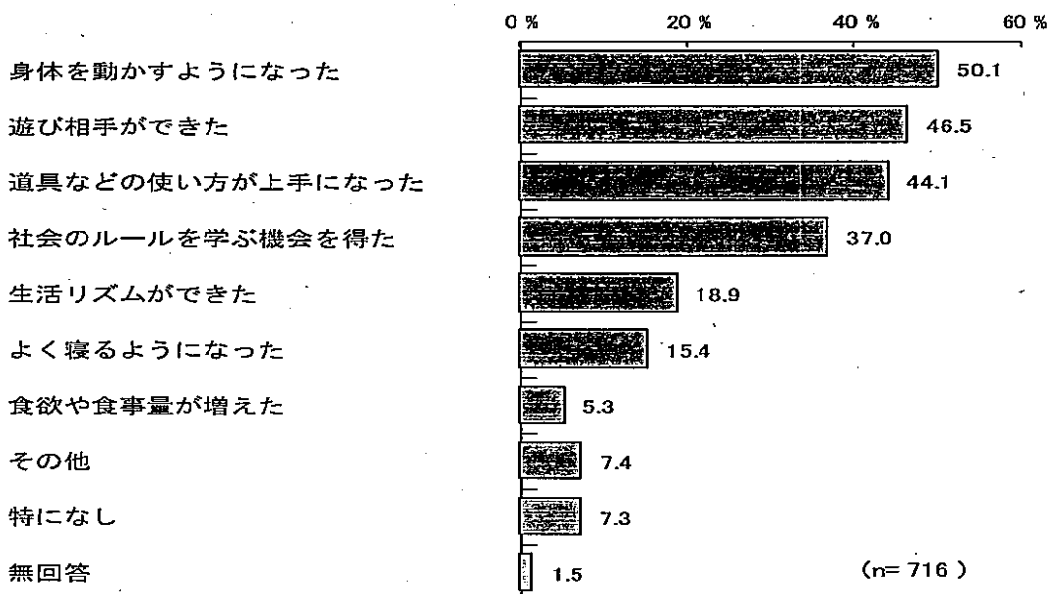
【①保護者】

「子育てに関する情報を入手できた」が最も多く 57.5%、次いで「友人・知人ができた」が 57.4%、「外出の機会が増えた」が 53.8%となっています。



【②お子さん】

「身体を動かすようになった」が最も多く 50.1%、次いで「遊び相手があった」が 46.5%、「道具などの使い方が上手になった」が 44.1%となっています。

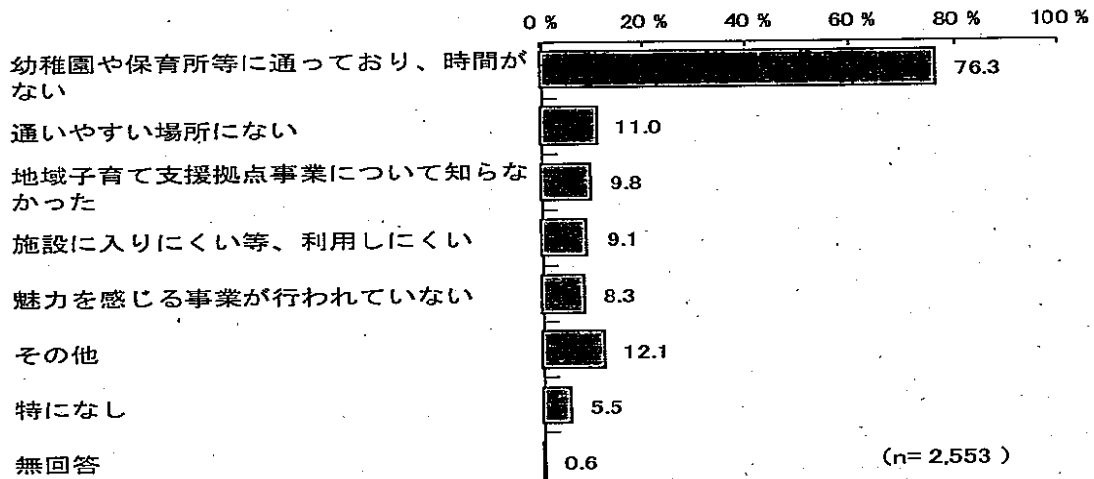


(3) 地域子育て支援拠点事業を利用していない理由

◆問 20-2 は、問 20 で「3 利用していない」とお答えの方にうかがいます

問20-2 利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

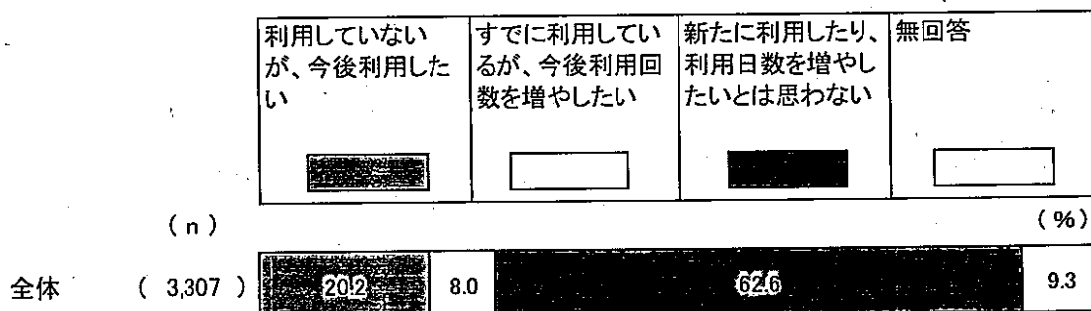
「幼稚園や保育所等に通っており、時間がない」が最も多く 76.3%、次いで「通しやすい場所がない」が 11.0%、「地域子育て支援拠点事業について知らなかった」が 9.8%となっています。



(4) 地域子育て支援拠点事業の利用意向

問21 問20のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。また、利用したい、利用日数を増やしたい場合は、おおよその利用回数(頻度)もご記入ください。(1つに○)

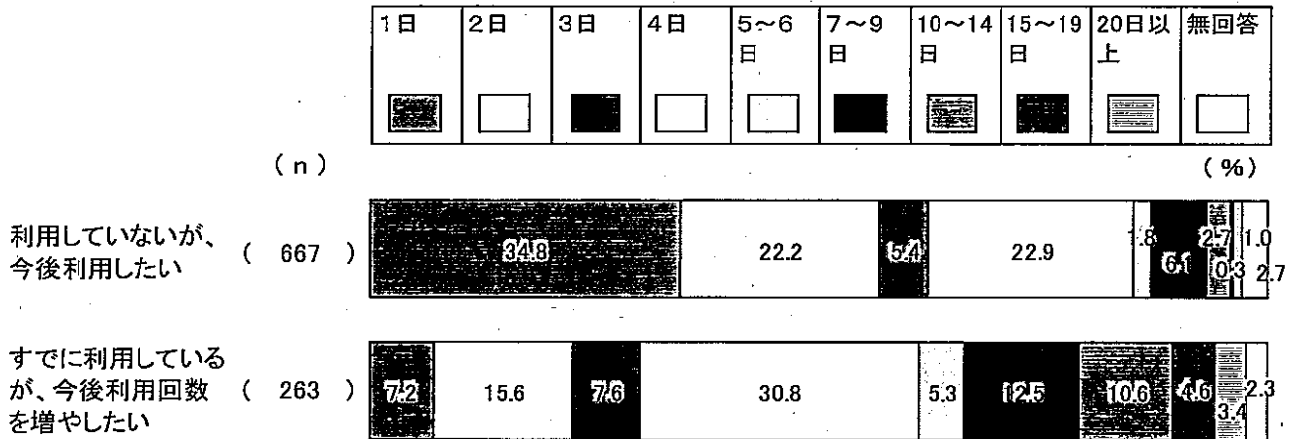
「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が最も多く 62.6%、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 20.2%、「すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい」が 8.0%となっています。



【1ヶ月あたりの利用回数】

利用していないが、今後利用したいでは、「1日」が最も多く34.8%、次いで「4日」が22.9%、「2日」が22.2%となっています。

すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたいでは、「4日」が最も多く30.8%、次いで「2日」が15.6%、「7～9日」が12.5%となっています。



(5) 地域子育て支援拠点事業について

問21-1 地域の子育て支援拠点事業について、今後、どのような場所にあれば（より）参加しようと思えますか。またどのような内容やイベント等があれば参加しようと思えますか。ご自由にお書きください。

1,157名が意見を寄せました。主なご意見を掲載します。

【場所について】

- ・ショッピングモールなどの場所にあれば買い物ついでに行きやすい。アクセスしやすい場所（電車やバスの公共交通機関を利用して）。
- ・駅周辺にあると、より利用しやすくなると思います。
- ・駅前など、徒歩でも行きやすいところ。保育園や学校に併設。
- ・家から近い場所（ベビーカー、抱っこで行きやすい場所）。
- ・公園やスーパーの近くなどにあるとよいのではないのでしょうか。遊びや買い物など用事として出かける機会の多い場所に近いと利用しやすいと思います。
- ・場所はこれまで通り、児童館や子育てひろばで基本的には良いと思うが、例えば地域の飲食店などで協力的なところがあれば、そういう場でやってみても良いと思う。
- ・青戸の“いろは”みたいなキレイな場所、そのとなりの“アリス”みたいなカフェが増えると嬉しい。
- ・駐車場が少ない（無い）所も多く、悪天候の日等はとても不便を感じる。

【内容やイベント等について】

- 平日は仕事で行けないので、土・日にイベント等やっていたら行きたいと思う。
- クリスマス、お正月、バレンタインなどメジャーなイベント時にパーティやコスチュームを着ての写真撮影・同じ年齢の子とパパママが集まって相談（話し）するようなイベント。
- ベビーマッサージや手遊び、わらべ歌、歌などを家ではなかなか行う機会を作れなかったり、知らなかったりするるので、定期的（毎日でもうれしい）に行い、教えてもらったり、行う機会を作っていただけるとうれしい。はいはいや歩き始めた子がメインに身体を動かせる場所や遊具を作って欲しい。
- ママだけでお話しできる会（子どもはみていただく）。子ども主体のイベントが多いので、ママ主体のイベントを多くしてほしい。子どもと少しはなれられれば、ママも元気になると思う。
- もっと悩みについて相談できたり、話しができる機会があれば良いです。保健センターとかまでではないが、“あまり寝ない子”“あまり食べない子、体重がなかなか増えない”“両親が近くにおらず夫婦2人で頑張ってる”とか、少しテーマを決めて、同じ悩みの人たちが集まる話せる機会があるといいです。小児科医がとか、カウンセラーが何とかとか、誰かが教えてくれるイベントもいいですが、第一子は特に分からない事、不安、これでいいのか？等誰かと話してスッキリしたい、日頃誰とも話さない時間が長く、誰かと話したいので、受け身ではないイベントがあるといい。
- イベント（季節毎の）があって、それを事前に知れば行きたい。その情報が入ってこない。どこから見るのか分からない。（常にHP見る訳ではないですし）・赤ちゃんだけでなく、少し大きい子どもも参加しやすい雰囲気なら行きたい（通い続けてないと行きづらい雰囲気だと入りづらい）。
- どこにあるのかが分からないのと、何をいつどんなイベントをやっているのかが分からないので、もっとお知らせなどがあると（郵送などで）参加しやすい。
- 地域の子育て支援についてあまり周知されていません。まずは積極的にアナウンスしていただきたいと思います。
- これまで参加したイベントで楽しかったのは音楽の生演奏と親子ヨガ。もっと機会が増えたら嬉しい。
- 誕生日会、身体測定、ハロウィンパーティー、プール遊び、クリスマス会、親子ヨガ、親子エアロビ、リトミックがあれば参加したいと思う。
- 0歳児～乳児期の頃のイベントは参加していましたが、4～6歳（幼児期）頃のイベントが減り、時間帯も限られると思うので参加が難しくなりました。
- 障がいをもつ子ども（重複障がい、肢体不自由児等）も楽しめるような、かつ、親が悩みを話すことが出来る（情報交換出来る）ような場があれば参加したい。

(6) 子育て支援事業の認知度・利用状況・利用希望

問22 以下の事業等の認知度、利用状況と今後の利用希望についてお答えください。なお、事業等によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。(それぞれあてはまるもの1つに○)

【事業の認知度】

母親(父親)学級、両親学級、育児学級、保健センターの情報・相談事業、保育所や幼稚園の園庭等の開放、赤ちゃんの駅・赤ちゃんふらっと、葛飾区発行の子育て支援情報誌は「知っている」が多くなっています。

	知っている	知らない	無回答
(n)	(%)	(%)	(%)
母親(父親)学級、 両親学級、育児学級 (3,307)	854	11.6	3.0
保健センターの情 報・相談事業 (3,307)	643	32.2	3.5
保育所や幼稚園の 園庭等の開放 (3,307)	709	25.0	4.1
子ども総合セン ター・金町子どもセ ンター (3,307)	449	51.3	3.8
総合教育センター (3,307)	225	72.9	4.6
赤ちゃんの駅・赤 ちゃんふらっと (3,307)	758	20.8	3.4
葛飾区発行の子育 て支援情報誌 (3,307)	626	34.1	3.2

【利用状況】

母親（父親）学級、両親学級、育児学級は「利用したことがある」が多くなっています。

		利用したことがある	利用したことがない	無回答
	(n)			(%)
母親（父親）学級、 両親学級、育児学級	(3,307)	51.0	38.9	10.0
保健センターの情報・相談事業	(3,307)	28.6	57.5	13.9
保育所や幼稚園の園庭等の開放	(3,307)	30.5	56.0	13.5
子ども総合センター・金町子どもセンター	(3,307)	23.4	62.0	14.5
総合教育センター	(3,307)	4.8	77.9	17.3
赤ちゃんの駅・赤ちゃんふらっと	(3,307)	39.8	47.4	12.8
葛飾区発行の子育て支援情報誌	(3,307)	37.8	48.0	14.1

【今後の利用希望】

保育所や幼稚園の園庭等の開放、赤ちゃんの駅・赤ちゃんふらっと、葛飾区発行の子育て支援情報誌は「今後利用したい」が多くなっています。

	今後利用したい	今後利用する意向はない	無回答
(n)	(%)	(%)	(%)
母親(父親)学級、 両親学級、育児学級	265	51.6	21.8
保健センターの情報・相談事業	310	47.3	21.7
保育所や幼稚園の園庭等の開放	425	37.5	20.0
子ども総合センター・金町子どもセンター	342	45.6	20.2
総合教育センター	394	41.2	19.4
赤ちゃんの駅・赤ちゃんふらっと	430	37.4	19.6
葛飾区発行の子育て支援情報誌	510	29.4	19.6

8. 平日夜間（20時以降）や土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業等の利用希望について

(1) 平日夜間（20時以降）や土曜日、日曜日・祝日の教育・保育事業等の利用希望

問23 あて名のお子さんについて、平日の夜間（20時以降）や土曜日、日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業等の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます）利用希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。なお、これらの事業等の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

すべての時間帯で「利用する必要はない」が最も多くなっています。

	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	無回答
	(n)			(%)
平日夜間(20時以降)	(3,307)	869	1,042	8.0
土曜日	(3,307)	649	5.3	22.6
日曜日・祝日	(3,307)	742	1.4	15.1

【平日夜間開始時刻】

「20時」が最も多く84.7%、次いで「21時」が0.6%となっています。

	20時	21時	無回答
	(n)		(%)
全体	(170)	84.7	0.6 14.7

【平日夜間終了時刻】

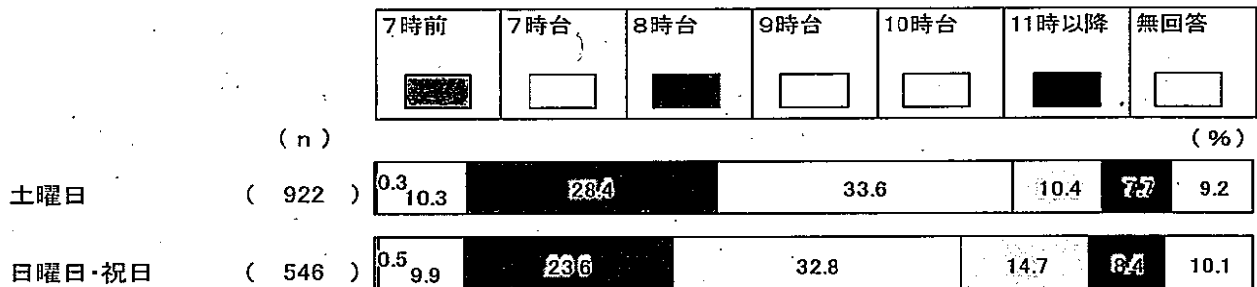
「21時」が最も多く41.8%、次いで「22時」が33.5%、「0時～翌朝まで」が5.3%となっています。

	21時	22時	23時	0時～翌朝まで	無回答
	(n)				(%)
全体	(170)	41.8	33.5	4.7 5.3	14.7

【土曜日、日曜日・祝日開始時刻】

土曜日では、「9時台」が最も多く 33.6%、次いで「8時台」が 28.4%、「10時台」が 10.4% となっています。

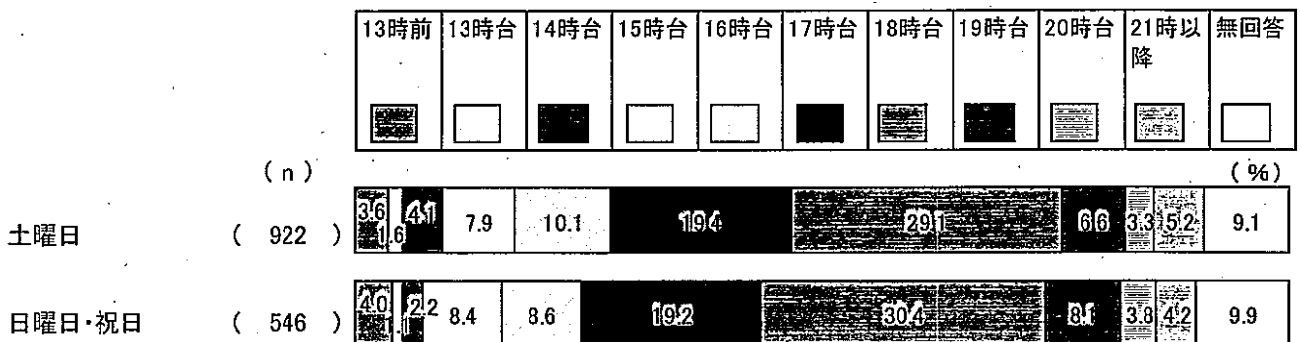
日曜日・祝日では、「9時台」が最も多く 32.8%、次いで「8時台」が 23.6%、「10時台」が 14.7%となっています。



【土曜日、日曜日・祝日終了時刻】

土曜日では、「18時台」が最も多く 29.1%、次いで「17時台」が 19.4%、「16時台」が 10.1% となっています。

日曜日・祝日では、「18時台」が最も多く 30.4%、次いで「17時台」が 19.2%、「16時台」が 8.6%となっています。

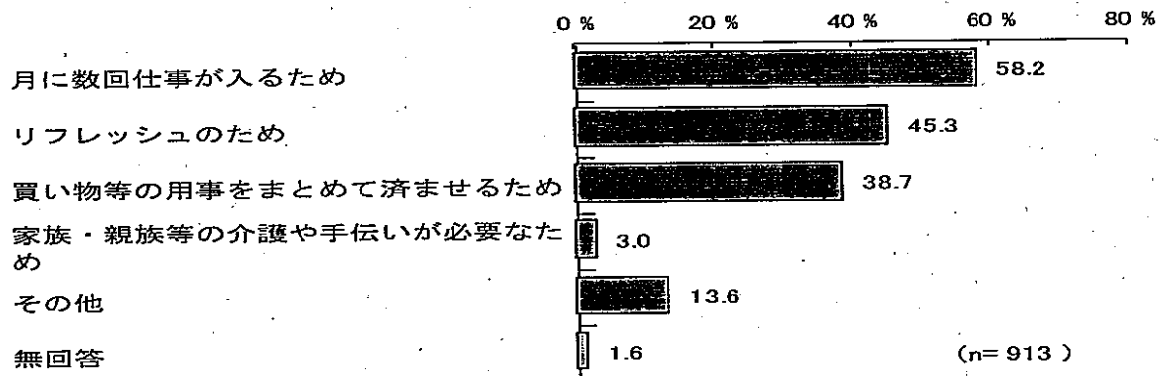


(2) 月1～2回利用したい理由

◆問23-1は、問23で「3 月1～2回は利用したい」とお答えの方にうかがいます

問23-1 回答の理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

「月に数回仕事が入るため」が最も多く、58.2%、次いで「リフレッシュのため」が45.3%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が38.7%となっています。



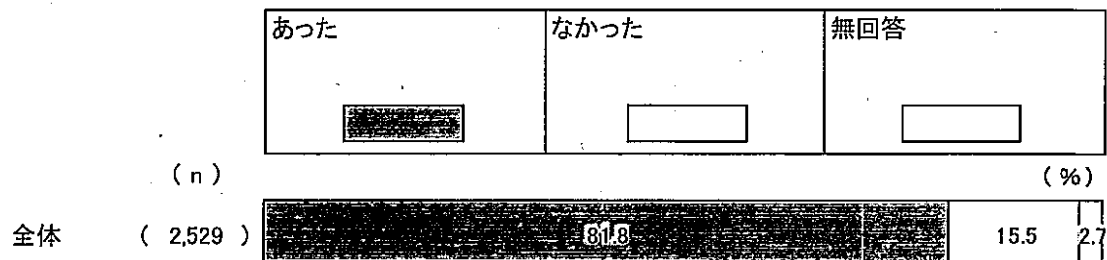
9. 子どもの病気の際の対応について

(1) 病気やケガで幼稚園や保育施設等を利用できなかったことの有無

◆問 24 は、平日の定期的な教育・保育事業等（問 16）を「1 利用している」とお答えの方にかがいます

問24 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで、幼稚園や保育施設等を利用できなかったことはありますか。（1つに○）

「あった」が81.8%、「なかった」が15.5%となっています。

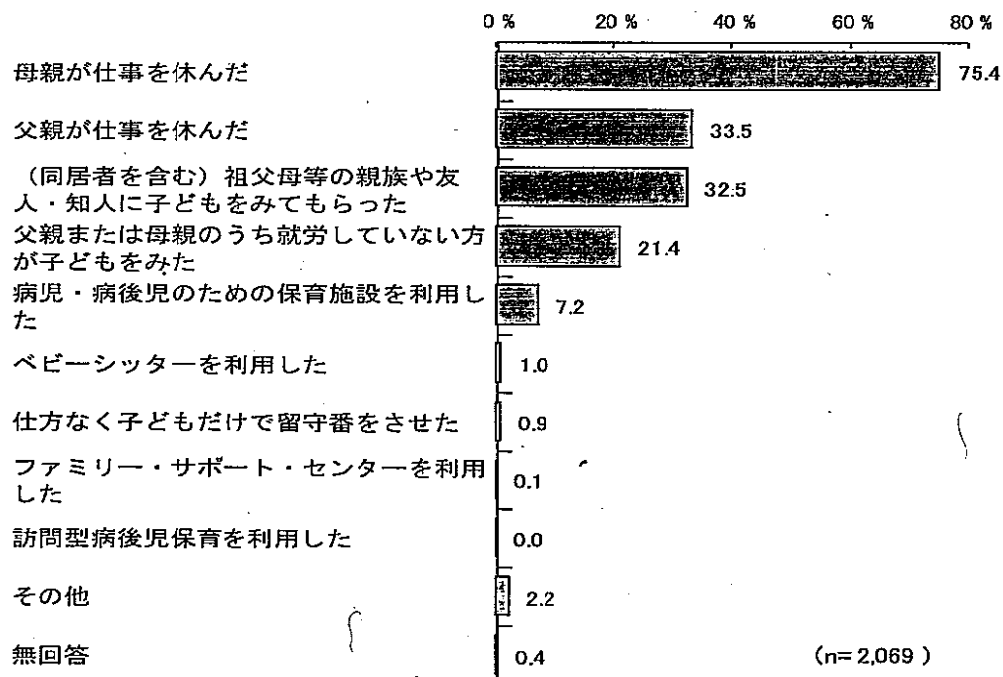


(2) 病気やケガで幼稚園や保育施設等を利用できなかった場合の対処方法と日数

◆問 24-1 は、問 24 で「1 あった」とお答えの方にかがいます

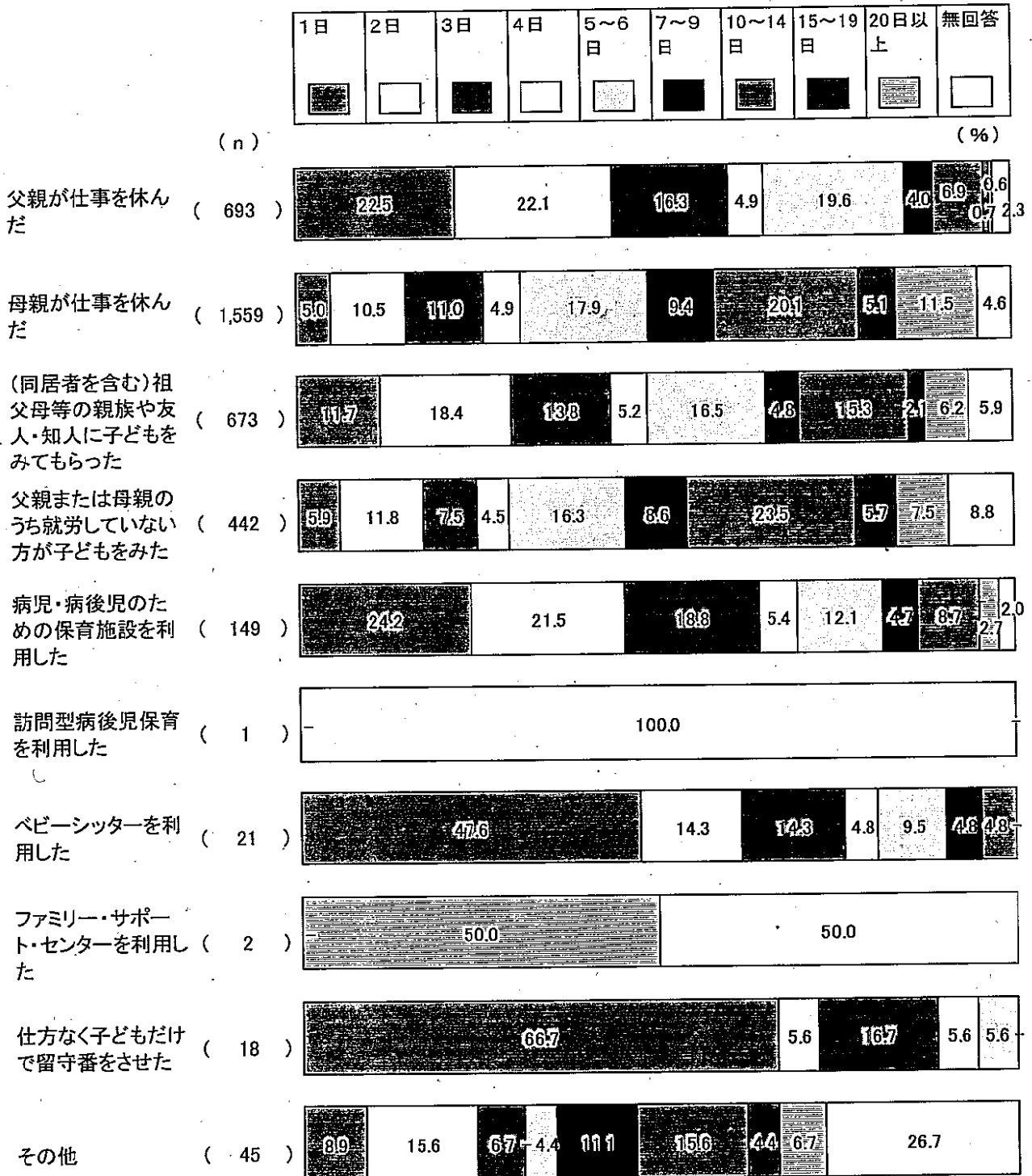
問24-1 どのように対処しましたか。⇒この1年間に対処した日数もご記入ください。
(あてはまるものすべてに○)

「母親が仕事を休んだ」が最も多く75.4%、次いで「父親が仕事を休んだ」が33.5%、「(同居者を含む)祖父母等の親族や友人・知人に子どもをみてもらった」が32.5%となっています。



【1年間の対処方法別日数】

母親が仕事を休んだ、父親または母親のうち就労していない方が子どもをみだでは「10~14日」、父親が仕事を休んだ、病児・病後児のための保育施設を利用した、ベビーシッターを利用した、仕方なく子どもだけで留守番をさせたは「1日」、(同居者を含む)祖父母等の親族や友人・知人に子どもをみてもらったは「2日」が最も多くなっています。訪問型病後児保育を利用したは「4日」、ファミリー・サポート・センターを利用したは、「20日以上」が1件となっています。

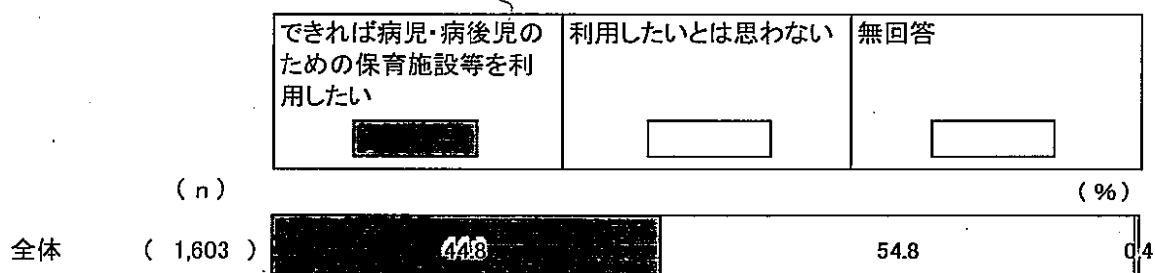


(3) 病児・病後児施設等の利用意向と利用希望日数

◆以下の質問は、問 24-1 で「1 父親が仕事を休んだ」または「2 母親が仕事を休んだ」とお答えの方にうかがいます

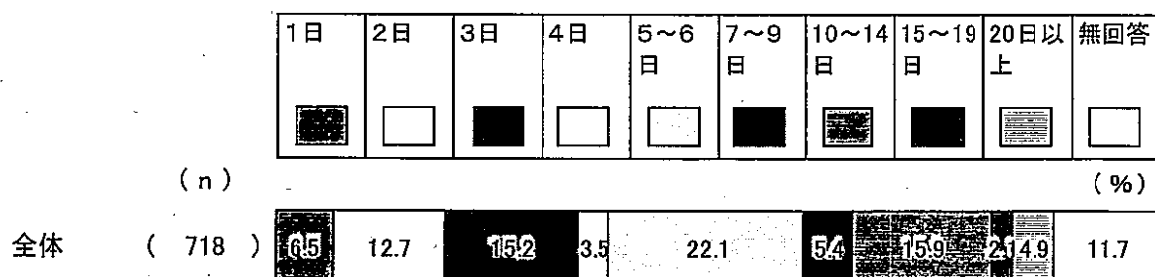
問24-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。「1 できれば利用したい」とお答えの方は、日数についてもご記入ください。
 なお、病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(1つに〇)

「利用したいとは思わない」が最も多く 54.8%、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」が 44.8%となっています。



【利用希望日数】

「5～6日」が最も多く 22.1%、次いで「10～14日」が 15.9%、「3日」が 15.2%となっています。

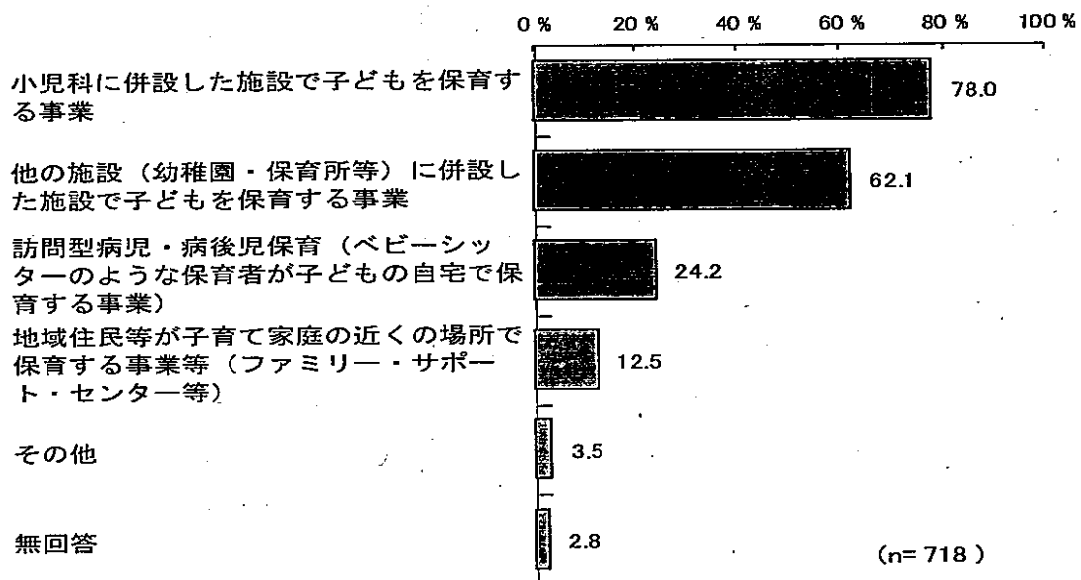


(4) 病児・病後児施設等の事業形態

◆問 24-3 は、問 24-2 で「1 できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」とお答えの方
にうかがいます

問24-3 病児・病後児のための保育施設等を利用する場合、どの形態が望ましいですか。(あて
はまるものすべてに○)

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が最も多く 78.0%、次いで「他の施設（幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が62.1%、「訪問型病児・病後児保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの自宅で保育する事業）」が 24.2%となっています。

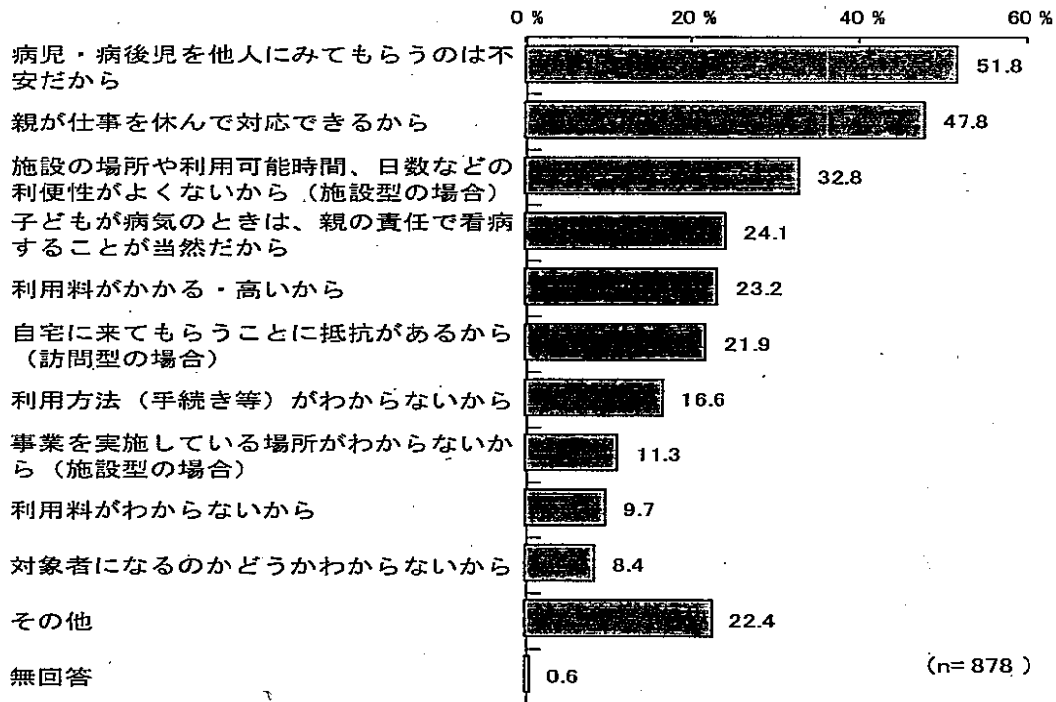


(5) 病児・病後児施設等を利用しない理由

◆問 24-4 は、問 24-2 で「2 利用したいとは思わない」とお答えの方にうかがいます

問24-4 病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安だから」が最も多く 51.8%、次いで「親が仕事を休んで対応できるから」が 47.8%、「施設の場所や利用可能時間、日数などの利便性がよくないから(施設型の場合)」が 32.8%となっています。



(6) 子どもの看護のための休暇取得希望と日数

◆問 24-5 は、問 24-1 で「3」～「10」のいずれかにお答え(父親または母親が仕事を休んだと答えていない)の方にうかがいます

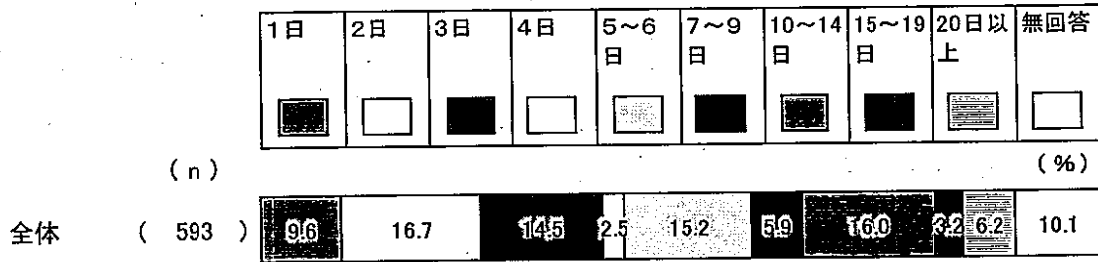
問24-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。
「1 できれば仕事を休んで子どもをみたい」とお答えの方は、日数についてもご記入ください。(どちらか近い方に○)

「できれば仕事を休んで子どもをみたい」が 49.5%、「休んで子どもをみることは非常に難しい」が 28.2%となっています。

	できれば仕事を休んで子どもをみたい	休んで子どもをみることは非常に難しい	無回答
(n)	[Bar]	[Bar]	[Bar]
(%)			
全体 (1,197)	49.5	28.2	22.3

【日数】

「2日」が最も多く16.7%、次いで「10~14日」が16.0%、「5~6日」が15.2%となっています。

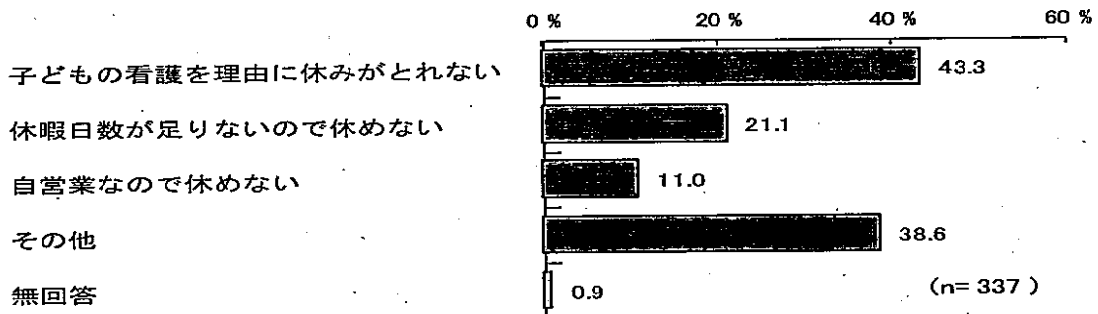


(7) 子どもの看護のための休暇取得が難しい理由

◆問24-6は、問24-5で「2 休んで子どもをみることは難しい」とお答えの方にうかがいます

問24-6 回答の理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

「子どもの看護を理由に休みがとれない」が最も多く43.3%、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が21.1%、「自営業なので休めない」が11.0%となっています。



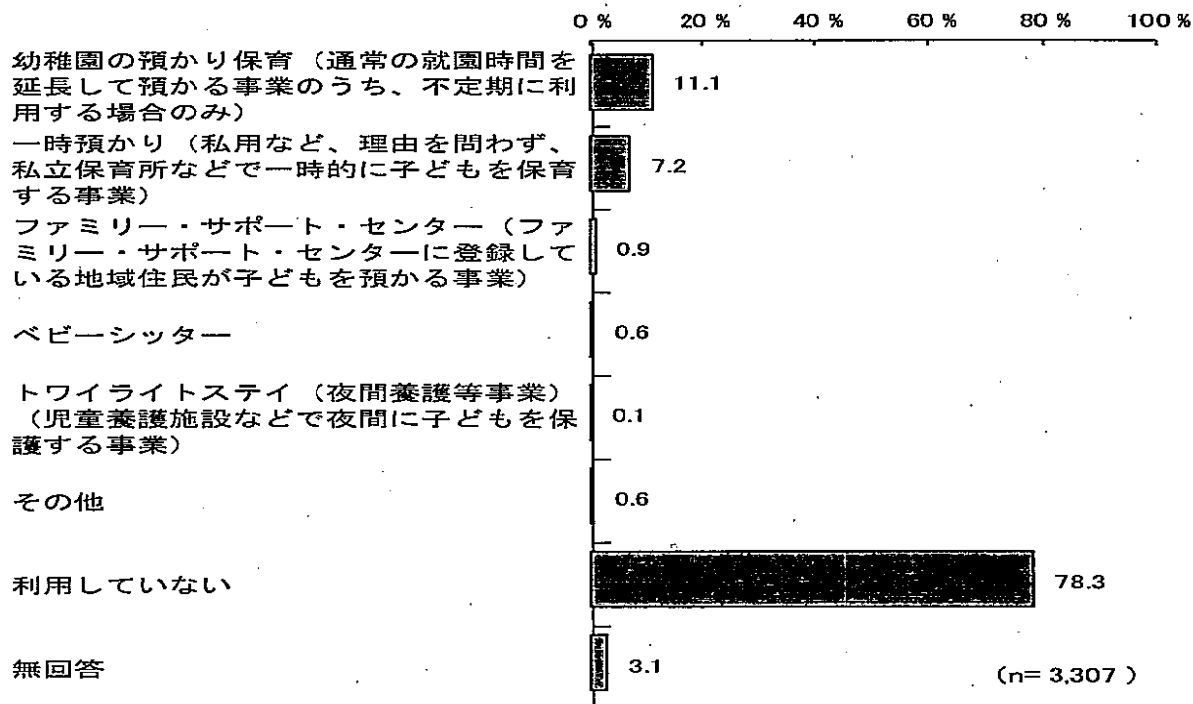
10. 不特定の教育・保育事業等や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(1) 不特定の教育・保育事業や一時預かり等の利用状況と日数

問25 あて名のお子さんについて、日中の定期的な教育・保育事業や病気のため以外に、親の通院、不特定の就労や私用、リフレッシュ等の目的で不定期的に利用している事業等がありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をして、1年間の利用日数（おおよそ）もご記入ください。（あてはまるものすべてに○）

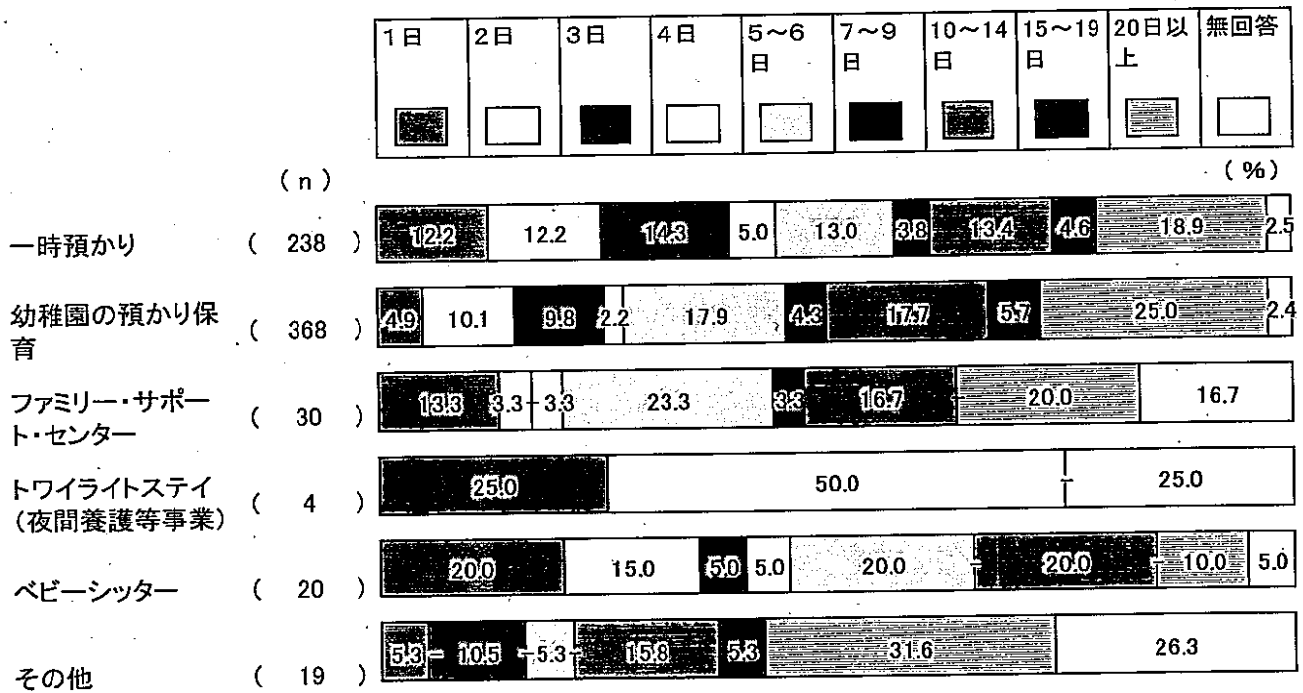
【利用している事業】

「幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期的に利用する場合のみ）」が最も多く 11.1%、次いで「一時預かり（私用など、理由を問わず、私立保育所などで一時的に子どもを保育する事業）」が 7.2%、「ファミリー・サポート・センター（ファミリー・サポート・センターに登録している地域住民が子どもを預かる事業）」が 0.9%となっています。また「利用していない」が 78.3%となっています。



【利用している事業別年間日数】

一時預かり、幼稚園の預かり保育は「20日以上」、ファミリー・サポート・センターは「5～6日」、トワイライトステイ（夜間養護等事業）は「2日」、ベビーシッターは「1日」が最も多くなっています。ベビーシッターは、「5～6日」「10～14日」も多くなっています。

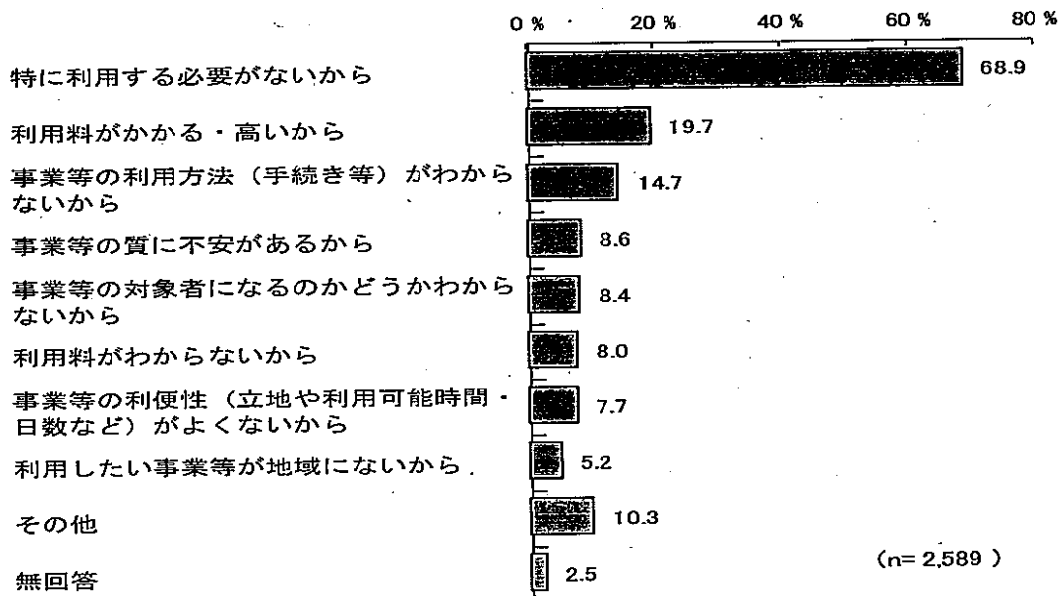


(2) 不定期の教育・保育事業や一時預かり等を利用していない理由

◆問25-1は、問25で「7 利用していない」とお答えの方にうかがいます

問25-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「特に利用する必要がないから」が最も多く68.9%、次いで「利用料がかかる・高いから」が19.7%、「事業等の利用方法（手続き等）がわからないから」が14.7%となっています。



(3) 不定期の教育・保育事業や一時預かり等の利用希望と日数

問26 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業等を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数をご記入ください。なお、事業等の利用には一定の利用者負担が発生します。(あてはまるものすべてに○)

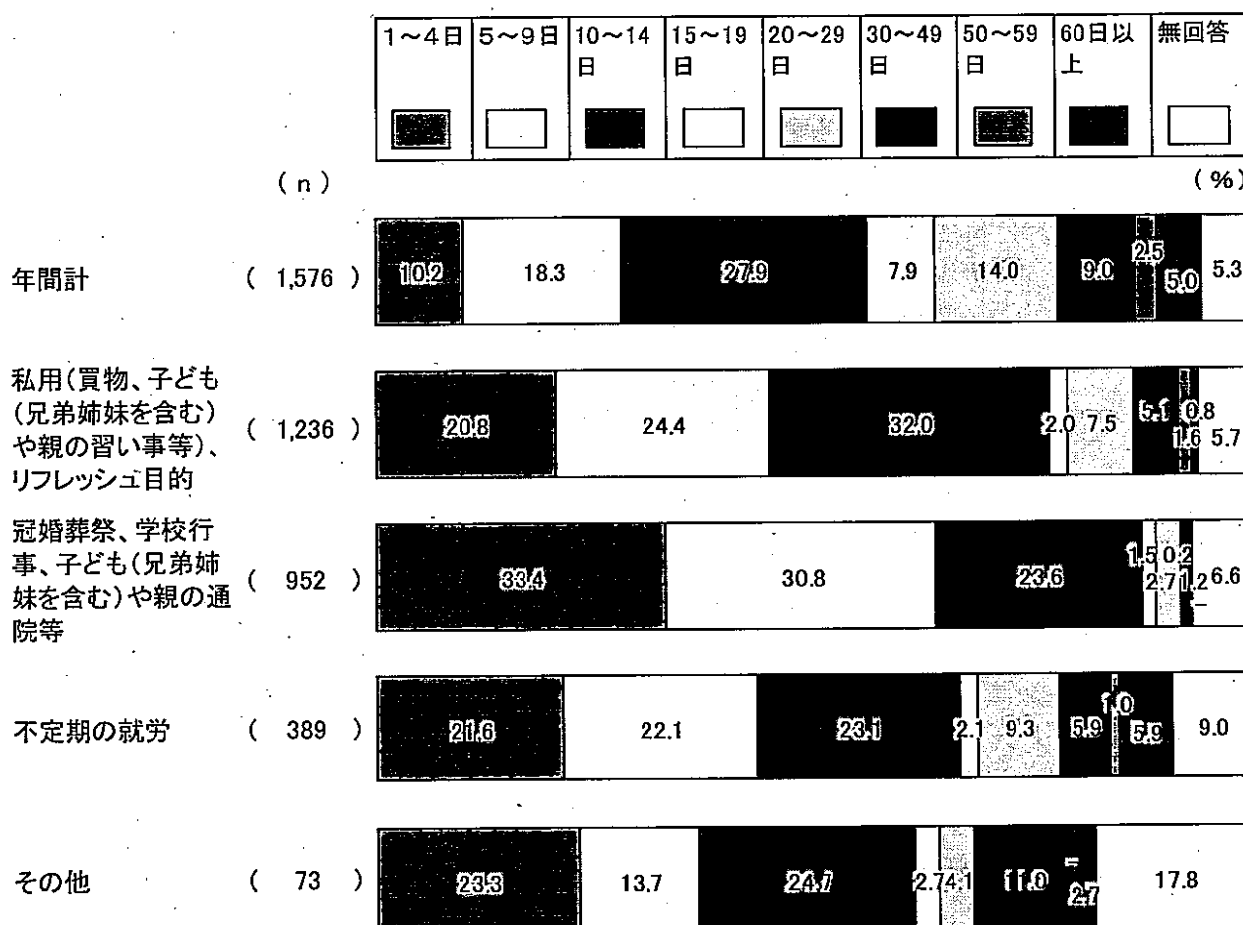
【利用希望】

「利用したい」「利用する必要はない」ともに47.7%となっています。

		利用したい	利用する必要はない	無回答
		[]	[]	[]
		(n)		(%)
全体	(3,307)	47.7	47.7	4.7

【利用目的別利用希望年間日数】

私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的、不定期の就労は、「10～14日」、冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等は「1～4日」が最も多くなっています。

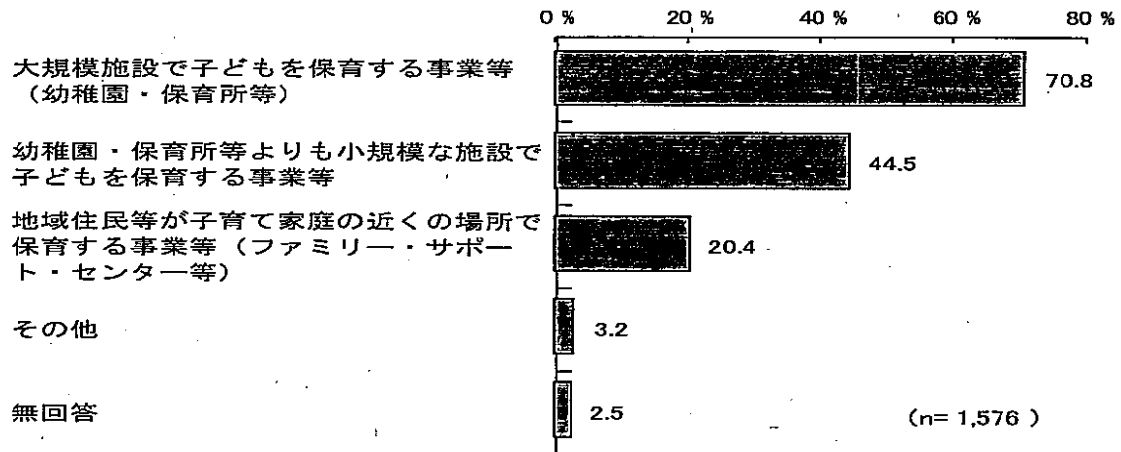


(4) 不特定の教育・保育事業の事業形態

◆問 26-1 は、問 26 で「1. 利用したい」とお答えの方にかがいます

問26-1 問26の目的でお子さんを預ける場合、どのような施設、事業形態に預けたいですか。(あてはまるものすべてに○)

「大規模施設で子どもを保育する事業等（幼稚園・保育所等）」が最も多く 70.8%、次いで「幼稚園・保育所等よりも小規模な施設で子どもを保育する事業等」が 44.5%、「地域住民等が子育て家庭の近くの場所で保育する事業等（ファミリー・サポート・センター等）」が 20.4%となっています。



(5) 宿泊を伴う一時預かりの状況と泊数

問27 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます)あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの泊数もご記入ください。(あてはまるものすべてに○)

「なかった」が79.0%、「あった」が15.2%となっています。

		あった	なかった	無回答
		(n)	(%)	
全体	(3,307)	152	79.0	5.7

【対処方法別年間日数】

ショートステイ(短期入所生活援助事業)を利用したは「20泊以上」、(同居者を含む)祖父母等の親族や友人・知人にみてもらった、上記以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した、仕方なく子どもを同行させたは「1泊」が最も多くなっています。

		1泊	2泊	3泊	4泊	5~6泊	7~9泊	10~14泊	15~19泊	20泊以上	無回答
		(n)	(%)								
(同居者を含む)祖父母等の親族や友人・知人にみてもらった	(404)	26.5	17.8	12.9	7.9	12.1	6.2	7.7	4.5	3.2	
ショートステイ(短期入所生活援助事業)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業)	(6)	16.7	16.7	33.3						33.3	
上記以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	(5)	40.0		20.0				20.0		20.0	
仕方なく子どもを同行させた	(91)	26.4	16.5	11.0	11.0	5.5	8.8	7.7	11.1		26.4
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	(-)										
その他	(11)	36.4	27.3					9.1	0.9	9.1	9.1

(6) 親族や友人・知人に預ける困難さ

◆問 27-1 は、問 27 で「1 あった」に○をつけ、かつ「A (同居者を含む) 祖父母等の親族や友人・知人にみてもらった」とお答えの方に向かっていきます

問27-1 その場合の困難度(頼む・預けることの大変さ等)はどの程度でしたか。(1つに○)

「どちらかという困難」「特に困難ではない」が最も多く 40.6%、次いで「非常に困難」が 16.8% となっています。

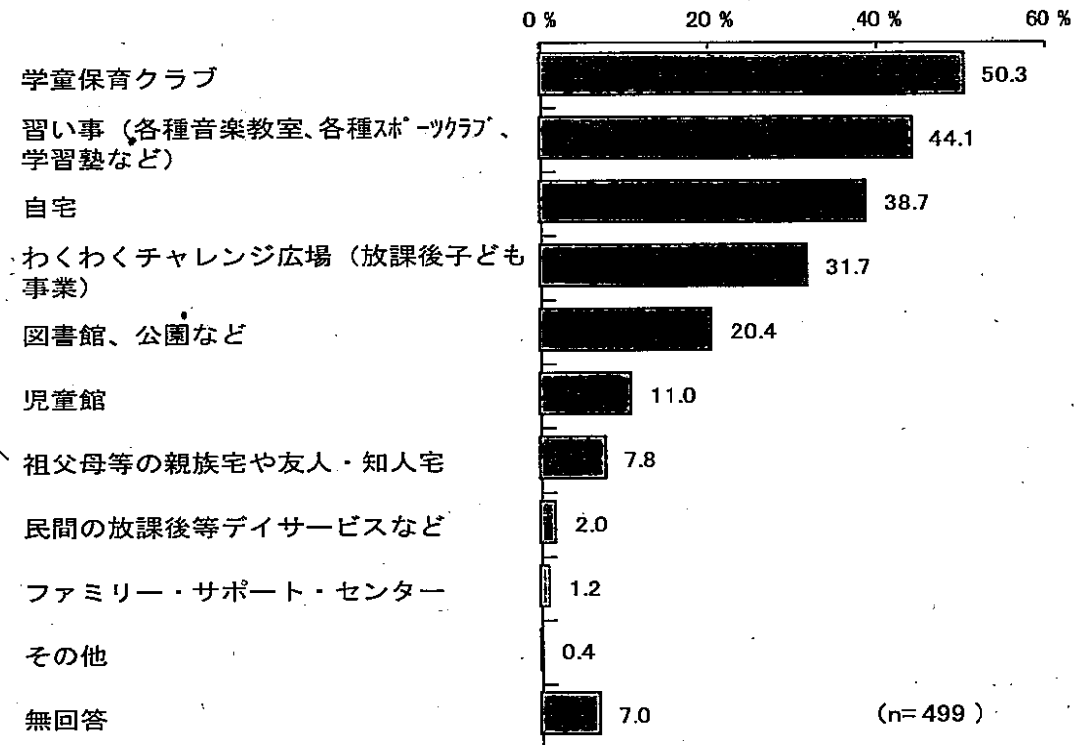
		非常に困難	どちらかという困難	特に困難ではない	無回答
		(n)	(%)	(n)	(%)
全体	(404)	168	40.6	406	2.0

11. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

(1) 小学校低学年のうちの放課後の過ごし方の希望

問28 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ利用を希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間をご記入ください。（あてはまるものすべてに〇）

「学童保育クラブ」が最も多く50.3%、次いで「習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）」が44.1%、「自宅」が38.7%となっています。



【経年比較】

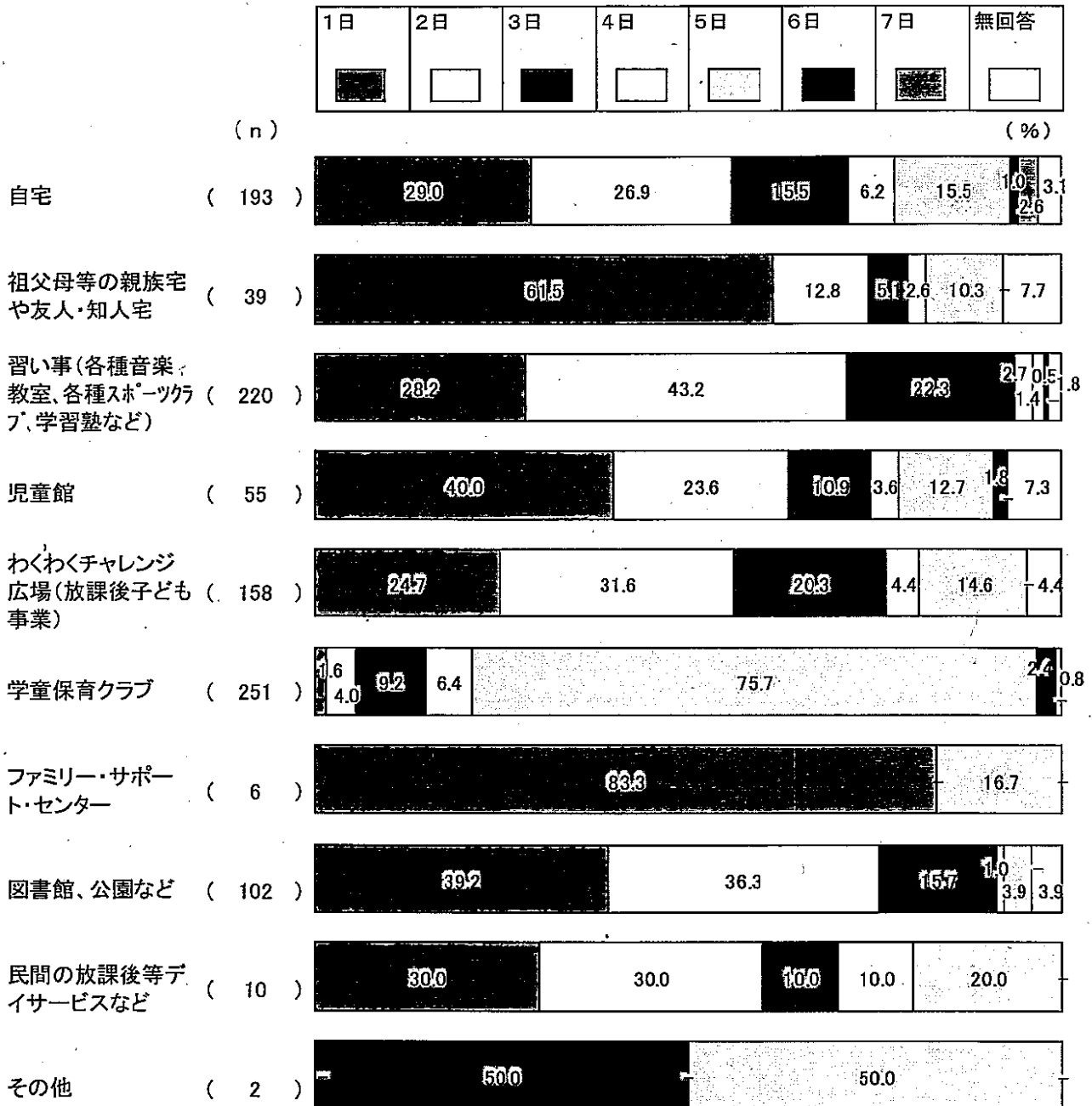
前回調査と比べて、「学童保育クラブ」が多くなっています。

	回答者数	自宅	祖父母等の親族宅や友人・知人宅	習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）	児童館	わくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）	学童保育クラブ	ファミリー・サポート・センター	図書館、公園など	民間の放課後等デイサービスなど	その他	無回答
今回	499	38.7	7.8	44.1	11.0	31.7	50.3	1.2	20.4	2.0	0.4	7.0
前回(H25)	614	42.7	11.1	46.4	12.7	30.8	43.6	0.5	—	—	19.5	—

【過ごさせたい場所別週あたり日数】

自宅、祖父母等の親族宅や友人・知人宅、児童館、ファミリー・サポート・センター、図書館、公園など、民間の放課後等デイサービスなどは「1日」、習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）、わくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）は「2日」、学童保育クラブは「5日」が最も多くなっています。

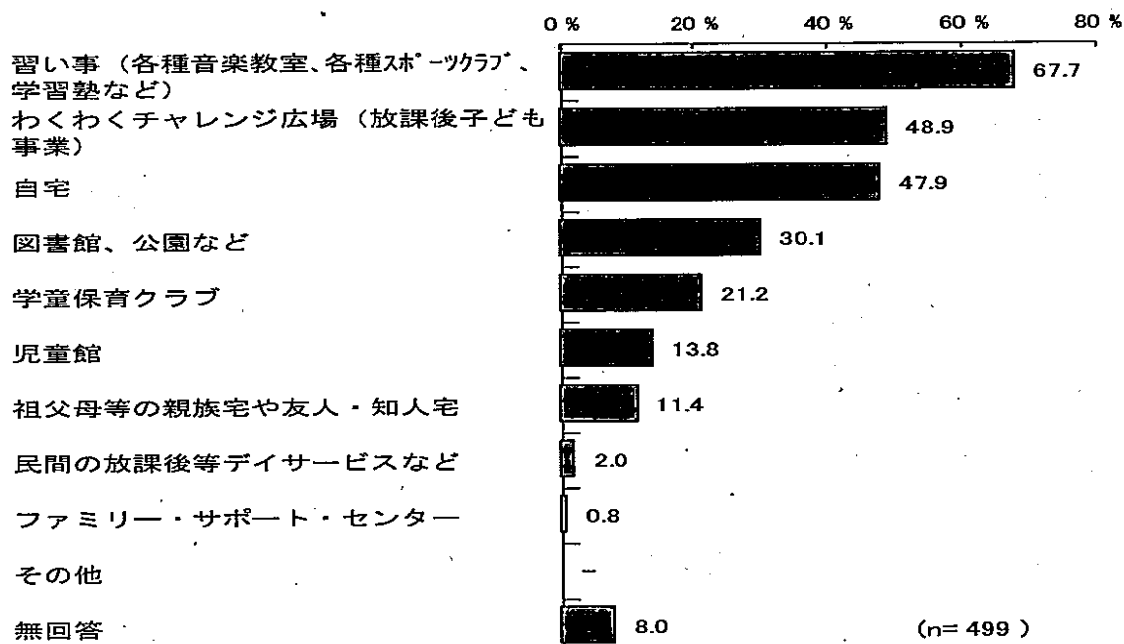
民間の放課後等デイサービスなどは、「2日」も多くなっています。



(2) 小学校高学年になってからの放課後の過ごし方の希望

問29 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ利用を希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間もお記入ください。（あてはまるものすべてに○）
※かなり先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

「習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）」が最も多く 67.7%、次いで「わくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）」が 48.9%、「自宅」が 47.9%となっています。



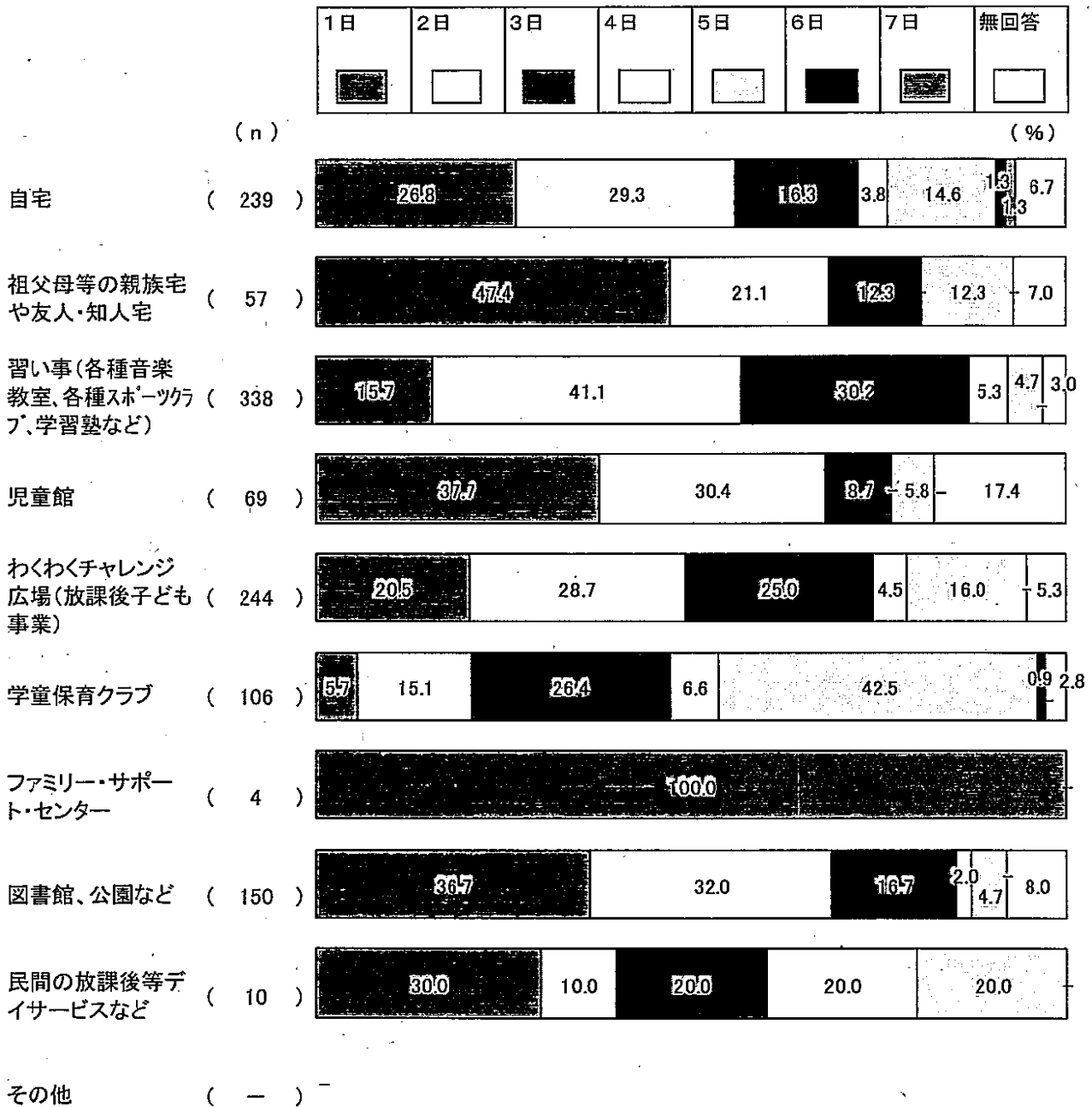
【経年比較】

前回調査と比べて、「わくわくチャレンジ広場」が少なくなった一方、「学童保育クラブ」が多くなっています。

	回答者数	自宅	祖父母等の親族宅や友人・知人宅	習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）	児童館	わくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）	学童保育クラブ	ファミリー・サポート・センター	図書館、公園など	民間の放課後等デイサービスなど	その他	無回答
全体	499	47.9	11.4	67.7	13.8	48.9	21.2	0.8	30.1	2.0	-	8.0
前回(H25)	614	47.9	13.7	66.0	13.4	56.0	17.1	0.8	-	-	27.0	-

【過ごさせたい場所別週あたり日数】

自宅、習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）、わくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）は「2日」、祖父母等の親族宅や友人・知人宅、児童館、ファミリー・サポート・センター、図書館、公園など、民間の放課後等サービスなどは「1日」、学童保育クラブは「5日」が最も多くなっています。



(3) 学童保育を利用したい理由

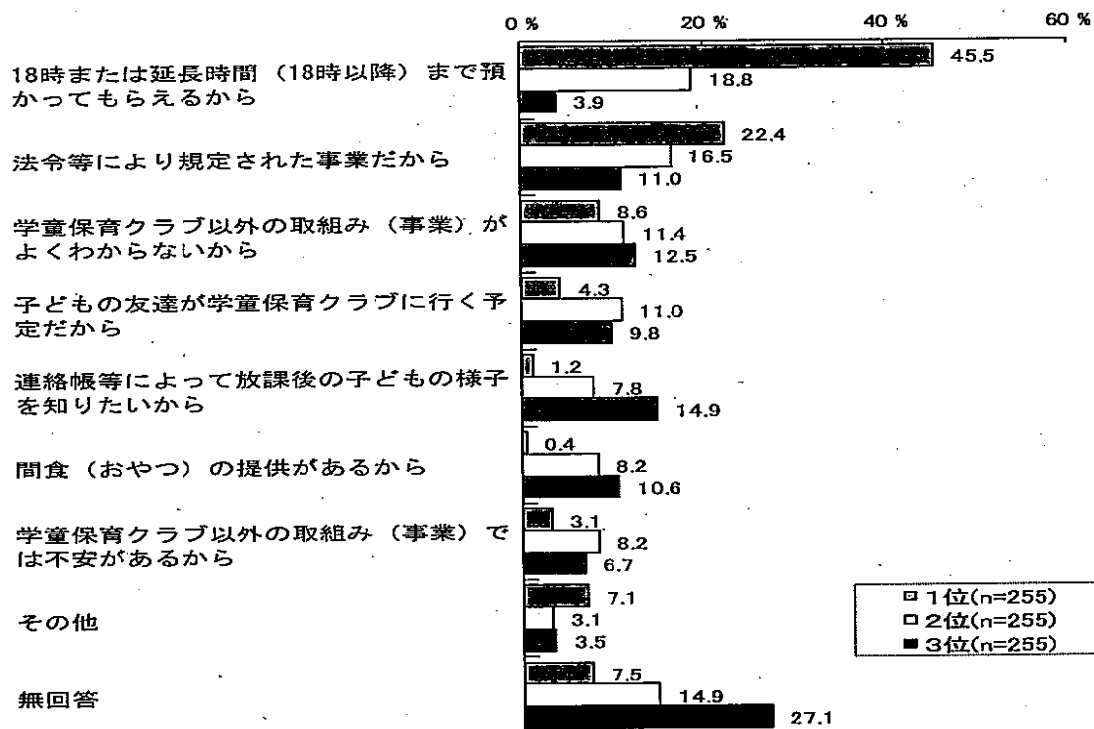
◆問 30、31 は、問 28 または問 29 で「6 学童保育クラブ」とお答えの方にうかがいます

問30 あて名のお子さんについて、学童保育クラブを利用したい理由について、優先順位の高い順に上位3つまで選び、番号をご記入ください。

優先順位1位は、「18 時または延長時間（18 時以降）まで預かってもらえるから」が最も多く 45.5%、次いで「法令等により規定された事業だから」が 22.4%、「学童保育クラブ以外の取組み（事業）がよくわからないから」が 8.6%となっています。

優先順位2位は、「18 時または延長時間（18 時以降）まで預かってもらえるから」が最も多く 18.8%、次いで「法令等により規定された事業だから」が 16.5%、「学童保育クラブ以外の取組み（事業）がよくわからないから」が 11.4%となっています。

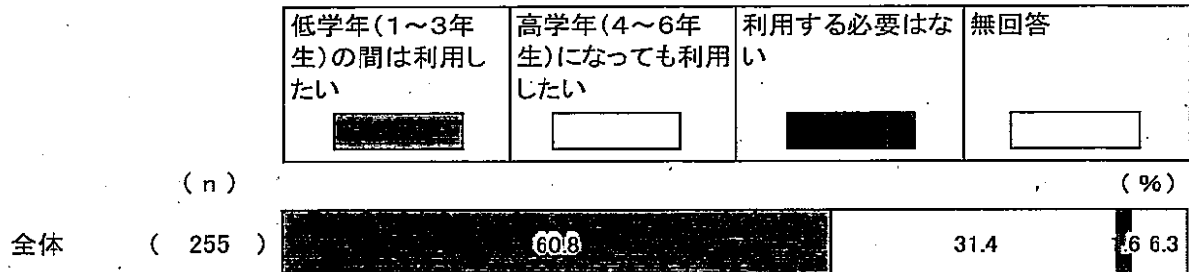
優先順位3位は、「連絡帳等によって放課後の子どもの様子を知りたいから」が最も多 14.9%、次いで「学童保育クラブ以外の取組み（事業）がよくわからないから」が 12.5%、「法令等により規定された事業だから」が 11.0%となっています。



(4) 長期休暇中の学童保育の利用希望

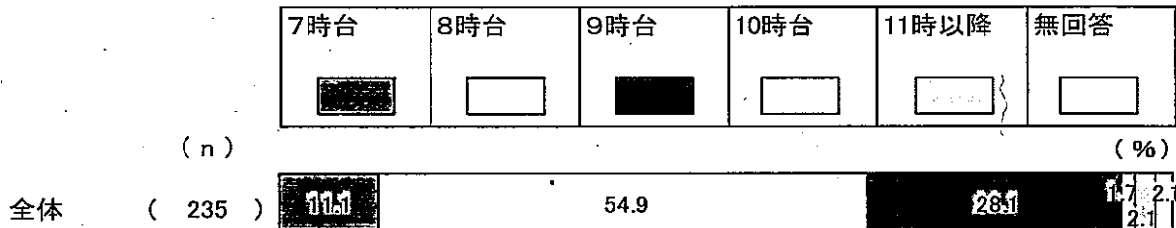
問31 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育の利用希望はありますか。(1つに〇)

「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が最も多く60.8%、次いで「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が31.4%、「利用する必要はない」が1.6%となっています。



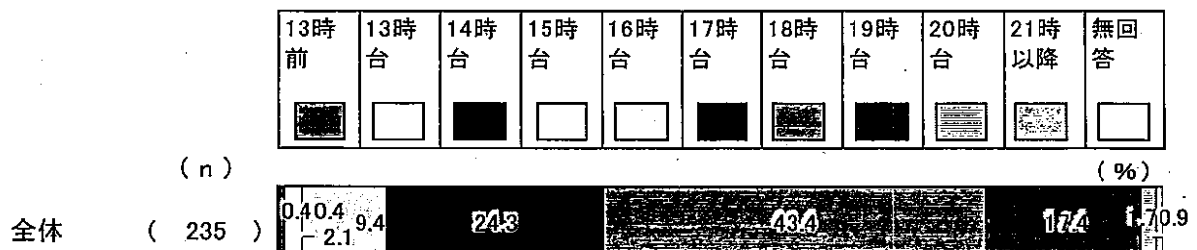
【開始時刻】

「8時台」が最も多く54.9%、次いで「9時台」が28.1%、「7時台」が11.1%となっています。



【終了時刻】

「18時台」が最も多く43.4%、次いで「17時台」が24.3%、「19時台」が17.4%となっています。



12. 職場の両立支援制度について

(1) 育児休業の取得状況・取得していない理由

問32 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。取得していない方は、育児休業を取得していない理由にあてはまる番号をご記入ください。

母親は、「取得した（取得中である）」が最も多く 45.8%、次いで「働いていなかった」が 40.7%、「取得していない」が 11.3%となっています。

父親は、「取得していない」が最も多く 63.6%、次いで「取得した（取得中である）」が 2.7%、「働いていなかった」が 0.5%となっています。

		働いていなかった	取得した(取得中である)	取得していない	無回答
		(n)	(%)		
母親	(3,307)	407	45.8	11.3	2.2
父親	(3,307)	0.5 27	63.6	33.1	

【取得期間】

母親は、「16か月以上」が最も多く 27.6%、次いで「10～12か月」が 32.6%、「13～15か月」が 14.4%となっています。

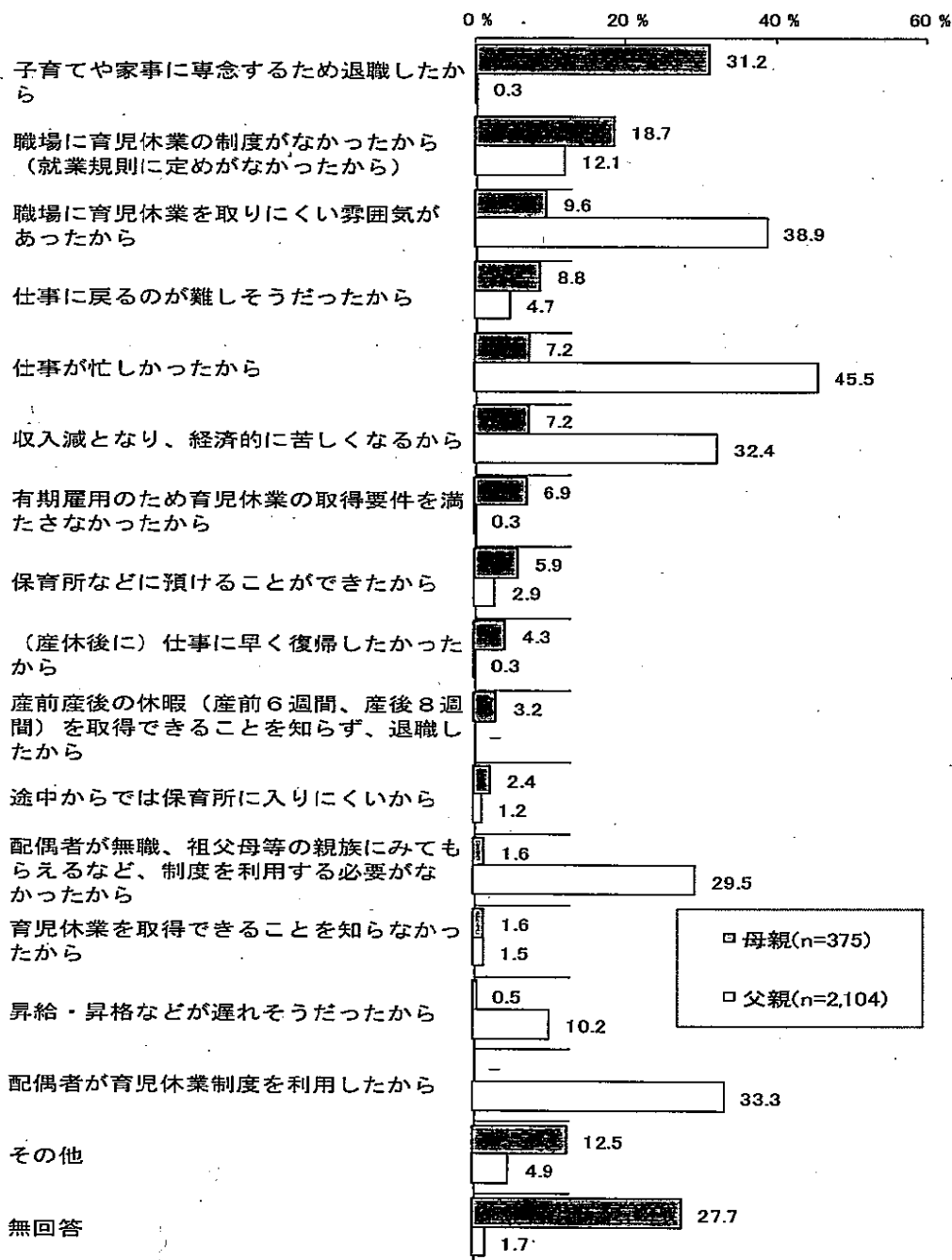
父親は、「1～3か月」が最も多く 79.8%、次いで「4～6か月」が 10.1%、「7～9か月」が 4.5%となっています。

		1～3か月	4～6か月	7～9か月	10～12か月	13～15か月	16か月以上	無回答
		(n)	(%)					
母親	(1,514)	3.5 8.6	11.2	32.6	14.4	27.6	2.1	
父親	(89)	79.8	10.1	4.5	1.1	1.3	4.4	

【取得していない理由】

母親では、「子育てや家事に専念するため退職したから」が最も多く31.2%、次いで「職場に育児休業の制度がなかったから（就業規則に定めがなかったから）」が18.7%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったから」が9.6%となっています。

父親は、「仕事が忙しかったから」が最も多く45.5%、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったから」が38.9%、「配偶者が育児休業制度を利用したから」が33.3%となっています。



【母親：経年比較】

前回調査と比べて、「取得した（取得中である）」が多くなっています。

	合計	働いていなかった	取得した (取得中である)	取得していない	無回答
今回	3,307	40.7	45.8	11.3	2.2
前回(H25)	3,618	49.8	32.4	16.0	1.7

【父親：経年比較】

前回調査と比べて、「取得していない」が少なくなっています。

	合計	働いていなかった	取得した (取得中である)	取得していない	無回答
今回	3,307	0.5	2.7	63.6	33.1
前回(H25)	3,618	0.7	2.0	88.3	9.0

(2) 育児休業給付・保育料免除の認知状況

問32-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業および企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。（1つに〇）

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が最も多く45.4%、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が27.3%、「育児休業給付のみ知っていた」が22.3%となっています。

育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	育児休業給付のみ知っていた	保険料免除のみ知っていた	育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	無回答
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(n)

(%)

全体

(3,307)

45.4	22.3	27.3	3.8
------	------	------	-----

(3) 育児休業取得後の職場復帰

◆問 32-2 は、問 32 で「2 育児休業を取得した（取得中である）」とお答えの方にかがいます

問32-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

母親は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が最も多く 76.7%、次いで「現在も育児休業中である」が 13.7%、「育児休業中に離職した」が 5.4%となっています。

父親は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が最も多く 85.4%、次いで「現在も育児休業中である」が 1.1%、「育児休業中に離職した」が 1.1%となっています。

	育児休業取得後、 職場に復帰した	現在も育児休業中 である	育児休業中に離職 した	無回答
(n)				
母親 (1,514)	767	13.7	5.4	4.3
父親 (89)	854	1.1	1.1	12.4

(4) 職場復帰の時期

◆以下の質問は、問 32-2 で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」とお答えの方にかがいます

問32-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

※年度初めでの認可保育所の入所を希望して、1月～2月頃復帰し一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1 年度初めの入所に合わせたタイミングだった」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際は希望する保育所に入所できなかったという場合も「1 年度初めの入所に合わせたタイミングだった」に○をしてください。

母親は、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 78.5%、「それ以外だった」が 20.9%となっています。

父親は、「それ以外だった」が 82.9%、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 13.2%となっています。

	年度初めの入所に合わ せたタイミングだった	それ以外だった	無回答
(n)			
母親 (1,161)	785	20.9	0.6
父親 (76)	132	82.9	3.9

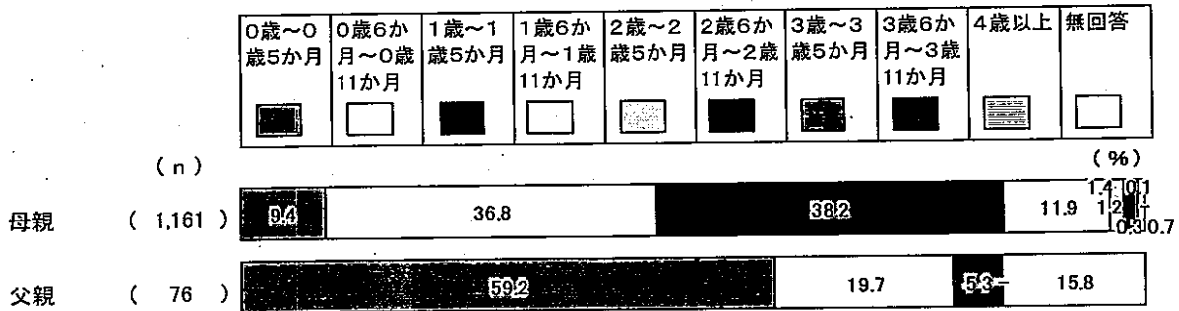
(5) 職場復帰時の子どもの年齢と希望時期

問32-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。
また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。それぞれご記入ください。

【実際の職場復帰】

母親は、「1歳～1歳5か月」が最も多く38.2%、次いで「0歳6か月～0歳11か月」が36.8%、「1歳6か月～1歳11か月」が11.9%となっています。

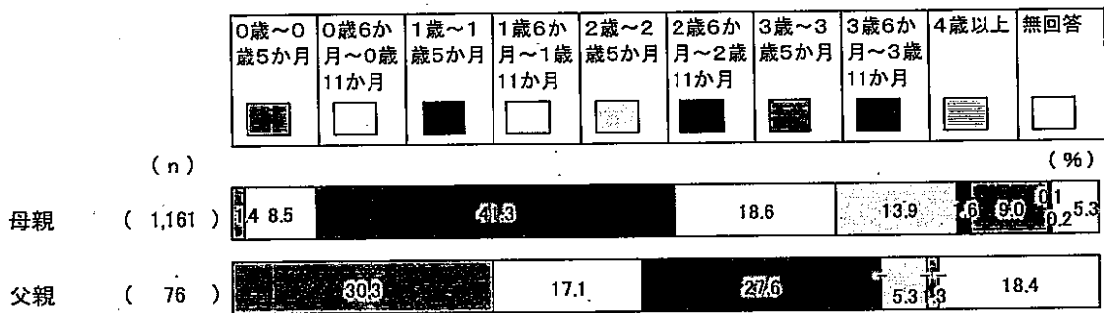
父親は、「0歳～0歳5か月」が最も多く59.2%、次いで「0歳6か月～0歳11か月」が19.7%、「1歳～1歳5か月」が5.3%となっています。



【希望の職場復帰】

母親は、「1歳～1歳5か月」が最も多く41.3%、次いで「1歳6か月～1歳11か月」が18.6%、「2歳～2歳5か月」が13.9%となっています。

父親は、「0歳～0歳5か月」が最も多く30.3%、次いで「1歳～1歳5か月」が27.6%、「0歳6か月～0歳11か月」が17.1%となっています。

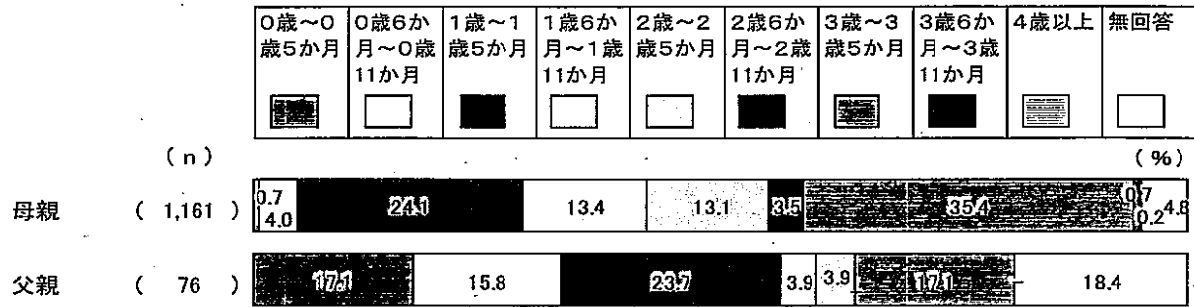


(6) 3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の職場復帰の希望時期

問32-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。それぞれご記入ください。

母親は、「3歳～3歳5か月」が最も多く35.4%、次いで「1歳～1歳5か月」が24.1%、「1歳6か月～1歳11か月」が13.4%となっています。

父親は、「1歳～1歳5か月」が最も多く23.7%、次いで「0歳～0歳5か月」「3歳～3歳5か月」が17.1%となっています。



(7) 希望の時期に職場復帰できなかった理由

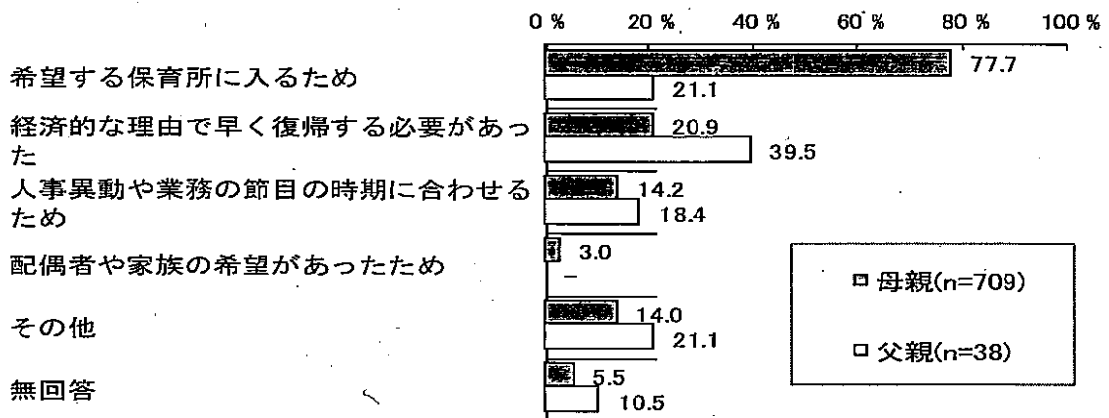
◆問32-6は、問32-4で「実際の復帰と希望が異なる」とお答えの方にはうかがいます

問32-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

【「希望」より早く復帰した方】

母親は、「希望する保育所に入るため」が最も多く77.7%、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が20.9%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が14.2%となっています。

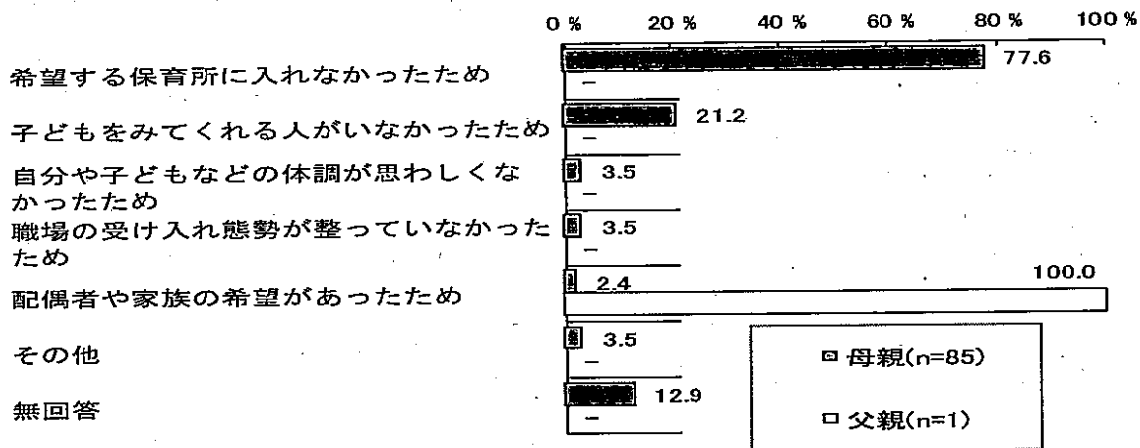
父親では、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が最も多く39.5%、次いで「希望する保育所に入るため」が21.1%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が18.4%となっています。



【「希望」より遅く復帰した方】

母親は、「希望する保育所に入れなかったため」が最も多く77.6%、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」が21.2%、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」が3.5%となっています。

父親は、「配偶者や家族の希望があったため」が1件となっています。



(8) 短時間勤務制度の利用の有無

◆問 32-7 は、問 32-2 で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」とお答えの方にうかがいます

問32-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

母親は、「利用した」が最も多く61.6%、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が19.5%、「利用する必要がなかった、もともと短時間勤務だった」が13.7%となっています。

父親は、「利用する必要がなかった、もともと短時間勤務だった」が最も多く40.8%、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が28.9%、「利用した」が13.2%となっています。

	利用する必要がなかった、もともと短時間勤務だった	利用した	利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	無回答
(n)				
(%)				
母親 (1,161)	13.7	61.6	19.5	5.3
父親 (76)	40.8	13.2	28.9	17.1

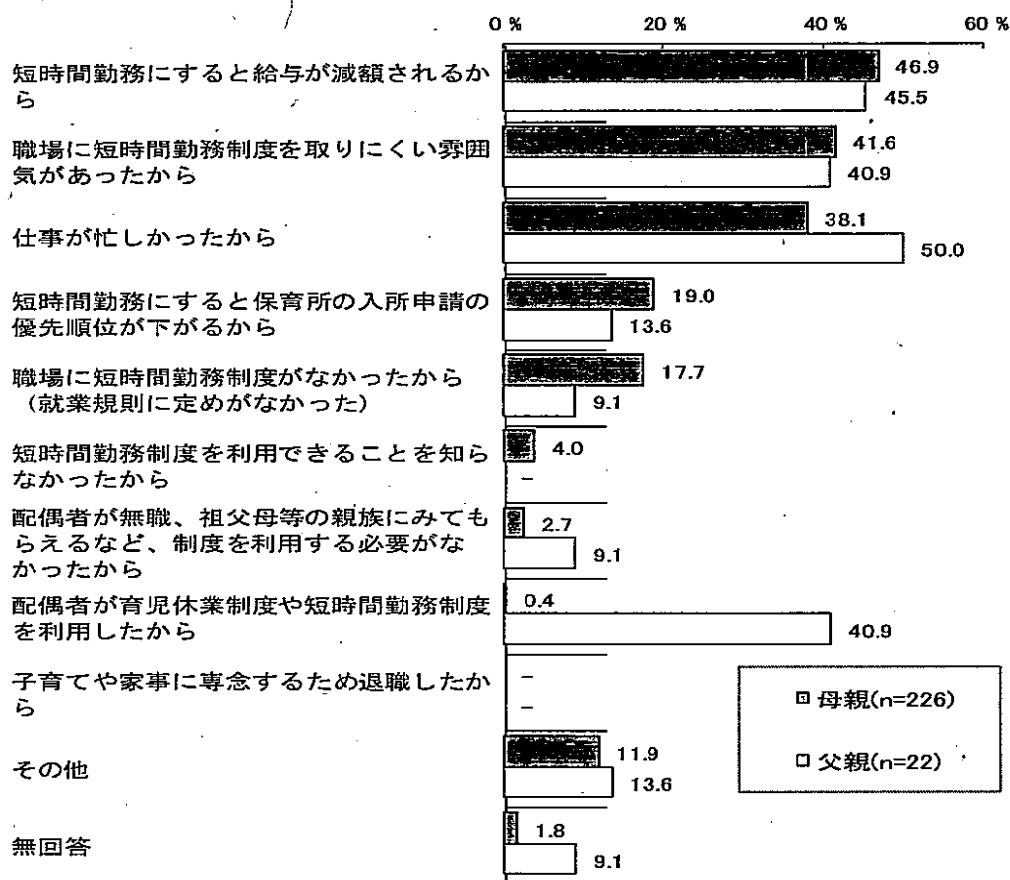
(9) 短時間勤務制度を利用しなかった理由

◆問 32-8 は、問 32-7 で「3 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)」とお答えの方にはうかがいます

問32-8 利用しなかった (利用できなかった) 理由は何ですか。

母親は、「短時間勤務にすると給与が減額されるから」が最も多く 46.9%、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったから」が 41.6%、「仕事が忙しかったから」が 38.1%となっています。

父親は、「仕事が忙しかったから」が最も多く 50.0%、次いで「短時間勤務にすると給与が減額されるから」が 45.5%、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったから」「配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用したから」が 40.9%となっています。



(10) 必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得したか

◆問32-9は、問32-2で「2 現在も育児休業中である」とお答えの方にかがいます

問32-9 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、1歳になったときに必ず預けられる事業等があったとしても1歳になる前に復帰しますか。

母親は、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が89.9%、「1歳になる前に復帰したい」が6.3%となっています。

父親は、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が1件となっています。

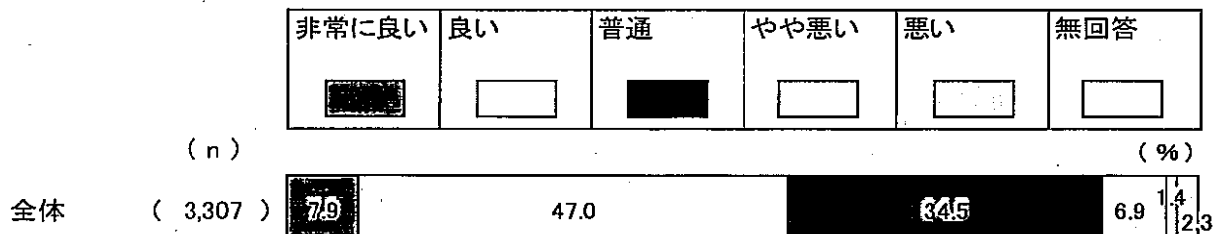
		1歳になるまで育児休業 を取得したい	1歳になる前に復帰した い	無回答
(n)		(%)		
母親	(207)	89.9	6.3	3.9
父親	(1)	100.0		

13. 子育て支援施策に関する満足度について

(1) 葛飾区の子育て環境に対する総合的な満足度

問33 安心して子育てができる環境について、葛飾区を総合的にどのように評価しますか。(1つに○)

「良い」が最も多く47.0%、次いで「普通」が34.5%、「非常に良い」が7.9%、「やや悪い」が6.9%、「悪い」が1.4%となっています。



【経年比較】

前回調査と比べて、「非常に良い」「良い」が多くなっています。

	回答者数	非常に良い	良い	普通	やや悪い	悪い	無回答
今回	3,307	7.9	47.0	34.5	6.9	1.4	2.3
前回(H25)	3,618	2.9	35.6	44.1	12.2	3.3	2.0

(2) 葛飾区の子育てに関する意見

問34 最後に、問33の評価理由や、葛飾区の子育てに関して日頃お感じになっていることや悩みごと、ご意見やご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

2,046名の意見が寄せられました。主なものを掲載します。

【学童保育クラブ事業について】

- ・待機児童の話をあまり聞かない点はすばらしいと思います。学童が小学校内にあったり学校近くはとても助かります。物騒な世の中なので学年の区切りなく小学校のうちは利用したいです。
- ・学区内にある学童に入れるのかとても不安です。小学生になると職場の時短勤務もなくなり早く帰る事が出来なくなります。せめて1年生の間だけでも100%学童に入れるようにしてほしい。安心して仕事ができるようにしてほしい。
- ・第1子が小2になり、わくチャレを利用することで母親に時間が出来、週に数回短時間の仕事に就けるようになりました。が、学童に行けるほどの勤務時間ではありません。夏休みは、わくチャレはお休みなので、子どもの行き場所がありません。有料でもかまいませんので、わくチャレに夏休みに預けられたら、とてもありがたいです。また、わくチャレが現在小2から利用できるのですが、小1から利用できるようになると、数年後第2子が就学した際に、とても助かります。今のままで

は、就学時に仕事を制限せざるを得なくなるので、ご検討よろしくお願い致します。

- ・学童クラブが、全小学校に設置されている区もある中、不十分だと思う。
- ・小学校内の学童クラブの定員が少ないので、1年生で入れるかもわからず、2年、3年生では入れることが少ないので、学校から遠い学童に行かなければいけない事。学童クラブは小学校内、もしくは目の前にないと、学校から学童に行くまでが結局危ないので何とかしてほしい。
- ・保育士や学童の指導員等の育成や待遇を向上させることを要望します。
- ・学童保育の開所時間を早めてほしい。家を出る時間にあいていないと、開所までの時間をどうしたらいいか悩んでしまいます。周りのお母さんたちにきくと、出勤時間の遅い友達にあずかってもらうなどの工夫をしているそうだが、そういう方がまわりにいない場合などはどうすればいいのか…区からの提案などはあるのか?とても気にかかっています。
- ・長女が来年より小学生ですが学校によってワクチャレが1年生からある学校、3年生からある学校があるのがどうしてなのかと思います。同じ公立なのになぜ差があるのでしょうか。
- ・保育園までは、本当に充実していると思う。この6年間、安心して仕事ことができました。一方で、小学校入学後、不安があるのは、朝の時間。保育園のように朝7:00~預かってくれる事が無いため、父母が出勤後1人の時間ができてしまう。戸閉りや防犯の観点で、どうしても不安が残る。学童や学校側の取組みで早朝受け入れをしてくれると非常にありがたい。
- ・小学校入学に関して、学童と小学校の管轄の課が違って、小学校が決まる前(指定校変更をして抽選対象になった場合)に学童の1次申し込み期限がきてしまうのには困りました。その時に、該当課にご相談もしましたが、それぞれご家庭の事情もあるかと思いますが…ばかり。今後の検討材料にしていきたい。

【地域子育て支援拠点事業について】

- ・児童館をよく利用していますが、冷暖房完備であることや、沢山の遊具・イベントがあり、無料で利用できるのにありがたいな、といつも感じております。先生達も優しく、様々な相談に乗ってもらったり、お友達がいないう時は先生達が話相手になってくれたり、子供と遊んでくれたり、本当にありがたく先生達には感謝の気持ちでいっぱいです。これからも利用します。
- ・子育てひろばは、子供が未就園児の頃お世話になりました。近くに親族もなく、相談相手やこどもの遊び相手もいなかったのととても助かりました。
- ・子育てひろばに救われました。担当の保健師さんもとても良い方です。
- ・0歳2・3ヶ月児の会で地域のママ達と会う機会がありましたが人数が多すぎてその後連絡するような間柄になるきっかけが作りづらかったです。子育てひろばや児童館も「グループに入りづらい等で行きづらい」と話していた事もあります。もう少し小さい規模でお話できる機会があると良いな、と感じました。

- 幼稚園に行くまでは、近所の子育てひろばを利用しており、子どもも友達と楽しく遊んだり、親としても情報交換が出来て良かったです。引っ越してくる前の地域では週に1度しかそういう場がなかったため、1週逃がすと、子どもの人見知りがあったため大変だったので、毎日行ける状況がとてもありがたかった。幼稚園に通うようになってからは、午後の児童館は小学生がたくさんいるので、なかなか遊びに行けない。イベントも小学生に向けたもののため、参加できず残念。
- 葛飾区では、子育てひろばで双子の会や、1才児、2才児~などの子供が集まる会を良く見かけます。同じ年でも月齢によって、成長過程がだいぶ違うので、特に1人目の時は、周りと比べて不安になり、利用しなくなったという話をよく聞きます。うちは3人兄妹なので一通り経験して思った事なのですが「~の会」を細分化して、1人目（1人っこ）、兄妹、男の子、女の子など多少の差があるにしても共通の悩みや、共感がしやすい環境を作ってもらえたら子供とひろばに足を運びやすくなるのではないかなと思いました。
- 一番下の子が5ヵ月くらいの時に近くの子育てひろばへ行かせてもらいました。でも、スタッフとの関わりは少なく、ハイハイもできない子どもはふとんの上でゴロンとして、私はポーッとしているだけでした。同じくらいの子もいなかったので会話もできず帰りました。何をしに行ったのかわからない時間でした。それからは行っていません。もう少し小さい子どもが居やすい場所を作ってほしいです。
- 児童館、保育所のひろばは行きにくいです（場所、雰囲気）。
- 正直、第一子が産まれて一年も経っていない為、子育てに関する支援や環境が良く分かっておりません。転勤で越してきて、友達があまりいない状況で、相談できる人も身近にいないので、もっと気軽に交流できるような場所があったら嬉しいと感じました。（近くにある子育てひろばは、2Fにあたり、老朽化していて入りにくく、あまり利用できてないです。）また、ママのサークル等あったらいいなと思います。
- 近所にママ友ができない事が現在の地味かつ最大の悩みです。ママが集まる所でもなかなかこの悩みは話せません…。職場（少し遠くで同僚に近所の人はいない）での人間関係が良好なことや、遠方（地方出身で、他地方にいる人が多く滅多に会えない）に友人がいるためそれが救いですが、近所の人とも仲良くしたいのが本音です。たまにしか子育てひろばに行けないので難しい悩みですが、きっぱり“ママ同士話し相手を求めている（子供行事というより…）”人向けのイベントが多くあればきっかけが作りやすいのかな、と思っています。

【一時預かり事業について】

- 保育園などの一時預かりの充実「何日と何日はリフレッシュ預かり優先」や「一時預かり割引ハガキ」が送られてきたら、積極的に利用したいと思うし、子どもと少し離れる時間があれば「また今日から子育てがんばろう」と思える。

- ・現在、近隣の保育園の一時預かりが全然利用できない状態でとても困っています。パート・アルバイトをされている方で、一時預かりの予約がほとんど埋まってしまっています。働いていない母親は、一時保育を利用するなということでしょうか？小学校や幼稚園に通う兄弟の行事や都合で預けたり、子供と少し距離を置いてリフレッシュする時間を必要としている母親たちもたくさんいます。定員割れしている幼稚園も区内にたくさんあるので、一時預かりの場所をもっと増やしてもらいたいです。
- ・一時保育の予約が難しすぎます。チケットの予約のようです。病院くらい行きたいです。
- ・一時保育できる保育所を増やしてほしい。1歳未満で使えるところが少ない。できれば金額ももう少し低ければ使いやすい。
- ・一時保育もよく利用した。大変便利。
- ・パートだと産休や育休がないので入園申し込みの際に働いている実績がないとむずかしい事、出産を理由に保育園に預ける時、2カ月で復職しないといけない事に困っています。まだ首もすわっていない子供を預けて仕事なんてむずかしいし、一時保育も早くても4カ月にならないと預けられない。それでどうやって仕事に行けるのでしょうか。
- ・一時預かりなどは早くに申し込みが必要で、急な用事の時に預けられる所がないのが大変。親の入院時にトワイライトステイやショートステイなどが入所出来ず預ける所をさがすのに苦労した。
- ・一時預かりも、登録していないと預けられないので急な用事ができた時は、どこもみてくれない。緊急一時保育も保護者が入院しないとみてくれない。その他の理由のときは緊急でも預けられない。もう少し預かり理由の範囲をひろげてほしい。私は祖父母を介護していて、祖父母の通院時は、子どもをつれていかなければいけない。病院によっては入院中に子どもを連れていけない所もある。運よく、保育所には今年入園できましたが、その前までは少し大変でした。
- ・以前住んでいた港区では、夜間22:00までの預かりや、一晩泊まりの預かり(ショートステイ)が、区の子育て支援センターにて0歳から利用できたので非常に助かった。葛飾区では、0歳からの対応はないようなので、そういった支援事業もあると助かります。子どもはかわいいが、やはり子育てをしているとイライラも積もります。リフレッシュや軽減できるとありがたいです。

【病児・病後児保育事業について】

- ・病児・病後児保育については近隣区より充実していると感じています。
- ・病後児保育は1~2歳まではとてもよく利用していました。診断書をもらいに行くのは大変ですが、とても使い勝手がよかったです。アレルギーにも対応して頂きとても安心して利用できました。利用できる時間が少し短めだったのでもう少し遅くまでみてもらえると嬉しいなあと思いました。
- ・子どもの急な病気のために祖父母がすぐに来られないため、気軽に利用できる病児、病後児保育が充実してくれるとありがたいです。

- ・病児病後児保育については、我が家はサポート施設が遠く現実的ではありません。もしこの問題が改善されれば今は超短時間で働いていますが、もっと就労時間を増やしたいと考えます。
- ・病児保育等の制度のきまりをもっと簡単にしてほしい。手続きに時間がかかるし、面倒。平日しか面談をやっていないので、フルタイムで働いている人にとっては厳しい。
- ・病児保育室の定員が少なく、使いたいときに使えないことが多いです。受け入れ可能な施設の数を増やす等ご検討いただけますと幸いです。
- ・朝具合が悪くて施設に連絡しても医師の診断が必要で、病院へ連れて行き、所定の書類をもらい、再度連絡するとすでに他の病児で一杯で使えないなど、時間のロスが多いので何か別の仕組みがあるとありがたいです。また、葛飾区内の病院であっても、区の所定の書類を予め自分で印刷して持ってくるように言われることがあるため、病院内でご準備頂けるとありがたいです。
- ・仕事をしていて、急におむかえ（病気で）の電話が来てはすぐに行けないという状況。近くに祖父母がいないと、どうしようもない。でも園からはすぐに来てほしいと言われる。病児保育をしている所で園までむかえに行き、診察してくれると助かる。
- ・申し込み（予約）をインターネット等にしてほしいです。
- ・保育料の無料化より、病児保育、病後児保育の無料化を望みます。

【子育て援助活動支援事業について】

- ・一時期利用していたファミリーサポートでは素晴らしい方と出会うことができ感謝しています。相手の方の都合もあり、毎日はお願ひできないので今は利用していませんが、子を見てもらえる相手と一対一で色々相談することもでき、とても救われました。
- ・ファミリーサポートなどがあるので、頼れる場所があるのは良い。2人目を出産後に、上の子どもの幼稚園でPM4～6時くらいまで預り保育をお願いする予定で、そのお迎えにファミリーサポートを利用させて頂きたいと考えているが、見ず知らずのどんな方か分からないので不安がある。
- ・ファミリーサポートに送迎を頼んでいるが、早朝の利用が出来るようにしてほしい。
- ・ファミリーサポートを利用したいが、なかなか手続きができない。平日は休めない。
- ・ファミリーサポートは登録していましたが、近所にサポートして下さる方が見つからず、結局1度も利用する機会がなかったのが残念です。
- ・ファミリーサポートについて。とてもよい制度だと思うが、登録のやりとりが時間もかかるし手間もかかる。事務手続きがとにかくめんどろであきらめました。改めて、もっと多くの方々に利用していただく為に登録の簡素化をお願いしたいです。
- ・葛飾区のファミリーサポートは、登録はしてみたものの、決まった曜日や時間でないとこいてもらえない様で、それだと、利用したくない日もお願いしないといけなくなる？私の理解不足なのか、もしれませんが、とにかくややこしい。利用する前にお互いの面接が必要であったり、利用者側の

安心を考えての事かもしれないが、それを必要とせず、すぐにでも利用したい人もいるはず。

- ・ファミリーサポートの料金がなくて利用しづらい。
- ・ファミリーサポートを利用しようと、一昨年の寒い日に登録に行きましたが、「近くにサポートさんはいない」等と言われ、紹介できそうな人がいたら連絡すると言われました。あれからもうすぐ2年、まだ返事がありません。一人の育児は不安も多く出産前にあちこち相談しました。フルタイムで働き、子供も保育園で一番最初から最後までいます。メンタルがとても辛いです。
- ・今後、ファミリーサポートの利用も考えていますが、毎日対応して下さる方がいらっしゃるか不安です。

【乳児家庭全戸訪問事業について】

- ・体もしんどく家にももっていたので色々相談ができて楽しかった。
- ・妊婦さんへのバスのサービスや子育てが初めてで不安な時、訪問して下さるのは有難かったです。2人目で必要ないかなと思っても人と話すことでストレス発散になり、2ヶ月頃外に出られない時、とても助かりました。
- ・息子の出産後、精神的に辛い時期があった為、地区担当の保健師さんに何度も訪問して頂きました。夫や実母のサポートはありましたが、身内ではない専門家の方に話を聞いてもらい共感やアドバイスを頂けたことが当時の私にはとても有難く、その後落ち着いて育児に臨むことができるようになりました。継続的にフォローして頂けたことも、自分は一人ではないと思え、励みになりました。今になって考えると産後うつのような状態だったのだと思いますが、それ以上状況が悪くなる前にサポートして頂けて良かったです。
- ・新生児訪問の電話を受けそびれ、訪問を受けられなかった。代表番号からかかっていたのでどこに折り返すべきか分からなかった。電話が繋がらない場合には郵送など柔軟な対応をしてほしい。
- ・訪問についてですが、前にいた市町村に比べ事務的で、子どものことや家のことをチェックされているだけのように感じ、産後のきつい日々の中でわざわざ時間を作る必要があるのかなと感じた程でした。チェックしたいだけなのであれば、そう言って頂けるとこちらもそのつもりで対応するので、不快な気持ちにはならなかったかもしれません。
- ・産後すぐに電話をかけてきて、自宅まで見に来る「赤ちゃん訪問」はやめた方が良いと思う。今回は私自身の出産のトラブルで産後しばらく動けなかったにも関わらず電話で日程を決められたりしたのは肉体的にも精神的にもかなり負担だった。虐待や生活環境の把握等の目的かもしれないが、正直かなり迷惑。
- ・妊婦訪問と産後訪問に保健師に来てもらったが、その後は全く音沙汰がなく、ほったらかされている感じがあった。その後も半年後など定期的に連絡をくれたりしたら良いのではと思う。自分から区に働きかけないとその後のケアが受けられないため、利用しにくい。

【妊婦健康診査事業について】

- ・子育て支援は充実していると感じます。私が妊婦だった6年前と3年前より、妊婦に対しての補助が拡充していると思います。
- ・妊婦健診の補助金を増やしてほしいです。他市から妊娠5ヶ月の頃に転居してきましたが、前の市では妊婦健診は出産前まで負担無しで済むそうでしたが、毎回検査があれば+2,000~多い時は5,000円負担しました。
- ・妊娠子育て応援券やマタニティパス、何よりも昔なかった妊婦健診の補助が1番助かりました。子育てに対してより良くしようという姿勢は感じられます。ただ、区役所の対応は、江戸川区に比べて手際が悪く親切心に欠けるように感じます。
- ・妊婦の方の医療費が高い(経済的負担が大きい)。子供を作ろうと思う人が少なくなる。
- ・双子を妊娠しておりますが、妊婦健診補助券が1名分しかいただけず、自己負担がかなり発生しています。少子化が問題視されている一方、子供を多く産んだ家庭への助成はまだまだ追いついていないという感想が正直なところです。葛飾区が他23区の模範となる様な子育て制度を進めて下さることを期待しています。
- ・40週を超えての出産だった為、妊婦健康診査票が足りなかった。さらにかかった費用の補助がほしかった。

【保育について】

- ・今は、父母ともに働いており、保育所も希望の保育所に通えて、保育士の方々にも大変お世話になっており、大きな心配は今の所もっておりません。只、大きくなるにつれて、性格などの面や漠然とした不安などがあります。
- ・周囲の人や報道等を見聞きするかぎり、葛飾区は保育所に入りやすいと感じる。今のところ、子の成長等に関しての不安や悩みがないので、保育以外の育児関連のサービスについてはよくわからない。区立の認可保育所に預けているが、平日休みをとらなくてはならないイベントが多くて、その点については改善してほしい。
- ・両親共に仕事をしているため保育園の開園をもう少し早くしてほしい。残業もあるので19:15ももう少し延長してほしい。夜勤もあるので夜間も預かってほしい。
- ・育児休業後、4月に0才で保育園に入園しましたが、その子の下の子もおりますが、早生まれのため、年度途中で入園申請したため入園出来ませんでした。早生まれだと、4月入園は出来ず、1年の育休だと年度途中の入園になります。年度途中だとさらに入園は難しいので、次の4月になりますが、4月になると1オクラスのため入園枠が少なく、厳しい状況です。早生まれの子供の入園について、何か対応出来る環境があるとありがたいと思います。
- ・0才からではなく、途中からでも、100%保育園に入園できるのであれば育休をめいっぱい取得

して、子育てに専念したいが、それが、確約できないため、泣く泣く仕事復帰をする予定です。辛くて仕方ないです。

- 他の区と比べて、認可保育園に入りやすいようだが、認可外（認証）の園が少ないように感じる。認可に入れなかった場合の保険として認可外の園もおさえておきたいが、なかなか空きがない。
- 「子供を預かる」というシステムに関して、区内で充実しているエリア、していないエリアの格差が激しいと思う。特に亀有駅周辺エリアは小規模保育所ばかりで、3才入園の枠も毎年ゼロなので、上の子が3才になった時、5才まで預かってくれる保育園にも延長保育時間内に迎えに行けないので（仕事の時間の都合上）幼稚園にも入れないという八方塞がりの状態になるのではないかと、今からとても不安です。亀有駅周辺エリアで3～5才の児童を預かれるキャパシティの拡大を強く望みます。
- 子供を授かった時点（妊娠がわかった時点）で、保育園に入れる確証がなければ、安心して出産なんてできません。保育所の申し込みから、結果通知まで（特に葛飾区は近隣より遅いので）毎日、本当にストレスでした。今思うとそのストレスで、子供への関わり合いに向けたい、自分の精神状態を本当に無駄にしたと思っています。2度といわゆる保活をしたくないので、2人目あきらめます。
- 保育園の申し込みをする際、制度、しくみ等がわかりづらく、理解するのにとても時間がかかり、大変でした。初めて申し込みをする人にとっては小さな子を面倒みながら、入園案内の冊子を読んで、理解するのが、とても大変だと思います。区で託児付きで、保育園の申し込みを詳しく説明する会などがあってほしかったです。
- 私立保育園に預けていますが、土・日は仕事が休みのため、土日は保育園では預かってもらえません。土曜に自分の病院に行きたくても、子供を保育園では仕事がある人のみしか預かってもらえないと言われました。休日保育してもらえる保育園に登録に行きましたが、通園の保育園が土曜日も開園しているのであれば二重保育になるので、通園の保育園を利用した方がいいですと説明されました。もっと気軽に土・日に預かってもらえる場所が欲しいです。

【幼児教育について】

- 幼稚園の理事長先生をはじめとして、園長先生、先生皆様のおかげで、子どもとともに私共も、様々な事を学ばせて頂きながら、過ごしており、心より感謝申し上げます。様々な相談、進学相談においても、御親切に御誠実に対応して下さい、感謝の気持ちでいっぱいでございます。
- 子供が区立保育園に通っていましたが毎日のように行くのを嫌がり、幼稚園の年少さんから幼稚園に通うことにして、今は毎日楽しみにしているほど幼稚園が好きです。
- 子供が1才の時からずっと同じ職場でパートとして働いていますが、本当はもっと働いて人並みの生活がしたいです。やはり幼稚園では働く母には向いていないのか、午前中だけの日が多かったり、

延長が15時まで等、とてもシフト通りには働けないので、転職できず、融通のきく職場でパートとしてやとってもらっています。子供の教育を考えると、やはり保育園よりも学校らしさのある幼稚園のほうが良いなとは思いますが、お金の面でもきついです。

- ・長女が認定こども園に入っているが、下の子達が保育卒に入ったとしても長女は幼稚園卒なので、夏季、冬季休みと必ず、休みの日があり、復職した時に長女だけ預けられず、預け先を悩んでいる。
- ・本来なら私も働きたいのですが、現在2歳10ヶ月の双子で、隔週で風邪や体調不良になるので、パートアルバイトもほぼドタキャン欠勤になり、周りに迷惑がられパートアルバイトも続ける事が困難ですし、私の精神的負担もものすごいです。かと言って保育園に預ける事にはとても抵抗があります。幼稚園は、教育、設備、方針があるから安心ですが、家の近くに2歳児から入園できる幼稚園は保育料が高く、生活は苦しいです。2歳から幼稚園に入れた理由は、保育園に入れたくなかったのと私の精神的、体力的負担がキツかったからです。
- ・できれば下の子どもを幼稚園に入れて、働きたいと考えているが幼稚園の預かり保育をもっと充実させてほしい。預かり保育の実施時間を18時までにする、午前保育の日も18時まで預かり保育を実施する、また夏休み冬休みといった長期休暇中も18時まで預かり保育を実施する、といった対応をしてほしい。
- ・幼稚園に在籍している為、保育園の待機児童などの事は分かりませんが、発達の遅れがある息子を持つ母として療育などの支援が整っており、大変ありがたく感じております。感謝しております。
- ・幼稚園に通わせながら働く事は現実的にはまだまだ難しい。入園してみないと長期保育など幼稚園の詳細が伺えないため、幼稚園説明会など働く人限定の会があると選択する上で役に立ちそう。
- ・幼稚園自体が、やはり専業主婦の家庭を想定して今も運営しているのか、子育て支援をどこまで幼稚園としてやろうとしているのかがわかりにくい（働くお母さん歓迎みたいな幼稚園ありますか？）
- ・幼稚園の春、夏、冬休みのとき、期間限定で平日の日中にできる習い事があるとよい。母と子だけだとすることがないため。
- ・区立の幼稚園も3歳から入園できるといいです。助成金が出ても、私立の幼稚園にはいるのは金銭的に難しいです。

【相談支援について】

- ・出産前から保健所でパパママ教室など開催されており、手厚いサポートだと感じました。また、幼稚園の就園後、子ども総合センターに相談させて頂く機会があり、幼稚園と密に連携して子供の発達を見て頂けた事も、親としては大変心強く、安心して育児を行うことができました。気軽に相談できるこうした場を今後も充実させていく事が、よりよい子育て体制につながると感じています。（スタッフの方が大変お忙しいようでしたので、こうしたサポート要員が増えるとよいなと思いました。）

- ・発達に不安のある子の時に、心理相談員の方にお世話になりました。『その時にやる方が良い事』や『やらなくても問題ない、不安に思う事はない』という事を教えていただけたので良かったです。
- ・子どもの1歳半(?)健診のとき、家庭や育児で不安な状態にあり、保健師さんの精神保健相談を進められ、その相談がきっかけでその後、気持ちが安定したことがありました。本当にありがとうございました。
- ・葛飾区役所の保育課のコンシェルジュの方に出産前に保活に関する相談にのって頂き、とても安心して保活を進めることができました。早期リサーチにより、保活に成功したと思います。入園の1年前から相談にのって頂けるサービスは今後も継続頂きたいです。知人にも伝えます。
- ・現在、就学前の子育てで相談できる所(事業等)があり、とても助かっています。できれば、この安心のサポートを小学校以降も気軽に相談できる所があり、又、具体的にアドバイス又は対応していただける場所があると有難いです。
- ・子供を自分で育てたい、子供との時間を大切にしたいので、家族の協力をえて、パートでの仕事復帰を選択しました。経済的にそこまで余裕がある訳ではありません。共働きの家庭のサポートだけでなく、家庭に入ることを選択した母親へのサポートも考えていただけたらな。と思います。もちろん葛飾区に限ることではないのですが、昔ながらの、母親像も大切にしてほしいです。
- ・悩みがあって保健センターに連絡しても、どこかそっけなかったり、あしらわれてる気がするのが気になる。同世代の子供と友達をつくりたくても、人見知りもあってちっとも進んでいない。
- ・父母共にフルタイムで働いているため、区がやっている施設やイベント行事など平日日中だと参加することができない。何か相談しようにも17時もしくは18時で閉まってしまうところが多く、仕事終わりに行くことができない。
- ・(妊娠中)母親学級に行けませんでした。仕事の休みと日程が1日も合わなかったです。もう少し多くやってもらえていたら…と思いました。病院で「行ってなかったんですか?」とちょっと怒られました。

【情報提供について】

- ・配布される広報などフォーマットも優しい字体で、とても見やすく最後までさらっと読めて好きです。これからも、どんどん環境が整う事に期待します。
- ・インターネットでの資料をもっと詳しく、各世帯にそれぞれ適した子育ての役立つ情報などを教えてほしい。(預けられる場所などの詳しい情報を分かりやすく一覧で見たい)
- ・赤ちゃんの駅や、行政のサポートが手厚いなと感じます。イベント等どこで何をしているか等は興味や必要を感じる方は調べたりして参加していると思いますが、周知をもっとしてもらえたらと思いました。
- ・情報が入ってこないなので、どうしたら良いかわからない。どこに行けば良いかもわからない。保育

園（区立）に通っています。保育園の保護者会などで、区で利用できるママ向けの情報を教えてもらえたら助かります。

- 情報発信や、サポート体制など、色々工夫しているのが感じられます。
- 幼稚園など希望した所があっても定員がある為入れなかったり、幼稚園探しもかなり前から始めないといけない事を知らなかった為いいなあとと思う所に入れられなかったです。そういった事も、きちんと教えてほしかったけど何も情報が入ってこないのが残念です。
- 子育てに関する情報を広報活動して欲しい。保育園、幼稚園、入園についての情報はこちらから直接園に問い合わせしなければ分からない事が多く、もっと葛飾区の広報だより等で情報発信してほしい。
- 乳児期の育児グループの情報提供について、子育て支援の場として児童館の紹介はあったが子育てひろばの紹介がなかった。児童館は遠いが子育てひろばは近い人もいる。乳児期、特に月齢が小さいうちの遠出は心理的負担が大きい。提示できる情報は提示した方が良いのでは。
- フルタイムで働いている場合、葛飾区の子育てに関する情報を確認できるのは、子どもが寝てから、ネットや広報紙を確認するのがやっとです。なので、もう少し詳しくそれらのツールで情報発信していただけると幸いです。
- 子育て制度の認知があまりない。区報など見ますが…それほど興味を示す事がなかった。

【無償化について】

- 無料化はありがたいが、ただでさえ保育士さんの賃金が低いと問題になっているので、預かってもらう以上、こちらが多少の負担をするのはあたり前とっていたので、保育士さんへの感謝が伝えられず、保育の質もそのうち下がってってしまうのではと不安に思う。感謝を忘れないようにしたいです。
- 「保育園の無償化」されるのなら幼稚園に入れば良かったと思ってしまいました。しかし、今の保育園に入所して3年…お友達もできて途中から全く知らない園にうつすのは少々可哀そうに思います。小学校入学などは仕方ないと思いますが…。
- 幼稚園にかかる費用が高いので無償化になればもっと子供に手をかけられるし心の余裕もできるだろうと思う。
- 子どもの保育的環境が守られるのであれば、ぜひ学童を含む延長料金までも無償になることを望みます。
- 幼稚園の延長保育を無償化により近づけてもらえるとうれしい。複数人、通っていると働くより出費してしまうので。
- 無償化になるのはうれしいことだが、子どもが3人いる私としては以前のような2人目半額、3人目無償という特権がなくなり残念な気分にもなる。他の地域では3人目から買い物などで割引に

なったりするが葛飾区では特になく、子だくさんの家庭にメリットが少ないように感じる。

- 幼稚園・保育園が無償化になることによってメリットも大きいですが、今まで利用していなかった人が利用したりと、必要な人が保育園に入りづらくなるのではないかと不安です。また保育士の方の負担や人材確保が大変なのではないかと思えます。
- 2人目出産の際、産後うつのような状態になってしまいましたが、児童館の先生方に泣きながら話を聞いてもらい、本当に救われました。出産のために退職し、今は専業主婦ですが、下の子を預けられるようになったら、働きたいと思っています。無職の状況から保育園へ入るのは難しいので、上の子と同じ幼稚園の年少から入ることを目指しています。幼稚園の2歳児も無償化になることを強く希望します。
- 幼保無償化に関しては疑問がある。本当に必要な家庭には適応されるべきだと思うが、全家庭に必要なのか。地方、自治体へのしわ寄せが心配。私は保育士として働いているが、もっと現場にお金を還元してほしいと思う…。
- 教育のレベルが低いと感じてしまう。都心と比べると、塾や英会話学校などのバリエーションが少なく、習い事は、区内ですませることができない。もう少し学力レベルを上げる取りくみをアピールするなどして、教育産業を誘致できる環境にしてほしい。無償化の恩恵で習い事や教育費へまわせるお金が増える部分もあると思えます。

【その他】

- 特に不便も不満も無く、満足しております。子育てに対して色々考え、対策して頂けているからだと思います。ありがとうございます。今後もこういったアンケート等を使用し色々な要望に対応してより良い子育て環境になるようよろしくお願いします。
- 子ども発達センターへ通っている娘がいます。とても助かっていますし、子どもが参加できる地域のイベントがとても多くて楽しいです。5歳児健診だったと思うのですが、内容がうすいと感じました。就学前の大事な時期です。もう少し親子と向きあえる健診にして欲しかった。アドバイスが欲しいと感じている親が沢山いました。発達センターへ相談に行った方が良いと思われるお子さんや、不安や困りごとを抱えている親子さんがたくさんいます。障害がある、ないに関わらず、もっと気軽に相談に行けたら、楽しく子育て出来る親が増えると思います。各園への巡回も回数を増やしたり、親が相談出来たら良いと思う。
- 児童館以外に室内で3~5才児の遊べる場所がほしいです。足立区ですがギャラクシティという施設がありますが、室内ながら最近はやりのクライミングやロープツリーのようなものがあり室内遊びとは思えないほどの体験ができます。他にも工作や絵かき様々な催しものがありとても魅力的です。健康プラザかつしかに0~2才児くらいがあそび施設ができましたが、3~5才児が雨や寒い日でも遊べる施設がほしいです。

- 会社の転勤で葛飾区に転入してきました。近くに親族はなく、病気の際は誰も頼れる人もいないので、子どもが小さいうちは、よく病院につれていき、病気が悪化するのを防いだり、不安をとりのぞいて頂きました。医療関係者の方達は、大変だと思いますが、こどもの医療費免除は、本当に助かっています。
- 今でも葛飾区内で歩きタバコをする方を見かけます。ちょうど子どもの目線にタバコの火がくることになるので、喫煙者のマナー向上を呼びかけていただきたいです。
- 待機児童の解消や、マタニティパス、認証保育所の助成金、自転車購入の助成金等、23区内でも特に子育てで世代に手厚いと感じています。ただ、現在通っている認証保育所は2歳までしかいられないので、3歳以降の預け先について不安があります。できれば幼稚園に通いたいが、お弁当や預かり保育料等、負担が大きい。その為認可保育所へ行く事になると思うが、次年度の認可保育所申込要項を見ると、小規模や保育ママ利用児に加点10点がつく事で、認証保育所を利用している我家は希望園に入れられないのではと思い不安になりました。以上についてご検討いただければ幸いです。
- 要望としては、近所に公園が少ない事が気になります。近所の子供達と外遊びし、健康な体づくりをさせてあげたいのですが、なかなか環境が整っていないと感じています。葛飾区の保有されている土地で用途が定っていない場所があれば、ぜひ公園を作って頂きたいです。よろしく願いいたします。
- 発達障害の診断がおりなくても、無料の療育施設に申請できる等、年度末生まれの子供をもつ者としてはとても安心できます。
- 新小岩駅南口側に子育て支援に関する施設がなくどこに行くにも遠い為利用することができない。南口側にも何かつくってほしい。
- 葛飾区の子育てができる環境についてはほぼ満足しております。ただ、母子家庭のため、住まいについて少し不安があります。今は生活支援施設でお世話になっており大変助かっていますし、とても安心です。2年間しか居られないのが残念です。料金が高くなってもよいので施設にもう少しの期間、居られたら良いなと思います。

第3章 資料

1. 調査票

葛飾区子ども・子育て支援ニーズ調査

(調査ご協力をお願い)

区民の皆様には、日頃から区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

葛飾区では、子ども・子育ての環境をこれまで以上に充実するために「葛飾区子ども・子育て支援事業計画」(平成27年度～平成31年度)を策定し、本区の子どもたちの健やかな育成のために様々な取組みをすすめてきました。

このたび、計画の期間満了に伴い、現状や将来想定される課題等を反映した「第二期葛飾区子ども・子育て支援事業計画」を策定することになり、新計画策定の基礎資料とさせていただくため、区民の皆様の子育てに関する状況やニーズについて調査を実施いたします。

この調査は、住民基本台帳に登録されている小学校就学前(0歳～5歳)のお子さん約22,000名の中から無作為に6,000名の方を選び、保護者の方に回答をお願いするものです。

ご回答いただいた内容は、今後の本区の施策を進めていくための基礎資料にのみ使用し、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



平成30年12月 葛飾区

【記入にあたってのお願い】

1. 封筒のあて名のお子さんについて、お答えください。
2. このアンケートで「あなた」とは、アンケートに回答される方を表します。
3. 回答は、あてはまる選択肢に○をつけるものと、枠内に記入するものがあります。また、設問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
4. ご記入いただいたアンケートは**平成30年12月28日(金)まで**に同封の返信用封筒に入れて、お近くのポストに投函してください。切手は不要です。

【この調査についてのお問い合わせ先】

葛飾区 子育て支援部 育成課 計画推進係
電話 03-5654-8595 (直通)
受付時間：月曜日～金曜日(祝日を除く)
8:30～17:00



あなたのご回答が、今後の区の子育て支援施策の充実につながります！
ぜひ、ご回答ください！

お住まいの地域についてうかがいます

問1 お住まいの地域をお答えください。(例：葛飾区 **立石** **6** 丁目)

葛飾区 _____ 丁目

問2 お住まいについて、お答えください。(1つに○)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1 持ち家(戸建て) | <input type="checkbox"/> 4 借家(社宅、寮、公務員住宅等) |
| <input type="checkbox"/> 2 持ち家(マンション等の集合住宅) | <input type="checkbox"/> 5 借家(公営住宅、UR賃貸住宅) |
| <input type="checkbox"/> 3 借家(戸建て、マンション、アパートの民間住宅) | <input type="checkbox"/> 6 その他() |

あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問3 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。(数字は一枠に一字)

平成 年 月 生まれ

問4 あて名のお子さんは何人兄弟・姉妹ですか。あて名のお子さんを含めた人数をお答えください。(1つに○)
また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下のお子さんの生年月月をご記入ください。

- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1 1人 | <input type="checkbox"/> 2 2人 | <input type="checkbox"/> 3 3人 | <input type="checkbox"/> 4 4人以上 |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|

末子の生年月月(数字は一枠に一字)

平成 年 月 生まれ

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1 母親 | <input type="checkbox"/> 2 父親 | <input type="checkbox"/> 3 その他() |
|-------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|

問6 この調査票にご回答いただいている方についてお答えください。(1つに○)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1 夫または妻(配偶者)がいる | <input type="checkbox"/> 2 夫または妻(配偶者)はいない |
|--|---|

問7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- | | | |
|----------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1 父母ともに | <input type="checkbox"/> 3 主に父親 | <input type="checkbox"/> 5 その他 |
| <input type="checkbox"/> 2 主に母親 | <input type="checkbox"/> 4 主に祖父母等の親族 | () |

問8 問7で回答された方は、葛飾区に何年お住まいですか。(1つに○)

- | | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1 1年未満 | <input type="checkbox"/> 3 3年～5年未満 | <input type="checkbox"/> 5 10年～20年未満 |
| <input type="checkbox"/> 2 1年～3年未満 | <input type="checkbox"/> 4 5年～10年未満 | <input type="checkbox"/> 6 20年以上 |

問8-1 問7で回答された方が、葛飾区に住むことになったきっかけは何ですか。(1つに○)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1 結婚を機に転入した | <input type="checkbox"/> 4 子どもの妊娠や出産を機に転入した |
| <input type="checkbox"/> 2 保育所・幼稚園への入園のために転入した | <input type="checkbox"/> 5 実家が区内や近隣だったから |

- ③ 結婚や妊娠・出産の前から住んでいる ⑥ その他 ()

子育てに関する人のつながりについてうかがいます

問9 あて名のお子さんの平日（日中）の子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなた（どの施設）ですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|---------|-----------|----------|
| ① 父母ともに | ④ 祖父母等の親族 | ⑦ 認定こども園 |
| ② 母親 | ⑤ 幼稚園 | ⑧ その他 |
| ③ 父親 | ⑥ 保育所 | () |

問10 あて名のお子さんの子育てに、強く影響があると思われる環境はなんですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|------|-------|-----------|
| ① 家庭 | ③ 幼稚園 | ⑤ 認定こども園 |
| ② 地域 | ④ 保育所 | ⑥ その他 () |

問11 あて名のお子さんを日頃みてもらえる祖父母等の親族や友人・知人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|-----------------------------------|
| ① 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| ② 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| ③ 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| ④ 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| ⑤ いずれもない |

◆問11-1は、問11で、「1」または「2」とお答えの方につながります

問11-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--|
| ① 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| ② 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| ③ 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| ④ 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| ⑤ 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| ⑥ その他 () |

◆問11-2は、問11で、「3」または「4」とお答えの方につながります

問11-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--|
| ① 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| ② 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| ③ 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| ④ 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| ⑤ 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| ⑥ その他 () |

問 12 子育てをする上で、どのような不安や悩みを抱えていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------|------------------------|
| 1 自分の時間がとれず、自由がない | 7 子どもの健康や性格など身体のことについて |
| 2 子育てにおわれ、社会から孤立するよう感じる | 8 子どもの進路や進学など将来について |
| 3 子育てと仕事等との両立が難しい | 9 子育てに伴う経済的な負担について |
| 4 ひとり親のため、子育てに対する負担が大きい | 10 子どもをうっとうしく思うときがある |
| 5 夫婦間あるいは祖父母等の親族間で子育てについての考えが違う | 11 漠然とした不安を抱いている |
| 6 夫または妻(配偶者)の子育てへの関わりが少ない | 12 その他() |
| | 13 特に不安や悩みはない |

問 13 子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。(1つに○)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問 13-1 子育てをする上で、相談できる場所がありますか。(1つに○)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

◆問 13-2 は、問 13 もしくは問 13-1 で「1」とお答えの方にはうかがいます

問 13-2 子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|--|
| 1 夫または妻(配偶者) | 9 民生委員・児童委員 |
| 2 祖父母等の親族 | 10 かかりつけの医師・病院 |
| 3 友人・知人 | 11 子ども総合センター |
| 4 近所の人 | 12 その他自治体の子育て関連窓口 |
| 5 子育て支援施設(地域子育て支援拠点(子育てひろば)、児童館等)・NPOの職員 | 13 育児書や雑誌の育児相談コーナー等 |
| 6 保健所・保健センター | 14 インターネット上の育児相談コーナー等 |
| 7 保育士 | 15 SNS(LINE、Twitter、Facebook、Instagramなど)での友人・知人 |
| 8 幼稚園教諭 | 16 その他() |

問 14 子育てをする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えですか。ご自由にお書きください。

あて名のお子さんの保護者のはたらき方についてうかがいます

◎この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは・・・

- フルタイム＝1週5日程度・1日8時間程度の就労
- パート・アルバイト等＝フルタイム以外の就労



問15 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

項目	該当するもの1つに○	
	母親※	父親※
1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1
2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3
4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
5 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
6 これまで就労したことがない	6	6

※「母親」の欄は父子家庭の場合、記入は不要です。また「父親」の欄は母子家庭の場合、記入は不要です。

※保護者が「自営業、家族従事者」の場合や、「短時間勤務制度（時短勤務）」を利用している場合は、従事している平均的な就業時間で「フルタイム」か「パート・アルバイト等」のいずれかを判断して該当欄に記入してください。



※以下、「自営業、家族従事者」の場合は、設問中の用語の「就労」を「就業」とみなしてお答えください。

また、平均的な「就業時間」より「フルタイム」か「パート・アルバイト等」のいずれかを判断して該当欄に記入してください。

◆問15-1は、問15の「母親」または「父親」で「1」～「4」（就労している）とお答えの方にはうかがいます

問15-1 週のおおよその就労日数と就労時間、家を出る時間と帰宅時間についてご記入ください。（数字は一枠に一字）時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間は、24時間制（例：午後5時⇒17時）でご記入ください。

【母親】（父子家庭の場合、記入は不要です）

ア 1週あたり平均就労日数	<input type="text"/>	日				
イ 1日あたり平均就労時間	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時間				
ウ 家を出る時間	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時	帰宅時間	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時	※24時間制で記入

【父親】（母子家庭の場合、記入は不要です）

ア 1週あたり平均就労日数	<input type="text"/>	日				
イ 1日あたり平均就労時間	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時間				
ウ 家を出る時間	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時	帰宅時間	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時	※24時間制で記入

◆問 15-2 は、問 15 の「母親」または「父親」で、「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労）とお答えの方にはうかがいます

問 15-2 フルタイムへの転換希望はありますか。

項目	該当するもの1つに○	
	母親	父親
1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

◆問 15-3 は、問 15 の「母親」または「父親」で、「5」または「6」（就労していない・就労したことがない）とお答えの方にはうかがいます

問 15-3 就労したいという希望はありますか。（数字は一桁に一字）

【母親】（就労希望と希望する就労形態それぞれ1つに○）

- 1 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- 2 1年より先、一番下の子どもが 歳になった頃に就労したい
- 3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

⇒希望する
就労形態

A フルタイム

B パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）

⇒1週あたり 日 1日あたり 時間

【父親】（就労希望と希望する就労形態それぞれ1つに○）

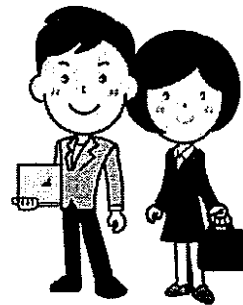
- 1 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- 2 1年より先、一番下の子どもが 歳になった頃に就労したい
- 3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

⇒希望する
就労形態

A フルタイム

B パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）

⇒1週あたり 日 1日あたり 時間



あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業等の利用状況についてうかがいます

※「定期的な教育・保育事業等」とは、月単位で定期的に利用しているものを指します。具体的には、幼稚園や保育所など問 16-1 に示した施設・事業等が含まれます。

問16 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業等」を利用していますか。

(1つに○)

1 利用している

2 利用していない (→問 16-4 へ)

◆以下の質問は、問 16 で「1 利用している」とお答えの方に向かいます

問16-1 あて名のお子さんは、平日の定期的な教育・保育事業等として、どのようなものを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業等をお答えください。また、現在の利用状況と今後の利用希望をご記入ください。(あてはまるものすべてに○。数字は一桁に一字)

※時間は、24時間制(例：午後5時⇒17時)でご記入ください。

※施設・事業名の詳細は、同封資料(A3両面)をご覧ください。

施設・事業名	項目	現在の利用状況	今後の利用希望
1 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	1週あたり	□□ 日	□□ 日
	1日あたり	□□ 時間	□□ 時間
		□□ 時～□□ 時	□□ 時～□□ 時
2 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業(定期的に利用する場合))	1週あたり	□□ 日	□□ 日
	1日あたり	□□ 時間	□□ 時間
		□□ 時～□□ 時	□□ 時～□□ 時
3 認可保育所 (国が定める基準に適合した施設で東京都の認可を受けた定員20人以上のもの)	1週あたり	□□ 日	□□ 日
	1日あたり	□□ 時間	□□ 時間
		□□ 時～□□ 時	□□ 時～□□ 時
4 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	1週あたり	□□ 日	□□ 日
	1日あたり	□□ 時間	□□ 時間
		□□ 時～□□ 時	□□ 時～□□ 時
5 小規模保育施設 (対象年齢0～3歳未満、区が審査確認し認可した施設で定員6～19人のもの)	1週あたり	□□ 日	□□ 日
	1日あたり	□□ 時間	□□ 時間
		□□ 時～□□ 時	□□ 時～□□ 時
6 家庭的保育事業所 (保育ママ) (対象年齢0～3歳未満、家庭的な雰囲気のもとで、5人以下の子どもを保育する事業)	1週あたり	□□ 日	□□ 日
	1日あたり	□□ 時間	□□ 時間
		□□ 時～□□ 時	□□ 時～□□ 時

施設・事業名	項目	現在の利用状況	今後の利用希望
7 事業所内保育施設 (事業所の保育施設などで従業員の子どもと地域の子どもと一緒に保育する施設)	1週あたり	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
	1日あたり	<input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 時間
		<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時	<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時
8 認証保育所 (認可保育所ではないが、東京都が認証した施設)	1週あたり	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
	1日あたり	<input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 時間
		<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時	<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時
9 企業主導型保育施設 (企業が従業員の働き方に応じて設置する保育施設や、地域の企業が共同で設置・利用する保育施設)	1週あたり	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
	1日あたり	<input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 時間
		<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時	<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時
10 その他の認可外保育施設	1週あたり	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
	1日あたり	<input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 時間
		<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時	<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時
11 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの自宅で保育する事業)	1週あたり	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
	1日あたり	<input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 時間
		<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時	<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時
12 ファミリー・サポート・センター (ファミリー・サポート・センターに登録している地域住民が子どもを預かる事業)	1週あたり	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
	1日あたり	<input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 時間
		<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時	<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時
13 その他 ()	1週あたり	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> 日
	1日あたり	<input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 時間
		<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時	<input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時

問16-2 利用している理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1	子どもの教育や発達のため	
2	子育てをしている方が現在就労している	
3	子育てをしている方が仕事に就く予定である/仕事を探している	
4	子育てをしている方が家族・親族などを介護している	
5	子育てをしている方が病気や障害がある	
6	子育てをしている方が学生である	
7	その他()	

問16-3 現在利用している事業等を選んだ理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1 教育・保育内容に魅力を感じたから | 7 園庭があるから |
| 2 教諭、保育士の人柄等に魅力を感じたから | 8 建物や設備が良かったから |
| 3 利用したい時間に関園しているから | 9 金銭的負担が小さかったから |
| 4 自宅や職場から近いから | 10 友人・知人からの情報、口コミ |
| 5 通勤経路上にあるから | 11 その事業を選ばざるを得なかったから |
| 6 駅から近いから | 12 その他() |

◆問16-4は、問16で「2 利用していない」とお答えの方にかがいます

問16-4 現在幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業等」を利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1 (子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 必要がない |
| 2 子どもの祖父母等の親族の人がみている |
| 3 近所の人や友人・知人がみている |
| 4 利用したいが、施設・事業等に空きがない |
| 5 利用したいが、経済的な理由で施設・事業等を利用できない |
| 6 利用したいが、延長・夜間等を行っている施設の場所や時間帯の条件が合わない |
| 7 利用したいが、施設・事業等の質や場所など、納得できる施設・事業等がない |
| 8 子どもがまだ小さいため <input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている |
| 9 その他() |

8に○を付けた場合、こちらをご記入ください。

【すべての方にかがいます】

問17 定期的な教育・保育事業等を利用したい場所はどこですか。(どちらかに○)

- | | |
|--------|---------|
| 1 葛飾区内 | 2 葛飾区以外 |
|--------|---------|

問18 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業等として、「定期的」に利用したいと考える事業等をお答えください。(あてはまるものすべてに○)
なお、これらの事業等の利用には、一定の利用者負担が発生する前提でお答えください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 幼稚園 | 8 認証保育所 |
| 2 幼稚園の預かり保育 | 9 企業主導型保育施設 |
| 3 認可保育所 | 10 その他の認可外保育施設 |
| 4 認定こども園 | 11 居宅訪問型保育 |
| 5 小規模保育施設 | 12 ファミリー・サポート・センター |
| 6 家庭的保育事業所(保育ママ) | 13 ベビーシッター |
| 7 事業所内保育施設 | 14 その他() |

問18-1 問18で答えた事業等を選んだ理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1 教育・保育内容に魅力を感じたから | 7 園庭があるから |
| 2 教諭、保育士の人柄等に魅力を感じたから | 8 建物や設備が良かったから |
| 3 利用したい時間に関園しているから | 9 金銭的負担が小さかったから |
| 4 自宅や職場から近いから | 10 友人・知人からの情報、口コミ |
| 5 通勤経路上にあるから | 11 その他() |
| 6 駅から近いから | |

◆問 18-2 は、問 18 で「1 幼稚園」または「2 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ他の事業等のいずれかにも○をつけた方にうかがいます

問18-2 1～14の事業等の中で、特に幼稚園（預かり保育を合わせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（どちらかに○）

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

【すべての方にうかがいます】

問19 現在、利用している、利用していないに関わらず、幼児教育・保育の無償化の実施後における、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業等の利用希望をお答えください。（1つに○）

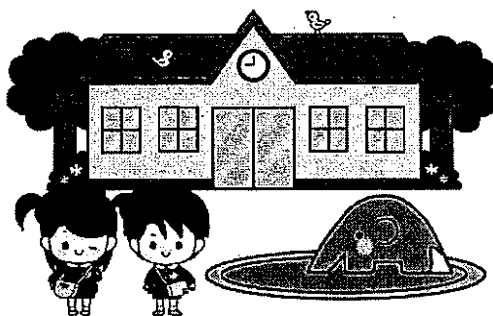
- | |
|---|
| 1 無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、新たに教育・保育の事業等を利用したい |
| 2 無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、現在利用している教育・保育の事業等を変更したい |
| 3 無償化の実施後も、現在利用している教育・保育の事業等是不変 |
| 4 無償化の実施に関わらず、教育・保育の事業等是不利用 |
| 5 その他（ ） |

◆問 19-1 は、問 19 で「1」または「2」とお答えの方にうかがいます

問19-1 利用を希望する平日の教育・保育の事業等はどれですか。（1つに○）

※施設・事業名の詳細は、同封資料（A 3 画面）をご覧ください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 幼稚園 | 8 認証保育所 |
| 2 幼稚園の預かり保育 | 9 企業主導型保育施設 |
| 3 認可保育所 | 10 その他の認可外保育施設 |
| 4 認定こども園 | 11 居宅訪問型保育 |
| 5 小規模保育施設 | 12 ファミリー・サポート・センター |
| 6 家庭的保育事業所（保育ママ） | 13 ベビーシッター |
| 7 事業所内保育施設 | 14 その他（ ） |



あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況等についてうかがいます

問20 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育てひろば」等と呼ばれています）を利用していますか。また、利用している場合は、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。（あてはまるものすべてに○。数字は一桁に一字）

- 1 地域子育て支援拠点事業（子育てひろば）
 1週あたり 回 もしくは1か月あたり 回程度
- 2 その他葛飾区で実施している類似の事業（具体名：）
 1週あたり 回 もしくは1か月あたり 回程度
- 3 利用していない

◎子育てひろばとは・・・

区内各地区に開設されている基幹型児童館や私立認可保育所などに親子向けのスペースを用意し、乳幼児や保護者はどなたでも自由に利用できる「集いの場」です。育児に関する情報の提供や、手遊び・体操などの簡単なプログラム、育児相談なども実施しています。

◆問 20-1 は、問 20 で「1」または「2」とお答えの方に向かいます

問 20-1 実際に事業を利用して、いかがでしたか。（①②ごとにそれぞれあてはまるものすべてに○）

①保護者

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| 1 友人・知人ができた | 6 子育てを楽しむ余裕ができた |
| 2 子育てに関する相談ができた | 7 規則正しい生活を送れるようになった |
| 3 子育てに関する情報を入手できた | 8 その他（ <input type="text"/> ） |
| 4 外出の機会が増えた | 9 特になし |
| 5 不安や孤独感等を感じるものが減った | |

②お子さん

- | | |
|-------------------|-------------------------------|
| 1 遊び相手ができる | 6 生活リズムができた |
| 2 身体を動かすようになった | 7 よく寝るようになった |
| 3 道具などの使い方が上手になった | 8 その他（ <input type="text"/> ） |
| 4 食欲や食事が増えた | 9 特になし |
| 5 社会のルールを学ぶ機会を得た | |

◆問 20-2 は、問 20 で「3」とお答えの方に向かいます

問 20-2 利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------------|--|
| 1 幼稚園や保育所等に通っており、時間がない | |
| 2 通いやすい場所がない | |
| 3 施設に入りにくい等、利用しにくい | |
| 4 地域子育て支援拠点事業について知らなかった | |
| 5 魅力を感じる事業が行われていない | |
| 6 その他（ <input type="text"/> ） | |
| 7 特になし | |

問21 問20のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。また、利用したい、利用日数を増やしたい場合は、おおよその利用回数（頻度）もご記入ください。（1つに○。数字は一枠に一字）

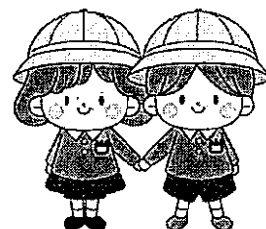
1	利用していないが、今後利用したい	1週あたり	<input type="text"/>	回	もしくは1か月あたり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	回
2	すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい	1週あたり更に	<input type="text"/>	回	もしくは1か月あたり更に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	回
3	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない							

問21-1 地域の子育て支援拠点事業について、今後、どのような場所にあれば（より）参加しようと思いませんか。またどのような内容やイベント等があれば参加しようと思いませんか。ご自由にお書きください。

問22 以下の事業等の認知度、利用状況と今後の利用希望についてお答えください。なお、事業等によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。（それぞれあてはまるもの1つに○）

※施設・事業名の詳細は、同封資料（A 3両面）をご覧ください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
1 母親（父親）学級、両親学級、 育児学級 (「ハローベビー教室」「パパママ教室」等)	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
2 保健センターの情報・相談事業 (「ゆりかご葛飾（ゆりかご面接）」等)	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
3 保育所や幼稚園の園庭等の開放 (「ふれあい体験保育」等)	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
4 子ども総合センター・ 金町子どもセンター	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
5 総合教育センター (「就学相談」等)	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
6 赤ちゃんの駅・赤ちゃんふらっと	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
7 葛飾区発行の子育て支援情報誌 (「育児支援ガイドブック」等)	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>



**あて名のお子さんの平日夜間(20時以降)や土曜日、日曜日・祝日の
定期的な教育・保育事業等の利用希望についてうかがいます**

問23 あて名のお子さんについて、平日の夜間(20時以降)や土曜日、日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業等の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます)利用希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。なお、これらの事業等の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。(ア・イ・ウごとにそれぞれ1つに○。数字は一枠に一字)

※定期的な保育・教育事業等とは、問16-1に示す事業で幼稚園、認可保育所、認可外保育施設などの事業を指します。祖父母等の親族や友人・知人による預かりは含みません。

ア 平日夜間 (20時以降)	<input type="checkbox"/> 1 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 (<input type="text"/> <input type="text"/>) 時 ~ (<input type="text"/> <input type="text"/>) 時まで
	<input type="checkbox"/> 2 ほぼ毎週利用したい	
	<input type="checkbox"/> 3 月に1~2回は利用したい	
イ 土曜日	<input type="checkbox"/> 1 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 (<input type="text"/> <input type="text"/>) 時 ~ (<input type="text"/> <input type="text"/>) 時まで
	<input type="checkbox"/> 2 ほぼ毎週利用したい	
	<input type="checkbox"/> 3 月に1~2回は利用したい	
ウ 日曜日・ 祝日	<input type="checkbox"/> 1 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 (<input type="text"/> <input type="text"/>) 時 ~ (<input type="text"/> <input type="text"/>) 時まで
	<input type="checkbox"/> 2 ほぼ毎週利用したい	
	<input type="checkbox"/> 3 月に1~2回は利用したい	

◆問23-1は、問23で「3 月に1~2回は利用したい」とお答えの方にかがいます

問23-1 回答の理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

<input type="checkbox"/> 1 月に数回仕事が入るため	<input type="checkbox"/> 4 リフレッシュのため
<input type="checkbox"/> 2 買い物等の用事をまとめて済ませるため	<input type="checkbox"/> 5 その他
<input type="checkbox"/> 3 家族・親族等の介護や手伝いが必要なため	(<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>)



あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます

◆問24は、平日の定期的な教育・保育事業等(問16)を「1 利用している」とお答えの方にはうかがいます

問24 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで、幼稚園や保育施設等を利用できなかったことはありますか。
(1つに○)

1 あった 2 なかった (→問 25 へ)



◆問 24-1 は、問 24 で「1」とお答えの方にはうかがいます

問24-1 どのように対処しましたか。⇒この1年間に対処した日数もご記入ください。

(あてはまるものすべてに○。数字は一枠に一字)

※半日程度の対応も1日とカウントしてください。

※施設・事業名の詳細は、同封資料 (A 3 両面) をご覧ください。

1	父親が仕事を休んだ	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	→問 24-2 へ
2	母親が仕事を休んだ	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
3	(同居者を含む) 祖父母等の親族や友人・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
4	父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	→次ページ 問 24-5 へ
5	病児・病後児のための保育施設を利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
6	訪問型病後児保育を利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
7	ベビーシッターを利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
8	ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
9	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	
10	その他 ()	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	

◆以下の質問は、問 24-1 で「1」または「2」(父親または母親が仕事を休んだ)とお答えの方にはうかがいます

問24-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。「1 できれば利用したい」とお答えの方は、日数についてもご記入ください。

なお、病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(1つに○。数字は一枠に一字)

1 できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい ⇒ 日

2 利用したいとは思わない

◆問 24-3 は、問 24-2 で「1」とお答えの方にはうかがいます

問24-3 病児・病後児のための保育施設等を利用する場合、どの形態が望ましいですか。(あてはまるものすべてに○)

1 他の施設(幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業

2 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業

3 地域住民等が子育て家庭の近くの場所で保育する事業等(ファミリー・サポート・センター等)

4 訪問型病児・病後児保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの自宅で保育する事業)

5 その他 ()

(→次ページ 問 24-4 へ)

◆問 24-4 は、問 24-2 で「2 利用したいとは思わない」とお答えの方につながります

問 24-4 病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安だから
- 2 施設の場所や利用可能時間、日数などの利便性がよくないから (施設型の場合)
- 3 事業を実施している場所がわからないから (施設型の場合)
- 4 自宅に来てもらうことに抵抗があるから (訪問型の場合)
- 5 利用料がかかる・高いから
- 6 利用料がわからないから
- 7 対象者になるのかどうかわからないから
- 8 利用方法 (手続き等) がわからないから
- 9 親が仕事を休んで対応できるから
- 10 子どもが病気的时候は、親の責任で看病することが当然だから
- 11 その他 ()

◆問 24-5 は、問 24-1 で「3」～「10」のいずれかにお答えの方につながります

問 24-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。「1 できれば仕事を休んで子どもをみたい」とお答えの方は、日数についてもご記入ください。(どちらか近い方に○。数字は一桁に一字)

1 できれば仕事を休んで子どもをみたい ⇒ 日

2 休んで子どもをみることは非常に難しい

◆問 24-6 は、問 24-5 で「2」とお答えの方につながります

問 24-6 回答の理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 1 子どもの看護を理由に休みがとれない
- 2 自営業なので休めない
- 3 休暇日数が足りないので休めない
- 4 その他 ()

あて名のお子さんの不特定の教育・保育事業等や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問 25 あて名のお子さんについて、日中の定期的な教育・保育事業や病気のため以外に、親の通院、不特定の就労や私用、リフレッシュ等の目的で不特定に利用している事業等がありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をして、1年間の利用日数(おおよそ)もご記入ください。(あてはまるものすべてに○。数字は一桁に一字)

1 一時預かり (私用など、理由を問わず、私立保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
2 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不特定に利用する場合のみ)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
3 ファミリー・サポート・センター (ファミリー・サポート・センターに登録している地域住民が子どもを預かる事業)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
4 トワイライトステイ(夜間養護等事業) (児童養護施設などで夜間に子どもを保護する事業)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
5 ベビーシッター	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
6 その他 ()	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
7 利用していない			

◆問 25-1 は、問 25 で「7」とお答えの方にかがいます

問25-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 特に利用する必要がないから
- 2 利用したい事業等が地域にないから
- 3 事業等の質に不安があるから
- 4 事業等の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくないから
- 5 利用料がかかる・高いから
- 6 利用料がわからないから
- 7 事業等の対象者になるのかわからないから
- 8 事業等の利用方法(手続き等)がわからないから
- 9 その他()

問26 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で、年間何日くらい事業等を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数をご記入ください。なお、事業等の利用には一定の利用者負担が発生します。(あてはまるものすべてに○。数字は一桁に一字)

1	利用したい	年間計			日
A	私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的				日
B	冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等				日
C	不規則の就労				日
D	その他()				日
2	利用する必要はない				

◆問 26-1 は、問 26 で「1」とお答えの方にかがいます

問26-1 問26の目的でお子さんを預ける場合、どのような施設、事業形態に預けたいですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 大規模施設で子どもを保育する事業等(幼稚園・保育所等)
- 2 1よりも小規模な施設で子どもを保育する事業等
- 3 地域住民等が子育て家庭の近くの場所で保育する事業等(ファミリー・サポート・センター等)
- 4 その他()

問27 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます)あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの泊数もご記入ください。(あてはまるものすべてに○。数字は一桁に一字)

1	あった			
A	(同居者を含む)祖父母等の親族や友人・知人にみてもらった (→問 27-1へ)			泊
B	ショートステイ(短期入所生活援助事業)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業)			泊
C	B以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した			泊
D	仕方なく子どもを同行させた			泊
E	仕方なく子どもだけで留守番をさせた			泊
F	その他()			泊
2	なかった			

問29 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ利用を希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。（あてはまるものすべてに○。数字は一枠に一字）

※かなり先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1	自宅	週に <input type="text"/> 日くらい
2	祖父母等の親族宅や友人・知人宅	週に <input type="text"/> 日くらい
3	習い事(各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など)	週に <input type="text"/> 日くらい
4	児童館*	週に <input type="text"/> 日くらい
5	わくわくチャレンジ広場（放課後子ども事業）	週に <input type="text"/> 日くらい
6	学童保育クラブ	週に <input type="text"/> 日くらい ⇒下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7	ファミリー・サポート・センター	週に <input type="text"/> 日くらい
8	図書館、公園など	週に <input type="text"/> 日くらい
9	民間の放課後等デイサービスなど	週に <input type="text"/> 日くらい
10	その他()	週に <input type="text"/> 日くらい

※児童館内で実施している学童保育クラブの利用を希望する場合は、6に回答

◆問 30、31 は、問 28 または問 29 で「6 学童保育クラブ」とお答えの方にかがいます

問 30 あて名のお子さんについて、学童保育クラブを利用したい理由について、優先順位の高い順に上位3つまで選び、番号をご記入ください。

優先順位 ① () ② () ③ ()

1	法令等により規定された事業だから
2	18時または延長時間（18時以降）まで預かってもらえるから
3	子どもの友達が学童保育クラブに行く予定だから
4	間食（おやつ）の提供があるから
5	学童保育クラブ以外の取組み（事業）がよくわからないから
6	学童保育クラブ以外の取組み（事業）では不安があるから
7	連絡帳等によって放課後の子どもの様子を知りたいから
8	その他 ()

問 31 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育の利用希望はありますか。（1つに○。数字は一枠に一字）

1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯 (<input type="text"/> <input type="text"/>) 時～(<input type="text"/> <input type="text"/>) 時まで
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3	利用する必要はない	



**すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます**

問 32 あて名のお子さん生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
取得していない方は、育児休業を取得していない理由にあてはまる番号をご記入ください。

母親（1つに○。数字は一枠に一字）	父親（1つに○。数字は一枠に一字）
<p>① 働いていなかった</p> <p>② 取得した（取得中である） →取得期間 <input style="width: 30px;" type="text"/> 年 <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> か月</p> <p>③ 取得していない →取得していない理由 （下から番号を選んでご記入ください） （あてはまるものすべて） (<input style="width: 100px;" type="text"/>)</p>	<p>① 働いていなかった</p> <p>② 取得した（取得中である） →取得期間 <input style="width: 30px;" type="text"/> 年 <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> か月</p> <p>③ 取得していない →取得していない理由 （下から番号を選んでご記入ください） （あてはまるものすべて） (<input style="width: 100px;" type="text"/>)</p>

- | |
|--|
| <p>① 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったから</p> <p>② 仕事が忙しかったから</p> <p>③ （産休後に）仕事に早く復帰したかったから</p> <p>④ 仕事に戻るのが難しそうだったから</p> <p>⑤ 昇給・昇格などが遅れそうだったから</p> <p>⑥ 収入減となり、経済的に苦しくなるから</p> <p>⑦ 保育所などに預けることができたから</p> <p>⑧ 配偶者が育児休業制度を利用したから</p> <p>⑨ 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかったから</p> <p>⑩ 途中からでは保育所に入りにくいから</p> <p>⑪ 子育てや家事に専念するため退職したから</p> <p>⑫ 職場に育児休業の制度がなかったから（就業規則に定めがなかったから）</p> <p>⑬ 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかったから</p> <p>⑭ 育児休業を取得できることを知らなかったから</p> <p>⑮ 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職したから</p> <p>⑯ その他（ <input style="width: 100px;" type="text"/> ）</p> |
|--|

問 32-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業および企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。
（1つに○）

- | |
|---|
| <p>① 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた</p> <p>② 育児休業給付のみ知っていた</p> <p>③ 保険料免除のみ知っていた</p> <p>④ 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった</p> |
|---|

◆問 32-2 は、問 32 で「2 育児休業を取得した（取得中である）」とお答えの方にはうかがいます

問 32-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

項目	該当するもの1つに○	
	母親	父親
1 育児休業取得後、職場に復帰した	1	1
2 現在も育児休業中である（→問 32-9 へ）	2	2
3 育児休業中に離職した	3	3

◆以下の質問は、問 32-2 で「1」とお答えの方にはうかがいます

問 32-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

※年度初めでの認可保育所の入所を希望して、1月～2月頃復帰し一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際は希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」に○をしてください。

項目	該当するもの1つに○	
	母親	父親
1 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1	1
2 それ以外だった	2	2

問 32-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。それぞれご記入ください。（数字は一枠に一字）

(1) 母親

実際の職場復帰	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	か月	希望	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	か月
---------	----------------------	---	----------------------	----------------------	----	----	----------------------	---	----------------------	----------------------	----

(2) 父親

実際の職場復帰	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	か月	希望	<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	か月
---------	----------------------	---	----------------------	----------------------	----	----	----------------------	---	----------------------	----------------------	----

問 32-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。それぞれご記入ください。（数字は一枠に一字）

(1) 母親

<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	か月
----------------------	---	----------------------	----------------------	----

(2) 父親

<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	か月
----------------------	---	----------------------	----------------------	----

◆問 32-6 は、問 32-4 で「実際の復帰と希望が異なる」とお答えの方にはうかがいます

問 32-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方

項目	該当するものすべてに○	
	母親	父親
1 希望する保育所に入るため	1	1
2 配偶者や家族の希望があったため	2	2
3 経済的な理由で早く復帰する必要があった	3	3
4 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
5 その他（ ）	5	5

(2) 「希望」より遅く復帰した方

項目	該当するものすべてに○	
	母親	父親
1 希望する保育所に入れなかったため	1	1
2 自分や子どもなどの体調が悪くなかったため	2	2
3 配偶者や家族の希望があったため	3	3
4 職場の受け入れ態勢が整ってなかったため	4	4
5 子どもをみてくれる人がいなかったため	5	5
6 その他 ()	6	6

◆問 32-7 は、問 32-2 で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」とお答えの方には、問 32-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

項目	該当するもの1つに○	
	母親	父親
1 利用する必要がなかった、もともと短時間勤務だった	1	1
2 利用した	2	2
3 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	3	3

◆問 32-8 は、問 32-7 で「3」とお答えの方には、問 32-8 利用しなかった (利用できなかった) 理由は何ですか。

項目	該当するものすべてに○	
	母親	父親
1 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったから	1	1
2 仕事が忙しかったから	2	2
3 短時間勤務にすると給与が減額されるから	3	3
4 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がるから	4	4
5 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用したから	5	5
6 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかったから	6	6
7 子育てや家事に専念するため退職したから	7	7
8 職場に短時間勤務制度がなかったから (就業規則に定めがなかった)	8	8
9 短時間勤務制度を利用できることを知らなかったから	9	9
10 その他 ()	10	10

◆問 32-9 は、問 32-2 で「2 現在も育児休業中である」とお答えの方には、問 32-9 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、1歳になったときに必ず預けられる事業等があっても1歳になる前に復帰しますか。

問 32-9 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、1歳になったときに必ず預けられる事業等があっても1歳になる前に復帰しますか。

項目	該当するもの1つに○	
	母親	父親
1 1歳になるまで育児休業を取得したい	1	1
2 1歳になる前に復帰したい	2	2

【すべての方にうかがいます】

問 33 安心して子育てができる環境について、葛飾区を総合的にどのように評価しますか。(1つに○)

- | | | | | | | | | | |
|---|-------|---|----|---|----|---|------|---|----|
| 1 | 非常に良い | 2 | 良い | 3 | 普通 | 4 | やや悪い | 5 | 悪い |
|---|-------|---|----|---|----|---|------|---|----|

問34 最後に、問33の評価理由や、葛飾区の子育てに関して日頃お感じになっていることや悩みごと、ご意見やご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。